

Xperia 1 IV

取扱説明書

Xperia 1 IV 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

取扱説明書について.....	4
----------------	---

Android™ 13の新機能

Android™ 12からAndroid™ 13へバージョンアップする.....	6
Android™ 13で変わること.....	7
搭載アプリの変更について.....	9
端末設定の変更について.....	11

Android™ 14の新機能

Android™ 13からAndroid™ 14へバージョンアップする.....	14
Android™ 14で変わること.....	15
搭載アプリの変更について.....	16
端末設定の変更について.....	18

ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....	22
eSIMについて.....	23
SIMカードについて.....	27
SDカードについて.....	28
充電する.....	32
電源を入れる／切る.....	34
初期設定を行う.....	36
Google アカウントを設定する.....	39
画面ロックを解除する.....	43

操作に自信のない方は

スマホはじめてガイドについて.....	46
---------------------	----

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ.....	48
タッチパネルの使いかた.....	48
マナーモードについて.....	49
機内モードについて.....	51
文字を入力する.....	51
サイドセンスについて.....	56
ソフトウェアの更新について.....	59

画面の見かた

画面について.....	62
ステータスバーについて.....	70
通知パネルを利用する.....	71
クイック設定パネルを利用する.....	73

電話／電話帳

電話をかける／受ける.....	78
電話帳／通話履歴／お気に入りから電話をかける.....	84
オプションサービス.....	86
電話番号について.....	92
通話の設定をする.....	93
電話帳を利用する.....	94
電話帳データを読み込む.....	103
電話帳データを保存する.....	105

メール

+メッセージについて.....	108
+メッセージ利用の準備を行う.....	109
連絡先を利用する.....	114
メッセージを送信する.....	120
メッセージを確認する.....	127
グループメッセージを利用する.....	135
スタンプを利用する.....	139
+メッセージの設定をする.....	141
バックアップ/復元する.....	148
公式アカウントとは.....	156
公式アカウントを検索する.....	157
公式アカウントを利用するには.....	160
公式アカウントを管理する.....	161
Gmailを利用する.....	163

インターネット

Chromeを利用する.....	170
------------------	-----

カメラ

Photo Pro (カメラ) について.....	176
ベーシックモードで撮る.....	177
写真/動画を見る (フォト)	181
写真/動画を管理する (フォト)	182
写真を加工する (フォト)	184
ベーシックモードの設定を行う.....	186
QRコードを読み取る.....	189
AUTO/P/S/Mモードで撮る.....	190
Video Proを利用する.....	196
Cinema Pro (Cinematography Pro) を利用する.....	200

アプリの基本

アプリについて.....	204
アプリを追加/削除する.....	208

便利な機能

My SoftBankを利用する.....	214
緊急速報メールを利用する.....	214
Google マップを利用する.....	215
音声操作を利用する.....	217
指紋認証機能を利用する.....	218
Google 検索を利用する.....	221
電卓で計算をする.....	221
ライトを点灯する.....	222
カレンダーを利用する.....	223
時計/アラームを利用する.....	225
YouTubeを利用する.....	230
音楽を聴く (ミュージック)	231
Game enhancerを利用する.....	231
NFC/おサイフケータイ®を利用する.....	236

データの管理

データの保存について.....	240
バックアップと復元.....	240
かんたんデータコピーを利用する.....	241
ほかの携帯電話からデータを取り込む.....	241

ダウンロードしたファイルを利用する.....	242
ドライブを利用する.....	242
パソコンとUSBで接続する.....	243

Wi-Fi/Bluetooth

Wi-Fiで接続する.....	246
Bluetooth機能を利用する.....	252
テザリングオプションを利用する.....	257

端末設定

端末設定について.....	262
データ使用量の設定.....	263
バッテリーの設定.....	268
音設定.....	269
画面設定.....	274
セキュリティの設定.....	276
システムの設定.....	282
その他の端末設定.....	285

海外でのご利用

海外でご利用になる前に.....	296
海外で電話をかける.....	298

困ったときは

電源が切れる.....	302
充電ができない/遅い.....	302
電池の消費が早い.....	303
画面が暗い.....	303
画面が突然消える.....	304
画面が固まったまま動かない.....	304
指紋認証ができない.....	305
本機が温かい.....	305
SDカードが利用できない.....	306
メールの送信/受信ができない.....	306
インターネットにアクセスできない.....	307
通話ができない.....	307
アプリが利用できない.....	308
その他のトラブル.....	308

保証/仕様/お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....	310
仕様.....	310
本製品の電波防護への適合性について.....	311
RF Exposure Information of This Product.....	312
FCC Statement for the USA.....	313
VCCIについて.....	314
お問い合わせ先.....	314

はじめにお読みください

取扱説明書について.....	4
----------------	---

取扱説明書について

取扱説明書では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。

また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧ください、正しくお取り扱いください。

ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

データ通信について

- ・本製品は、常時インターネットに接続される仕様のため、データの同期など一部自動的に通信を行う場合があります。
- ・アプリのダウンロードや動画の視聴など、データ量の大きい通信を行うと、データ通信料が高額になりますので、データ通信定額サービスのご加入を強くおすすめします。
- ・お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi®通信中であってもデータ通信料が発生する場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

取扱説明書に記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。取扱説明書に記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

取扱説明書では、本製品のことを「本機」と表記しています。microSD™/microSDHC™/microSDXC™カードは「SDカード」と表記しています。

Android™ 13の新機能

Android™ 12からAndroid™ 13へバージョンアップする.....	6
Android™ 13で変わること.....	7
搭載アプリの変更について.....	9
端末設定の変更について.....	11

Android™ 12からAndroid™ 13へバージョンアップする

！ ソフトウェア更新時のご注意

電波について

電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中で電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

保存されているデータ/設定について

本機の状態（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。


ソフトウェア更新を行うと設定の一部がお買い上げ時の状態に戻る場合があります。

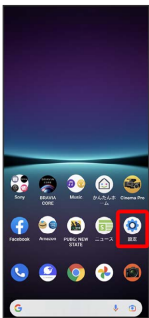
Android™ 12からAndroid™ 13へバージョンアップする

通知パネルに表示されるソフトウェア更新の通知をタップし、画面の指示に従って操作してください。

次の手順でも更新することができます。

1

ホーム画面で （設定）



2

システム



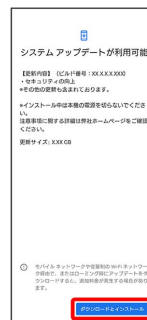
3

システム アップデート



4

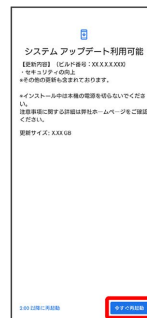
ダウンロードとインストール



・インストールが一時停止した場合は画面内容を確認し、インストールを続けるときは **再開** をタップしてください。

5

今すぐ再起動



 再起動後、バージョンアップは完了します。

Android™ 13で変わること

Androidのバージョンアップを行うと、バージョンが13に変更されます。それに伴い、操作性が向上し、アプリの操作にも変更が加えられます。


ここでは、バージョンアップ後の変更ポイントを簡単に説明します。

通知LEDについて

通知LEDの通知内容が変更されます。

通知LEDの色と表示状態	通知内容
赤の点灯	充電中（電池残量19%以下）
橙の点灯	充電中（電池残量20～89%）
赤の点滅	電池残量19%以下




ロック画面について

画面のデザインが一部変更されたり、機能が追加されたりします。デバイスコントロールアプリのインストールと必要な設定が完了すると、ロック画面に  が表示されます。アイコンをロングタッチして、ロック画面から各機能に簡単にアクセスできます。

+ ロック画面に を表示するかどうかを設定する


ホーム画面で （設定） →  画面設定 →  ロック画面

→  デバイス コントロールを表示

- ・  デバイス コントロールを表示 をタップするたびに、有効（）／無効（）が切り替わります。
- ・ 画面ロック解除方法を「パターン」／「ロックNo.」／「パスワード」に設定しているときのみ設定できます。

ホーム画面について







ホーム画面やアイコンなどをロングタッチして表示されるメニューや、操作中に表示される確認画面など、画面のデザインが一部変更されます。




ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ →  壁紙とスタイル と操作して、壁紙や本機のスタイルを設定できます。「壁紙を変更する」の手順が一部変更されます。






- 1 タップしてプレビューを表示
- 2 壁紙を変更
- 3 壁紙の色に合わせてスタイルを設定
- 4 ダークモードを設定
- 5 テーマアイコンを設定
- 6 アプリグリッドを設定
- 7 本機の基本の色に合わせてスタイルを設定

+ 壁紙を変更する

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ →  壁紙とスタイル →  壁紙の変更 →  デバイスに保存されている壁紙 /  ライブ壁紙 →  壁紙をタップ →  ✓






・ 設定する画面によっては、引き続き  ホーム画面 /  ロック画面 /  ホーム画面とロック画面 と操作してください。

・ ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ →  壁紙とスタイル →  壁紙の変更 →  マイフォト と操作して、写真を壁紙に設定することもできます。

初期設定について

画面のデザインや手順、項目が一部変更されます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

文字入力について

文字を入力するとき使用するキーボードに「五十音」が追加されます。文字入力画面で  →  言語 →  日本語 →  五十音 →  完了 と操作して設定できます。

ウィジェットについて

「Digital Wellbeing」が追加されます。

通知アイコンについて

✉ (アプリの更新通知) が 📧 に変更されます。

🔋 (電池残量が少ない状態) の表示条件が変更されます。電池残量20%以下になると表示されます。

ステータスアイコンについて

📶 (モバイルデータ通信利用不可) が追加されます。

🌐 (圏外) が 📶 に変更されます。

📶 (Wi-Fi® ネットワーク接続中) のアイコンの左側に表示されていた接続先の規格を表す数字は、表示されなくなります。

クイック設定パネルについて

クイック設定パネルの構成やデザインが変更されます。「QRコードのスキャン」「片手モード」「色補正」「セキュリティとプライバシー」「音検知通知」「音声文字変換」が追加されます。「色を反転」が「色反転」に変更されます。



- 1 画面の明るさを調節
- 2 クイック設定ツール
タップして各機能のON/OFFなどを設定できます。
- 3 現在の表示位置
クイック設定ツールの表示位置を示します。クイック設定ツールを左右にフリックすると、表示位置を切り替えられます。
- 4 音質と画質の情報や設定状況を表示
- 5 実行中のアプリを確認
タップして実行中のアプリの一覧を表示し、実行中のアプリを停止することができます。¹
- 6 クイック設定ツールの追加や削除、表示位置の変更
- 7 端末設定を表示
- 8 電源メニューを表示

1 アプリによっては停止できない場合があります。

搭載アプリについて

搭載アプリの一部がバージョンアップされたり、追加/変更/削除されたりします。

詳しくは、「[搭載アプリの変更について](#)」を参照してください。

アプリに必要な許可の設定について

アプリの通知の許可画面が表示されるようになります。

Game enhancerについて



ゲーム中に 🎮 ➡ **ゲームモード** と操作して表示される「ゲームモード」画面で、ゲームに最適なモードを選び、ゲームプレイの体験補助として、本機の状態を確認することができるようになります。





+ ゲームモードで本機の状態を確認する

ゲーム中に 🎮 ➡ **ゲームモード** ➡ **パフォーマンス優先**
/
バランス / **省電力優先** / **カスタム** ➡ 各項目を確認

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・「パフォーマンス優先」「バランス」「省電力優先」では、各モードでおすすめのプリセット値が適用され、グレーで表示されます。すべての項目を調整してお好みのゲーム環境に設定したい場合は、「カスタム」を選択してください。
- ・「HSパワーコントロール」「メモリー解放」「タッチエリアの最適化」の設定はモード間で共通です。ゲームごとに設定することができます。
- ・「Xperia Stream設定」は、本機にXperia Streamを装着したときのみ設定できます。

Bluetooth®機能について

ホーム画面で  (設定) →  機器接続 と操作して表示される設定項目が変更され、Bluetooth機能の手順や機能が一部変更されます。

ホーム画面で  (設定) →  機器接続 →  接続の設定 →  Bluetooth と操作して表示される設定項目に「オーディオ共有」「オーディオ共有：Bluetoothプライバシーコード」が追加されます。Bluetooth LE Audioの「オーディオ共有」機能を使用すると、複数のヘッドホンなどに同時に音声を配信でき、同じコンテンツを複数の人で楽しむことができます。



- ・ 配信先のBluetooth機器がLE Audioに対応している必要があります。
- ・ Bluetooth LE Audio機能の詳細についてはXperia™のウェブサイト (<https://xperia.sony.jp/myxperia/>) をご覧ください。

+ Bluetooth利用時の操作

ペア設定済みのBluetooth機器と接続する

ホーム画面で  (設定) →  機器接続 → 「保存済みのデバイス」欄の接続したい機器をタップ

Bluetooth通信で受信したファイルを確認する

ホーム画面で画面を上フリック →  (Files) →  ダウンロード

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

端末設定について


画面の構成やデザインが一部変更されます。また、設定項目が追加／変更／削除されます。

詳しくは、「[端末設定の変更について](#)」を参照してください。

搭載アプリの変更について

搭載アプリの一部がバージョンアップされたり、追加／変更／削除されたりします。

追加されるアプリ

-  (緊急情報) が追加されます。


はたらきが変更されるおもなアプリ








はたらきが変更されるおもなアプリは次のとおりです。












アプリ	変更点
 (Chrome)	Chrome™ 画面で   設定  プライバシー と操作して表示される画面の設定項目に「スマートフォンをセキュリティ キーとして使用する」が追加されます。
 (Duo)	 (Meet) に変更されます。ビデオ通話と会議も利用できるようになります。
 (Game enhancer)	Game enhancerメニューの「ゲームモード」に機能が追加されます。詳しくは、「 Game enhancerについて 」を参照してください。
 (Gmail)	画面のデザインが一部変更されます。
 (Google Playムービー&TV)	 (Google TV) に変更されます。
 (Photo Pro)	レンズアイコンをタップしてレンズを切り替えることなく、シームレスにズームを利用できるようになります。 ベーシックモードの設定メニューの項目から「超広角レンズ補正」が削除されます。 QRコードの読み取り結果の表示方法が、通知からバナーに変更されます。読み取るQRコードを画面中央に表示し、撮影画面上に表示されたバナーをタップしてください。
 (Playストア)	アイコンのデザインが  に変更されます。 検索バーの右側のアカウントアイコンをタップして表示される設定項目に「Play Pass」が追加されます。
 (PUBG: NEW STATE)	アイコンのデザインが  に変更されます。
 (Video Pro)	設定値が一部変更されます。
 (Xperia Lounge Japan)	アプリ名が「Xperia Lounge」に変更されます。
 (Yahoo! ショッピング)	アイコンのデザインが  に変更されます。
 (YT Music)	アイコンのデザインが  に変更されます。
 (かんたんホーム)	ホーム画面に配置されていたショートカットアプリがランチャー画面にも追加されます。 画面の構成やデザインが一部変更されます。また、設定項目が追加/変更/削除されます。詳しくは、「 端末設定の変更について 」を参照してください。
 (設定)	画面のデザインが一部変更されます。 「不在着信を利用する」の手順が変更されます。変更される手順は次のとおりです。 ステータスバーを下にフリック  不在着信通知の かけ直す / メッセージ
 (電話)	



画面の構成やデザインが一部変更されます。連絡帳画面の下部に「連絡先」「修正と管理」の項目が追加され、「連絡先」画面と「修正と管理」画面を切り替えることができます。

「連絡先」の検索バーの下に「連絡先電話番号」「連絡先メールアドレス」「会社」が追加され、表示させる連絡先を切り替えることができます。

 をタップして表示されるメニュー項目の「統合と修正」「ゴミ箱」、検索バーの右側のアカウントアイコンをタップして表示される設定項目「連絡帳アプリの設定」の「ブロックした番号」は、「修正と管理」へ移動されます。また、検索バーの右側のアカウントアイコンをタップして表示される設定項目「連絡帳アプリの設定」の「インポート」は「ファイルからインポート」に、「エクスポート」は「ファイルへエクスポート」に変更され、「修正と管理」へ移動されます。



「連絡先を編集する」の手順が変更されません。変更される手順は次のとおりです。
ホーム画面で  (Google)  (連絡帳)  **連絡先**  対象の連絡先をタップ   各項目を編集  **保存**

「連絡先ごとに画像を設定する」の手順が変更されます。変更される手順は次のとおりです。
ホーム画面で  (Google)  (連絡帳)  **連絡先**  設定したい連絡先をタップ  **写真を追加**  **写真を撮影** / **写真を選択**  **フォルダを選択**  設定したい写真をタップ  トリミング枠をドラッグして調節  **コピーを保存**  **保存**

・ **写真を撮影** をタップすると、カメラが起動します。撮影後、トリミング枠をドラッグして調節  **コピーを保存**  **保存** と操作します。

(連絡帳)

削除されるアプリ

 (App Pass)、 (リモートサポート) が削除されます。

端末設定の変更について

画面の構成やデザインが一部変更されます。また、設定項目が追加／変更／削除されます。

設定項目の変更について

変更される項目は次のとおりです。

項目	変更点
ネットワークとインターネット	<ul style="list-style-type: none"> ・ SIM 「5Gスタンドアローン」「2G の許可」が追加されます。 5Gネットワークが利用可能な場合に、すべてのモバイルデータ通信に5Gネットワークを使用するかどうかを設定する場合は、ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → SIM → 5Gスタンドアローン と操作します。 「データ設定」「4G 回線による通話」が削除されます。 モバイルデータ通信に使用するSIMを切り替える場合は、ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → SIM → 切り替えたいSIMをタップ → モバイルデータ → XXXXX を使用 と操作します。
機器接続	<ul style="list-style-type: none"> 「以前接続されていた機器」が「保存済みのデバイス」に変更されます。 ・ 接続の設定 「Bluetooth」の設定項目に「オーディオ共有」「オーディオ共有：Bluetoothプライバシーコード」が追加されます。 「Bluetooth で受信したファイル」が削除されます。 Bluetooth利用時の手順が一部変更されます。詳しくは、「Bluetooth®機能について」を参照してください。 「Xperia Stream」が追加されます。 「映像」の設定項目に「解像度優先」「リフレッシュレート優先」が追加されます。
アプリ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別なアプリアクセス 「画面をオンにする」が追加されます。
通知	<ul style="list-style-type: none"> ・ デバイスとアプリの通知 「Android System Intelligence」が追加されます。

音設定

- ・ バイブレーションとハプティクス
項目が追加されます。「通話」「通知とアラーム」「操作時のハプティクス」についてのバイブレーションや触覚フィードバックの設定ができます。
- ・ バイブレーション モードのときにアイコンを常に表示
項目が追加されます。 (マナーモード (バイブあり)) のアイコンをステータスバーに表示させるかどうかを設定できます。
- ・ 着信時のバイブレーション
項目が削除されます。新規項目「バイブレーションとハプティクス」で設定できます。
- ・ タップ操作時のバイブ
項目が削除されます。新規項目「バイブレーションとハプティクス」で設定できます。

画面設定

- ・ 表示サイズとテキスト
項目が追加されます。「フォントサイズ」「表示サイズ」「テキストを太字にする」「高コントラスト テキスト」の設定ができます。
- ・ ロック画面
「デバイス コントロールを表示」「ロックされたデバイスから操作する」が追加されます。
- ・ スクリーン セーバー
「スクリーン セーバーの使用」が「スクリーン セーバーを使用する」に変更され、画面の構成やデザインが変更されます。また、「プレビュー」が追加されたり、設定項目が変更されます。
- ・ フォントサイズ
項目が削除されます。新規項目「表示サイズとテキスト」へ移動されます。
- ・ 表示サイズ
項目が削除されます。新規項目「表示サイズとテキスト」へ移動されます。

壁紙

- ・ 壁紙とスタイル
項目が追加されます。壁紙や本機のスタイルを設定できます。詳しくは、「ホーム画面について」を参照してください。
- ・ 壁紙
項目が削除されます。壁紙に関する設定は、新規項目「壁紙とスタイル」で設定できます。

<p>・表示サイズとテキスト 項目が追加されます。「テキストと表示」の設定項目「フォントサイズ」「表示サイズ」「テキストを太字にする」「高コントラストテキスト」は本項目へ移動されます。</p> <p>・色と動き 項目が追加されます。「テキストと表示」の「色補正」「色反転」「アニメーションを無効化」「大きなマウスポインター」は本項目へ移動されます。また、「ダークモード」も本項目へ移動されます。</p> <p>・バイブレーションとハプティクス 項目が追加されます。「通話」「通知とアラーム」「操作時のハプティクス」についてのバイブレーションや触覚フィードバックの設定ができます。</p> <p>・音声による説明 項目が追加されます。対応する映画や番組で、画面の表示内容の説明を読み上げるように設定できます。</p> <p>・タイミングの管理 「タイミングの調節」に変更されます。</p> <p>・バイブレーションと触覚フィードバックの強さ 項目が削除されます。新規項目「バイブレーションとハプティクス」で設定できます。</p> <p>・テキストと表示 項目が削除されます。設定項目は、「表示サイズとテキスト」「色と動き」へ移動されます。</p> <p>・ダークモード 項目が削除されます。設定項目は、「色と動き」へ移動されます。</p>		<p>・医療に関する情報 項目が追加されます。「緊急時情報」の「医療に関する情報」の設定項目「名前」「血液型」「アレルギー」などは本項目へ移動されます。</p> <p>・緊急連絡先 項目が追加されます。「緊急時情報」の設定項目「連絡先の追加」は本項目へ移動されます。</p> <p>・災害情報アラート 項目が追加されます。</p> <p>・緊急時情報を開く 「緊急情報サービスを開く」に変更されません。</p> <p>・緊急 SOS 設定項目や構成が変更になります。画面の指示に従って設定してください。</p> <p>・緊急時情報 項目が削除されます。設定項目は「医療に関する情報」「緊急連絡先」へ移動されます。</p>
<p>ユーザー補助</p>		<p>・ Google アプリの設定 「検索、アシスタントと音声」の設定項目や構成が変更になり、Google アシスタントを使用して音声操作を利用するための設定が変更されます。変更される手順は次のとおりです。</p> <p>ホーム画面で  (設定)  Google </p> <p> Google アプリの設定   検索、アシスタントと音声   Google アシスタント</p> <p> OK GoogleとVoice Match  Hey</p> <p> Google  画面の指示に従って操作</p> <p>・デバイス、共有 「付近のデバイスとの接続」が削除されません。</p> <p>・緊急情報サービス 「運転中の通知をサイレントにする」が追加されます。</p>
<p>セキュリティ</p>	<p>・押し込み式指紋認証 項目が追加されます。画面消灯中は電源キーを押さないと指紋認証ができないようにするかどうかを設定できます。</p> <p>・セキュリティの詳細設定 項目が追加されます。「Smart Lock」「デバイス管理アプリ」「SIMカードロック設定」「暗号化と認証情報」「信頼エージェント」「画面のピン留め」「SIMの削除の確認」が移動されます。</p>	<p>・言語と入力 「アプリの言語」が追加されます。言語の選択に対応しているアプリに対して、アプリごとに言語を設定できます。</p> <p>「画面上のキーボード」の「画面キーボードを管理」が削除され、設定項目の右側に  が追加されます。</p> <p>「音声入力」が追加されます。Google™ の音声サービスのオフライン言語について設定できます。</p> <p>・日付と時刻 「タイムゾーンの設定に位置情報を使用」が追加されます。</p>
<p>プライバシー</p>	<p>・ Android System Intelligence 項目が追加されます。「デバイス学習」「キーボード」「データを削除」の設定ができます。</p> <p>・アプリのコンテンツ 項目が追加されます。Android システムにコンテンツを送信することをアプリに許可させるかどうかを設定できます。</p>	<p>・認証 LPIモードで動作する6GHz帯無線LANの記載が追加されます。</p>
		<p>デバイス情報</p>

Android™ 14の新機能

Android™ 13からAndroid™ 14へバージョンアップする.....	14
Android™ 14で変わること.....	15
搭載アプリの変更について.....	16
端末設定の変更について.....	18

Android™ 13からAndroid™ 14へバージョンアップする

！ ソフトウェア更新時のご注意

電波について

電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中で電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

保存されているデータ/設定について

本機の状態（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。


ソフトウェア更新を行うと設定の一部がお買い上げ時の状態に戻る場合があります。

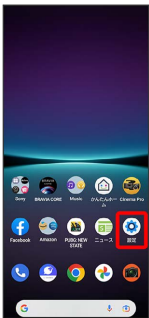
Android™ 13からAndroid™ 14へバージョンアップする

通知パネルに表示されるソフトウェア更新の通知をタップし、画面の指示に従って操作してください。

次の手順でも更新することができます。

1

ホーム画面で （設定）



2

システム



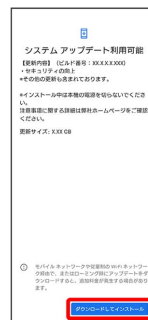
3

システム アップデート



4

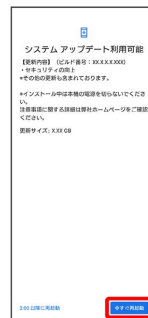
ダウンロードしてインストール



・インストールが一時停止した場合は画面内容を確認し、インストールを続けるときは **再開** をタップしてください。

5

今すぐ再起動



 再起動後、バージョンアップは完了します。

Android™ 14で変わることに

Androidのバージョンアップを行うと、バージョンが14に変更されます。それに伴い、操作性が向上し、アプリの操作にも変更が加えられます。ここでは、バージョンアップ後の変更ポイントを簡単に説明します。

ロック画面について

画面のデザインが一部変更されます。ロック画面にショートカットを追加できるようになります。最大4つのショートカットを表示できます。

+ ロック画面にショートカットを設定する

ホーム画面で (設定) → 壁紙 → 壁紙とスタイル → ロック画面 → ショートカット → ロック画面に表示させるショートカットを選択

ホーム画面について

ホーム画面に配置されたショートカットアプリについて、アプリアイコンの右下にウェブサイトなどの接続先アプリのアイコンが表示される場合があります。

初期設定について

画面のデザインや手順、項目が一部変更されます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

文字入力について

よく使う機能のショートカット（ツールバー）の構成やデザインが一部変更されます。また、文字入力の設定に「プライバシー」、「アプリについて」、「ヘルプとフィードバック」が追加され、「詳細設定」が削除されます。

eSIMについて

eSIMをダウンロードする手順の一部が変更になります。

+ eSIMをダウンロードする

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → SIM → SIM の追加 → 新しい eSIM をダウンロード → QRコードをスキャン

- 以降は画面の指示に従って操作してください。
- SIMカードを取り付けていない場合や既にダウンロードされたeSIMが無い場合は、SIM の追加 は表示されません。

マナーモードについて

音量キーの上または下を押して表示されるマナーモード設定中のアイコンのデザインが一部変更されます。

マナーモード設定していないときのアイコンが から に変更されます。

マナーモード（バイブなし）設定中のアイコンが から に変更されます。

ウィジェットについて

「Google TV」、「YouTube」、「Digital Wellbeing」が追加されます。

また、「News Suite」が「ニューススイート」に変更されます。

ステータスアイコンについて

（音声サービス利用不可）、（音声サービスおよびモバイルデータ通信利用不可）が追加されます。

（STAMINA®モードをONに設定中）が に変更されます。

（マナーモード（バイブなし）設定中）が に変更されます。

クイック設定パネルについて

クイック設定パネルの構成やデザインが変更されます。「フォントサイズ」が追加されます。

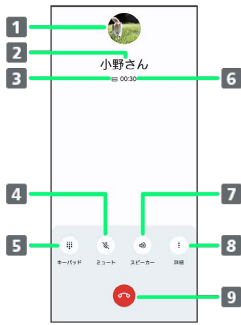
搭載アプリについて

搭載アプリの一部がバージョンアップされたり、追加/変更/削除されたりします。

詳しくは、「[搭載アプリの変更について](#)」を参照してください。

通話画面について

通話画面の構成やデザインが変更されます。



- 1 連絡先に登録している画像が表示されます。
- 2 連絡先に登録している相手の名前／電話番号が表示されます。
- 3 高音質通話中に表示されます。¹
- 4 相手に音声が届かないようにします。
- 5 ダイヤル画面を表示して、通話中にプッシュ信号を送信します。
- 6 通話時間が表示されます。
- 7 スピーカー／Bluetooth®機器を使って通話します。
- 8 タップすると以下のメニューが表示されます。
保留：通話を保留します。
録音：通話を録音します。
通話を追加：通話を追加します。
- 9 通話を終了します。

1 HD Voiceでの通話中は 、VoLTE (HD+) での通話中は が表示されます。

音声操作について

音声操作で24時間後以降のアラームを設定できるようになります。

端末設定について

画面の構成やデザインが一部変更されます。また、設定項目が追加／変更／削除されます。

詳しくは、「[端末設定の変更について](#)」を参照してください。

搭載アプリの変更について

搭載アプリの一部がバージョンアップされたり、追加／変更／削除されたりします。


追加されるアプリ

(セキュリティOne) が追加されます。


はたらきが変更されるおもなアプリ

はたらきが変更されるおもなアプリは次のとおりです。

アプリ	変更点
 (Chrome)	画面のデザインが一部変更されます。
 (Cinema Pro)	画面のデザインが一部変更されます。 ・ Cinema Proのメニュー 「Metered manual」、「Frame lines」、「Grid lines」が「Customize DISP」の項目内に移動されます。 また、「Level」の項目が削除されます。
 (Files)	画面のデザインが一部変更されます。
 (Google Pay)	 (ウォレット) に変更されます。
 (Game enhancer)	画面のデザインが一部変更されます。
 (Gmail)	画面のデザインが一部変更されます。 画面のデザインが一部変更されます。 「アプリの自動更新を設定する」の手順が変更されます。変更される手順は次のとおりです。
 (Playストア)	Google™ Play画面で、検索バーの右側のアカウントアイコンをタップ → 設定 → ネットワーク設定 → アプリの自動更新 → 更新方法を設定 → OK
 (Video Pro)	画面のデザインが一部変更され、自動回転ロックボタンが追加されます。 ・ Video Proのメニュー 「HDR/SDR」が「SDR/HDR」に変更されます。 ・ Video Proの設定 「Network」に「Live event URL」が追加されます。「Connect to」が「YouTube™」の場合に設定できます。YouTubeのライブイベントのURLをBluetoothやメールなどで共有します。 「Maintenance」に「Tips」が追加されます。Video Proについての情報を確認できません。
 (PUBG: NEW STATE)	アプリ名が「NEW STATE Mobile」に変更されます。
 (位置ナビ Link)	アプリ名が「位置ナビ」に変更されます。
 (おサイフケータイ)	アイコンのデザインが  に変更されます。また、画面のデザインが一部変更されます。
 (フォト)	画面のデザインが一部変更されます。
 (時計)	画面のデザインが一部変更されます。 また、タイマーを削除する操作が変更されます。変更される手順は次のとおりです。 削除するタイマーの 
 (設定)	画面の構成やデザインが一部変更されます。 また、設定項目が追加/変更/削除されます。詳しくは、「 端末設定の変更について 」を参照してください。



アイコンのデザインが  に変更されます。また、画面のデザインが一部変更されます。
「電話を受ける(画面点灯時)」の手順が変更されます。変更される手順は次のとおりです。


電話がかかってきたら **応答**

 (電話)
・ 応答を拒否するときは、**拒否** をタップします。



「画面がロックされた状態で、緊急通報する」の手順が変更されます。変更される手順は次のとおりです。

ロック画面で、画面を上フリック → **緊急通報** → **電話番号を入力** → **発信**






 (メッセージ)
アイコンのデザインが  に変更されます。

アイコンのデザインが  に変更されます。また、画面のデザインが一部変更されます。
連絡帳画面の下部に「ハイライト」の項目が追加されます。「ハイライト」では、お気に入りの登録した連絡先の表示や、お気に入りの登録ができます。

「連絡先ごとに画像を設定する」の手順が変更されます。変更される手順は次のとおりです。

ホーム画面で  (Google) →  (連絡帳) → **設定したい連絡先をタップ** → **画像を追加** → **デバイス内の写真** → **ギャラリー** → **フォルダを選択** → **設定したい写真をタップ** → **写真をドラッグ/ピンチして調節** → **選択** → **保存**

削除されるアプリ

 (Video & TV SideView)、 (詐欺ウォール)、 (スマートセキュリティ)、 (セキュリティ)、 (迷惑電話ブロック) が削除されます。

端末設定の変更について

画面の構成やデザインが一部変更されます。また、設定項目が追加／変更／削除されます。

設定項目の変更について

変更される項目は次のとおりです。

項目	変更点
ネットワークとインターネット	<p>「データSIM自動切替」が追加されます。モバイルデータ通信に使用するSIMを自動的に切り替える設定をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット <p>QRコードを読み取り、Wi-Fi®ネットワークに接続するときの手順が変更されます。変更される手順は次のとおりです。</p> <p>インターネット画面で Wi-Fi (表示) → ネットワークを追加 → 「SSIDを入力してください」の右側の QRコード を画面中央に表示して読み取る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SIM <p>SIMカードとeSIMのどちらかを利用している場合でも、SIMの選択画面が表示されるようになります。設定を変更したいSIMを選択してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テザリング <p>「Wi-Fiテザリング機能を利用する」の手順が変更されます。変更される手順は次のとおりです。</p> <p>ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → テザリング → Wi-Fiテザリング (表示)</p> <p>5GHz帯を優先して利用する場合は、テザリング画面で Wi-Fiテザリング → 2.4 GHzのみを使用 をタップしてOFF (表示) にします。</p>
機器接続	<p>「接続の設定」が「接続の詳細設定」に変更されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接続の詳細設定 <p>「Xperia Stream」が追加されます。Xperia Streamについて設定できます。</p>
アプリ	<ul style="list-style-type: none"> ・XX 個のアプリをすべて表示 <p>「権限を削除して空き容量を増やす」が削除されます。</p> <p>また、「使用していないアプリを一時停止する」が追加されます。長期間使用していないアプリの権限や一時ファイルを削除したり、通知を停止するかどうかを設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリのバッテリー使用量 <p>項目が追加されます。アプリごとにバッテリーの利用方法を設定できます。</p>

通知

「通知表示の維持」が削除されます。

- ・ロック画面に新着の通知のみを表示する項目が追加されます。ロックを解除するたびに、ロック画面から既存の通知を削除するかどうかを設定します。
- ・点滅による通知

項目が追加されます。通知を受け取ったときやアラームが鳴ったときにフラッシュ/フォトライトや画面を点滅させるかどうかを設定します。

バッテリー

- ・STAMINAモード

「充電時に OFF にする」が「90% 充電されたら OFF にする」に変更されます。

- ・自動調整バッテリー

項目が削除されます。

ストレージ

- ・SDカード/USBドライブ

SDカード/USBドライブをフォーマットする手順が変更されます。変更される手順は次のとおりです。

ホーム画面で (設定) → **ストレージ** → **このデバイス** → **SDカード/USBドライブ名をタップ** → **フォーマット** → **フォーマット** → **完了**

音設定

「着信音と通知音の音量」が「着信音の音量」と「通知の音量」に変更されます。各音量を個別に設定できるようになります。

- ・メディア

「ロック画面にメディアを表示する」の項目が追加されます。ロック画面にメディアプレーヤーを表示したままにするかどうかを設定します。

画面設定

- ・ロック画面

「デバイス コントロールを表示」が削除されます。

また、「ロックされたデバイスから操作する」は、「画面のロック」を「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」以外に設定している場合でも変更できるようになります。

外観

- ・サイドセンス

項目が「操作と表示」に移動されます。

「操作と表示」に変更されます。

また、「サイドセンス」が追加されます。

ユーザー補助

「スマートセキュリティ」、「詐欺ウォール」が削除され、「セキュリティOne」の項目が追加されます。

- ・システム操作

「システム ナビゲーション」が「ナビゲーション モード」に変更されます。

- ・音声による説明

項目が追加されます。対応する映画や番組で、画面の表示内容の説明を読み上げるかどうかを設定します。

- ・点滅による通知

項目が追加されます。通知を受け取ったときやアラームが鳴ったときにフラッシュ/フォトライトや画面を点滅させるかどうかを設定します。

セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・「画面のロック」の  「ロック解除を自動で確認する」の項目が追加されます。6桁以上の「ロックNo.」を設定したときに表示されます。正しいロックNo.を入力したとき自動的にロックを解除するかどうかを設定します。 「PIN のプライバシーを強化する」の項目が追加されます。「ロックNo.」を設定したときのみ表示されます。ロックNo.入力中のアニメーションを無効にするかどうかを設定します。 「画面消灯後からロックまでの時間」が「画面が自動消灯してからロックまでの時間」に変更されます。 ・セキュリティの詳細設定 「Smart Lock」が「ロック解除延長」に変更されます。 また、PINコードを有効にする手順が変更されます。変更される手順は次のとおりです。 ホーム画面で  (設定)  セキュリティ  セキュリティの詳細設定  SIM カードロック設定  SIM をロックする  PINコードを入力  OK ( 表示) 「SIM の削除の確認」が「画面ロック」を「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」以外に設定している場合でも設定できるようになります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アカウントを追加 Google アカウントを作成する手順が変更されます。変更される手順は次のとおりです。 ホーム画面で  (設定)  パスワードとアカウント  アカウントを追加  Google  アカウントを作成  個人で使用 / 仕事/ビジネス用 画面の指示に従ってGoogle アカウントを設定 ・デバイス、共有 「パスキーがリンクされたデバイス」の項目が追加されます。パスキーでリンクされたデバイスを表示します。また、リンクを消去することもできます。¹ ・モバイルデータ、メッセージ 「デバイスの電話番号」が削除され、「電話番号の確認」の項目が追加されます。Google に電話番号を自動で確認させるかどうかを設定します。¹ ・緊急情報サービス 項目が追加されます。
プライバシー	<ul style="list-style-type: none"> ・Android System Intelligence 項目が追加されます。交流したユーザー、操作したアプリやコンテンツに基づいて候補を表示します。 ・位置情報を共有する方法の更新 項目が追加されます。位置情報を共有する方法が変更されたアプリを確認できます。 ・ロック画面にメディアを表示する 項目が追加されます。ロック画面にメディアプレーヤーを表示したままにするかどうかを設定します。 ・アプリのコンテンツ 項目が追加されます。Android システムにコンテンツを送信することをアプリに許可するかどうかを設定します。 ・Google ロケーション履歴 項目が削除されます。 ・ヘルスコネクト 項目が追加されます。健康に関するデータをアプリと共有したり、管理したりするかどうかを設定します。 	<ul style="list-style-type: none"> 「言語と入力」が「言語」と「キーボード」に変更されます。「画面上のキーボード」「スペルチェック」「単語リスト」「ポインタの速度」の項目が「キーボード」に移動されます。 ・言語 「言語」が「システムの言語」に変更されます。 また、「地域の設定」「デバイス上の認識」の項目が追加され、「物理キーボード」の項目が削除されます。 ・ジェスチャー 「システム ナビゲーション」が「ナビゲーション モード」に変更されます。 ・日付と時刻 「タイムゾーンを自動的に設定」が「自動設定」に、「タイムゾーンの設定に位置情報を使用」が「位置情報を使用する」に変更されます。 ・バックアップ 「アカウント ストレージ」が「アカウントの保存容量」に変更されます。 ・リセット オプション 「Bluetooth と Wi-Fi のリセット」の項目が追加されます。 「ネットワーク設定のリセット」が「モバイル ネットワークの設定をリセットする」に、「ダウンロードされた eSIM を消去」が「eSIM を消去」に、「全データを消去 (出荷時リセット)」が「すべてのデータを消去 (初期設定にリセット)」に変更されます。
緊急情報と緊急通報	<ul style="list-style-type: none"> ・地震アラート¹ 項目が追加されます。地震アラートを利用するかどうかを設定します。 ・不明なトラッキング アラート 項目が追加されます。不明なトラッカーが検出されたときに、通知を受け取るかどうかを設定したりします。 ・運転中の通知をサイレントにする 項目が追加されます。運転中は自動的にマナーモードをONにするかどうかを設定します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・EID 項目が追加されます。eSIMの識別番号とQRコードを表示します。

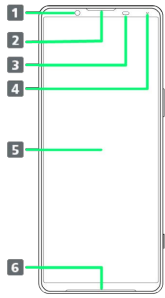
1 使用状況によって表示が異なる場合があります。

ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....	22
eSIMについて.....	23
SIMカードについて.....	27
SDカードについて.....	28
充電する.....	32
電源を入れる／切る.....	34
初期設定を行う.....	36
Google アカウントを設定する.....	39
画面ロックを解除する.....	43

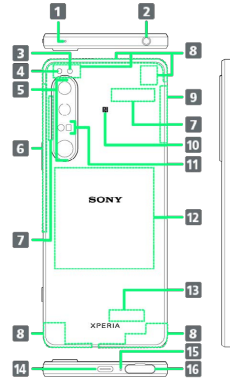
各部の名称とはたらき

本体正面について



名称	説明
1 フロントカメラ	写真や動画の自分撮りなどに使用します。
2 受話口／スピーカー	相手の声が聞こえます。
3 近接／明るさセンサー	通話中に顔の接近を感知し、画面の消灯／点灯を切り替えて誤動作を防止したり、画面の明るさの自動制御に使用したりします。
4 通知LED	画面消灯中に通知があるときや充電中などに点灯／点滅します。
5 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
6 スピーカー	音楽や動画などの音声聞こえます。

本体背面／側面について

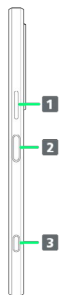


名称	説明
1 セカンドマイク	通話相手が聞き取りやすいようにノイズを抑制します。
2 ヘッドセット接続端子	市販のイヤホンなどを接続します。4極ヘッドセットについてはCTIA規格に準拠したものに对应しております。
3 RGB-IRセンサー	撮影時に撮影環境の光源を認識します。
4 フラッシュ／フライトライト	撮影時などのライトとして利用できます。
5 メインカメラ	写真や動画の撮影を行います。
6 4Gアンテナ部	通話やデータ通信を利用する際のアンテナが内蔵されています。
7 5Gアンテナ部	データ通信を利用する際のアンテナが内蔵されています。
8 5G／4Gアンテナ部	通話やデータ通信を利用する際のアンテナが内蔵されています。
9 4Gアンテナ部／Wi-Fi／Bluetooth®／GPSアンテナ部	通話やデータ通信、Wi-Fi、Bluetooth機能、GPS機能を利用する際のアンテナが内蔵されています。
10 NFC／おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー／ライター（読み取り機）にかざし位置	NFC／おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー／ライター（読み取り機）にかざします。
11 3D iToFセンサー	撮影時に被写体の距離を検知して自動でピントを合わせます。
12 ワイヤレス充電位置	ワイヤレスチャージャーの位置に合わせて充電します。
13 Wi-Fi／Bluetoothアンテナ部	Wi-FiやBluetooth機能を利用する際のアンテナが内蔵されています。
14 USB Type-C®接続端子	USB Type-Cケーブル（市販品）などを接続します。
15 送話口／マイク	自分の声を相手に伝えます。
16 SIMカード／SDカード挿入口	SIMカード／SDカードを挿入します。

💡 USB Type-C接続端子の利用について

DisplayPort対応のUSB Type-Cケーブル（市販品）をつないでテレビや他のディスプレイモニターなどに、本機の画面を表示できます。また、USB-LANアダプタ（市販品）を使うと、有線LANケーブルでインターネットへ接続できます。お使いのUSB Type-Cケーブル、USB-LANアダプタ、接続先の機器によっては、正しく動作しない場合があります。

キーについて



名称	説明
1 音量キー／ズームキー（上下）	音量を調節します。 Photo Pro起動時、ズームを調整します。
2 電源キー／指紋センサー	電源ON/OFFを行います。 画面消灯／画面点灯を行います。 指紋認証による、ロック画面のロック解除に利用します。
3 シャッターキー	撮影時に使用します。 長押しでPhoto Proを起動します。

通知LEDについて

充電中や電話／メールの着信時に点灯／点滅してお知らせします。不在着信などの通知がある場合、アプリにより異なった色で点滅します。

通知LEDの色と表示状態	通知内容
赤の点灯	充電中（電池残量14%以下）
橙の点灯	充電中（電池残量15～89%）
緑の点灯	充電中（電池残量90%以上）
赤の点滅	電池残量14%以下

eSIMについて

eSIMは、端末内にあらかじめ埋め込まれた本体一体型のSIMです。eSIM対応端末であればSIMカードのように本体にSIMカードを差し替えることなく、ご契約と設定のみで回線をご利用いただくことができます。

💡 eSIMのお取り扱い

eSIMのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。<https://www.softbank.jp/mobile/support/product/sim/esim/>

eSIMをダウンロードする

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット



2

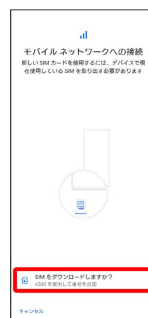
「SIM」の



・SIMカードを取り付けていない場合は **SIM** をタップします。

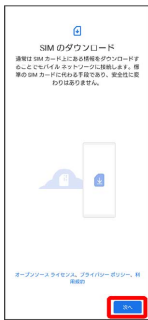
3

SIM をダウンロードしますか？



4

次へ



5

QRコードをスキャン



6

ダウンロード



7

ご契約時にSoftBankからご案内された確認コードを入力 → 続行



8

閉じる



 eSIMのダウンロードが完了します。

- ・ eSIMを有効にする場合は、**設定** をタップします。以降は、画面の指示に従って操作してください。

eSIMを有効／無効にする

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM



SIMカードを取り付けていない場合は、手順 4 に進みます。

3

「ダウンロード型 SIM」の SoftBank



4

SIM を使用



5

はい



eSIMの有効／無効が切り替わります。

eSIMを消去する

1


ホーム画面で  (設定)  ネットワークとインターネット

2

SIM

・SIMカードを取り付けていない場合は、手順 **4** に進みます。

3

「ダウンロード型 SIM」の 


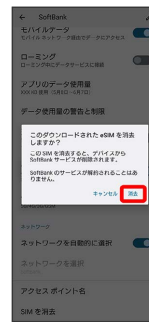

4

SIM を消去



5

消去

 eSIMが消去されます。 eSIMを消去した場合

eSIMを消去したあとに再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。

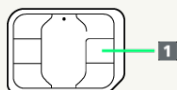
eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

SIMカードについて

SIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

💡 SIMカードのお取り扱い

SIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



1 IC部分

SIMカードのお取り扱いについては、下記のソフトバンクのウェブサイトをご参照ください。

<https://www.softbank.jp/mobile/support/protect/usim/>

- ・ IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- ・ お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・ SIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。

! SIMカードご利用時の注意事項

SIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

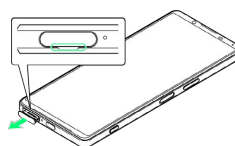
- ・ 他社製品のICカードリーダーなどにSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・ SIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・ 紛失・破損によるSIMカードの再発行は有償となります。
- ・ 解約などの際は、当社にご返却ください。
- ・ お客様からご返却いただいたSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- ・ SIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・ お客様ご自身でSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ SIMカードや携帯電話（SIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・ SIMカードの取り付け/取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・ 他社のSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

SIMカードを取り付ける

SDカードを取り付けている場合は、必ずSDカードのマウントを解除してから、SIMカードの取り付けを行ってください。詳しくは、「[SDカードのマウントを解除する](#)」を参照してください。

1

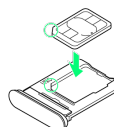
本体からトレイを取り外す



- ・ ミジに指先（爪）をかけて、SIMカード/SDカード挿入口のカバーをまっすぐに引き出してください。

2

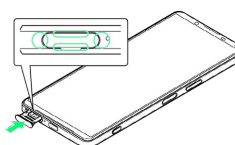
SIMカードのIC（金属）部分を上にしてトレイにはめ込む



- ・ 切り欠きの位置にご注意ください。
- ・ SIMカードがトレイから浮かないように、確実にはめ込んでください。

3

本体を水平にしてトレイをまっすぐに差し込む



🏁 SIMカードの取り付けが完了します。

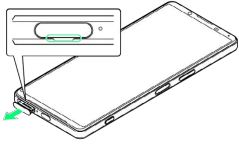
- ・ トレイを差し込む方向にご注意ください。
- ・ ○部分をしっかりと押し、本体とSIMカード/SDカード挿入口のカバーにすき間がないことを確認してください。

SIMカードを取り外す

SDカードを取り付けている場合は、必ずSDカードのマウントを解除してから、SIMカードの取り外しを行ってください。詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。

1

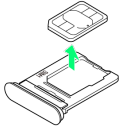
本体からトレイを取り外す



- ・ミゾに指先（爪）をかけて、SIMカード/SDカード挿入口のカバーをまっすぐに引き出してください。

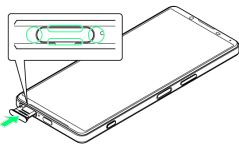
2

トレイからSIMカードを取り出す



3

本体を水平にしてトレイをまっすぐに差し込む



🚩 SIMカードの取り外しが完了します。

- ・トレイを差し込む方向にご注意ください。
- ・○部分をしっかりと押し、本体とSIMカード/SDカード挿入口のカバーにすき間がないことを確認してください。

SDカードについて

本機は最大1TBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

! SDカード利用時のご注意

データについて

SDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

データの読み出し中/書き込み中について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。

電池残量について

電池残量が少ないとデータの読み出しや書き込みができない場合があります。

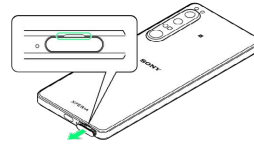
🚫 SDカードの取り扱いについて

SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管/使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

SDカードを取り付ける

1

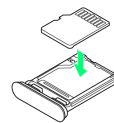
背面を上にして、本体からトレイを取り外す



- ・ミゾに指先（爪）をかけて、SIMカード/SDカード挿入口のカバーをまっすぐに引き出してください。

2

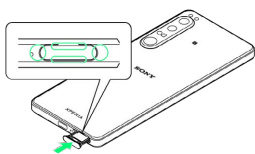
SDカードの端子面を上にしてトレイにはめ込む



- ・SDカードがトレイから浮かないように、確実にはめ込んでください。

3

本体を水平にしてトレイをまっすぐに差し込む




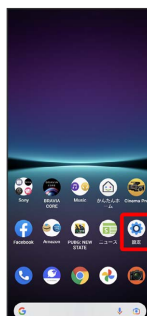
🚩 SDカードの取り付けが完了します。

- ・トレイを差し込む方向にご確認ください。
- ・○部分をしっかりと押し、本体とSIMカード/SDカード挿入口のカバーにすき間がないことを確認してください。

SDカードをフォーマットする

1

ホーム画面で  (設定)



2

ストレージ



3

このデバイス



4

SDカード



5



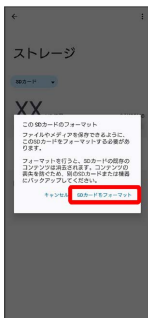
6

フォーマット



7

SDカードをフォーマット



8

完了

🚩 SDカード内のデータがすべて消去されます。

! SDカードフォーマット時のご注意

SDカードフォーマット時は、次の点にご注意ください。

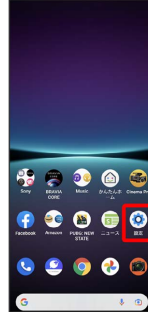
- ・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。ほかの機器で使用したSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
- ・フォーマットは、充電しながら行つか、十分に充電された状態で行ってください。

SDカードのマウントを解除する

SDカードを取り外すときは、必ずマウントを解除してください。

1

ホーム画面で  (設定)



2

ストレージ



3

このデバイス



4

SDカード




5



6

取り出し



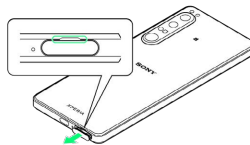
 SDカードのマウントが解除されます。

SDカードを取り外す

必ずSDカードのマウントを解除してから行ってください。詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。

1

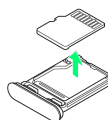
背面を上にして、本体からトレイを取り外す



・ミジに指先（爪）をかけて、SIMカード/SDカード挿入口のカバーをまっすぐに引き出してください。

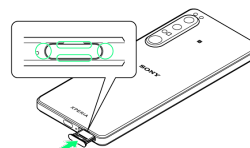
2


トレイからSDカードを取り出す



3

本体を水平にしてトレイをまっすぐに差し込む



 SDカードの取り外しが完了します。

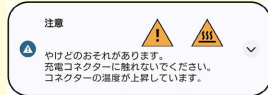
・トレイを差し込む方向にご注意ください。
 ・○部分をしっかりと押し、本体とSIMカード/SDカード挿入口のカバーにすき間がないことを確認してください。

充電する

！ 充電のご注意

充電するときは、次の点にご注意ください。

- ・本機または周辺機器が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。
 - ・次のメッセージが表示された場合は、充電機能に異常が発生しております。
- 本機の利用を停止し、本書に記載されているお問い合わせ先に修理点検をご依頼ください。



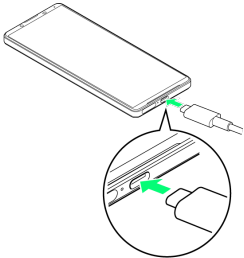
ACアダプタで充電する

ACアダプタはオプション品です。ソフトバンク指定のACアダプタをお使いください。ACアダプタ、およびその他の周辺機器についてはソフトバンクのウェブサイトをご参照してください。

ここでは、ACアダプタ（USB PD-PPS対応 USB Type-C® 急速充電 ACアダプタ [ZSDBAV]（SB-AC22-TCPD））を使用して充電する方法を例に説明します。

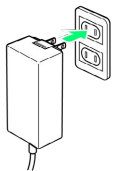
1

ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機のUSB Type-C接続端子に水平に差し込む



2

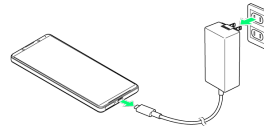
ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む



充電が始まると充電の開始音が鳴り、本機の通知LEDが点灯します。

3

充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から水平に抜く



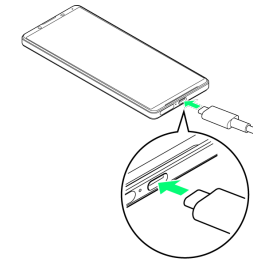
充電が終了します。

パソコンと接続して充電する

必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

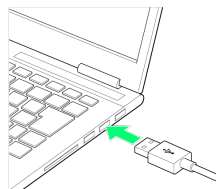
1

PC接続用USB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを、本機のUSB Type-C接続端子に水平に差し込む



2

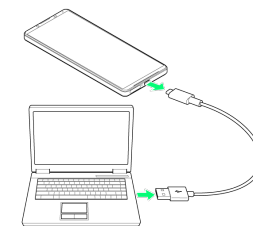
パソコンのUSB端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSBプラグを差し込む



充電が始まると充電の通知音が鳴り、本機の通知LEDが点灯します。

3

充電が完了したら、本機とパソコンからPC接続用USB Type-Cケーブルを抜く



充電が終了します。

ワイヤレスチャージャーで充電する

市販のQi対応のワイヤレスチャージャーで充電することができます。

充電方法については、お使いのワイヤレスチャージャーの取扱説明書を参照してください。

- ・Qiが付いている製品は、ワイヤレスパワーコンソーシアム(WPC)によるワイヤレス充電規格に適合しています。

ワイヤレス充電時のご注意

ワイヤレスチャージャーで充電する際は、次の点にご注意ください。

- ・充電時は、本機のワイヤレス充電位置とワイヤレスチャージャーの位置を正しく合わせてください。
- ・本機にカバー（市販品）などを取り付けている場合は、取り外してから充電してください。
- ・充電中は、本機が振動しないようにしてください。振動により本機が動くと、充電が完了しなかったり、落下したりする恐れがあります。
- ・充電中にテレビやラジオから雑音聞こえる場合は、テレビやラジオから離れた場所で充電してください。
- ・周辺にほかのワイヤレス充電対応機器がある場合は、30cm以上離してください。本機が正しく検出されず、充電ができない場合があります。
- ・充電中は通話やデータ通信、テレビの受信状態が悪くなる場合があります。
- ・本機とワイヤレスチャージャーの間に金属の異物が入らないようにご注意ください。異物が発熱する恐れがあります。
- ・本機とワイヤレスチャージャーの間にICカードなどを挟まないでください。ICカードが故障する恐れがあります。
- ・充電中にカメラを使用すると、画像にノイズが入る場合があります。
- ・充電中に本機を使用すると、本機の温度上昇を避けるために、充電速度が遅くなったり、充電が停止したりする恐れがあります。

おすそわけ充電する

本機から他のQi対応機器にワイヤレスで給電することができます。

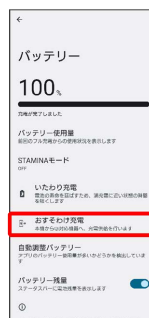
1

ホーム画面で (設定) (バッテリー)



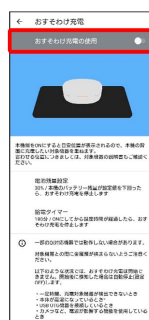
2

おすそわけ充電



3

おすそわけ充電の使用 (表示)

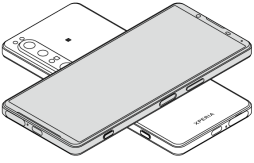



Qi対応機器を配置する目安位置が表示されます。

- ・本機の電池残量が「電池残量設定」で指定した設定値を下回るか、給電を開始してから「給電タイマー」で設定した時間が経過すると、おすそわけ充電が自動的に停止します。

4

本機背面のワイヤレス充電位置と、Qi対応機器のワイヤレス充電位置が重なるように置く



 Qi対応機器の充電が開始します。

- ・ Qi対応の携帯電話を充電する場合は、本機とQi対応機器の携帯電話が十字になるように重ねてください。

おすすめ充電時のご注意

おすすめ充電する際は、次の点にご注意ください。

- ・ 次の場合などはおすすめ充電を利用できません。
 - ・ ワイヤレス充電中
 - ・ カメラの利用中
- ・ 本機にカバー（市販品）などを取り付けている場合は、取り外してから充電してください。
- ・ 本機とQi対応機器の間に金属の異物が入らないようにご注意ください。
- ・ おすすめ充電は、Qi対応機器へ充電供給することができません。ただし、すべてのQi対応機器との動作を保証するものではありません。

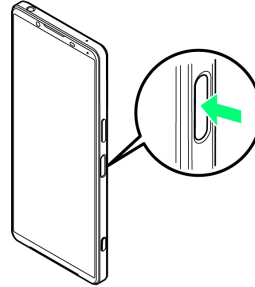
電源を入れる／切る


操作しても画面が変わらない、アプリが開かないなど、本機が正常に動作していないときは、強制的に再起動してください。

電源を入れる

1

電源キーを本機が振動するまで長押し



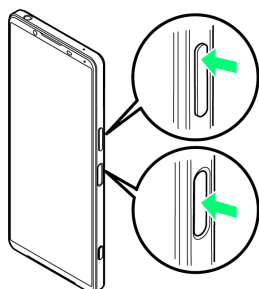
 ロック画面が表示されます。

- ・ 画面ロックの解除について詳しくは、「[画面ロックを解除する](#)」を参照してください。
- ・ はじめて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されます。設定について詳しくは、「[初期設定を行う](#)」を参照してください。
- ・ 電源を切った状態で電源キーを長押しした際に、通知LEDが赤色で数回点滅したり、電池残量が少ないことを示すアイコンが表示される場合は、電池残量が十分ではありません。本機を充電してください。

電源を切る

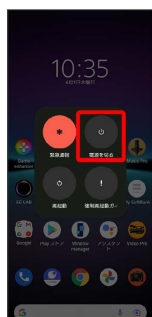
1

電源キーと音量キーの上を同時に押す



2

電源を切る

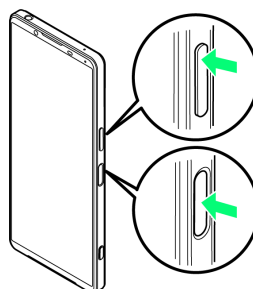


🚩 電源が切れます。

再起動する

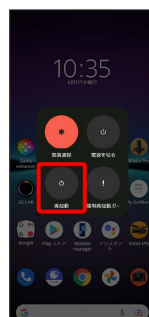
1

電源キーと音量キーの上を同時に押す



2

再起動

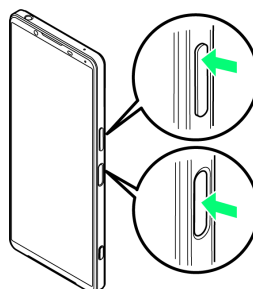


🚩 再起動します。

強制的に再起動する

1

電源キーと音量キーの上を同時に、本機が振動するまで長押し



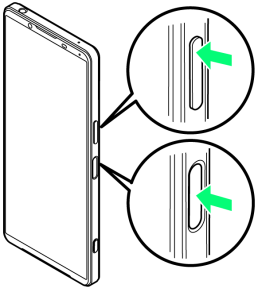
🚩 再起動します。

・電源キーと音量キーの上を同時に10秒以上長押し、本機が連続して3回振動したあとに指を離すと強制的に電源が切れます。

セーフモードで起動する

1

電源キーと音量キーの上を同時に押す



2

電源を切る をロングタッチ



3

OK



セーフモードで起動します。

- ・セーフモードで電源を入れたら、画面左下に「セーフモード」と表示されます。
- ・セーフモードで再起動すると、通常の状態ですべての電源を入れることができます。

セーフモードで起動時の注意

セーフモードで起動するときは、次の点にご注意ください。

- ・セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
- ・セーフモードで電源を入れたら、追加していたウィジェットが削除されることがあります。

初期設定を行う

はじめて本機の電源を入れたときは、初期設定画面が表示され、Wi-FiやGoogle™ アカウントなどの設定を行うことができます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

SIMカードをご利用になるときは、あらかじめ、電源を入れる前にSIMカードを取り付けておいてください。

eSIM利用時のご注意

eSIMをご利用になるときは、あらかじめ、電源を入れる前に次の準備をしてください。

- ・本機からSIMカードを取り外してください。
- ・本機がWi-Fiネットワークに接続できるようにしてください。
- ・eSIM登録用のQRコードをご用意ください。

初期設定を行う

1

日本語 が表示されていることを確認 → 開始する



・eSIMをご利用になるときは、このあと SIM をダウンロードしますか? → 次へ と操作してください。以降は、画面の指示に従って操作してください。

・SIMカードをご利用になるときは、このあと スキップ をタップします。

2

画面の指示に従ってWi-Fiを設定



・Wi-Fiの設定について詳しくは、「ネットワークを選択して接続する」「接続情報を手動で設定して接続する」を参照してください。

・SIMカードのご利用中にWi-Fiの設定を省略するときは、セットアップ時にモバイル ネットワークを使用する / オフラインで設定 をタップします。以降は、画面の指示に従って操作してください。

3

ご確認くださいたい事項を設定 → 承諾



4

画面の指示に従って、データの引き継ぎを設定



- ・本機を新規としてセットアップする場合は、**コピーしない** をタップしてください。
- ・Google アカウントを設定しているほかの端末からデータをコピーする場合は、**次へ** をタップして、画面の指示に従って操作してください。

5

画面の指示に従って、Google アカウントを設定



- ・Google アカウントについて詳しくは、「[Google アカウントを設定する](#)」を参照してください。
- ・Google アカウントを設定しないときは、**スキップ** をタップします。
- ・「入力レイアウトの選択」が表示された場合は画面の指示に従ってキーボードを選択してください。

6

設定したい項目を設定 → 同意する



7

画面の指示に従って、画面ロック/指紋によるロック解除を設定



- ・設定しないときは、**スキップ** をタップします。
- ・画面ロックは、本機を再起動したあとや指紋が認識されなかった場合などに必要となりますので、忘れないようにご注意ください。

8

画面の指示に従って、Google アシスタント/Voice Match/Google Payを設定



9

続行



- ・あとでセットアップを完了する場合は **中断し、リマインダーを受け取る** をタップします。

10

次へ



11

次へ



- ・ジェスチャー操作を有効にしたいときは、**ジェスチャーナビゲーション** をタップします。

12

画面の指示に従って、その他の設定項目を設定



- ・その他の設定項目を設定しないときは、**いいえ** をタップします。

13

終了



- 🏁 初期設定が完了します。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Google アカウントを設定する

Google アカウントを利用すれば、Google サービスをより便利に活用できます。Google アカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリがあります。

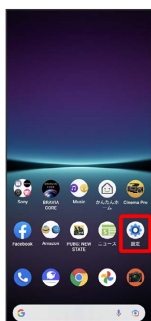
! Google アカウント利用時のご注意

Google アカウントのメールアドレスやパスワードはお忘れにならないようにご注意ください。

Google アカウントを作成する

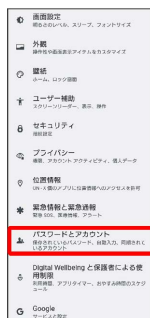
1

ホーム画面で  (設定)



2

パスワードとアカウント



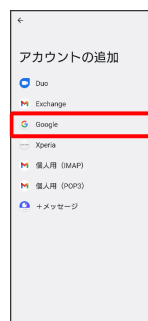
3

アカウントを追加



4

Google



 Google アカウントのログイン画面が表示されます。

- 指紋を登録済みの場合は、指紋認証を行う画面が表示される場合があります。指紋センサーに指を当てて指紋を認証させてください。
- 画面ロック解除方法を「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定している場合は、画面ロック解除の入力画面が表示される場合があります。画面ロック解除方法を入力してください。

5

アカウントを作成



6

自分用



- 子供用のアカウントを作成する場合は、**子供用** をタップして画面の指示に従って操作してください。
- ビジネス用のアカウントを作成する場合は、**ビジネスの管理用** をタップして画面の指示に従って操作してください。

7

姓を入力 → 名を入力 → 次へ



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

8

生年月日を入力 → 性別を選択 → 次へ



9

Gmail™ アドレスを選択 → 次へ



- ・自分でGmail アドレスを作成する場合は、**自分で Gmail アドレスを作成** → ユーザー名（メールアドレス）を入力 → 次へ と操作します。

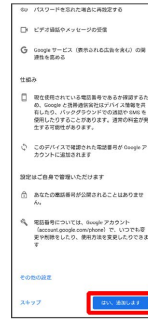
10

パスワードを入力 → 次へ



11

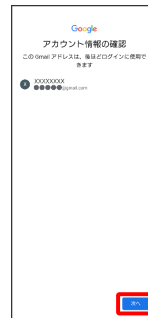
はい、追加します



- ・電話番号の追加をしないときは **スキップ** をタップします。
- ・セキュリティ保護目的でのみ電話番号を追加するときは、**その他の設定** をタップします。以降は、画面の指示に従って操作してください。

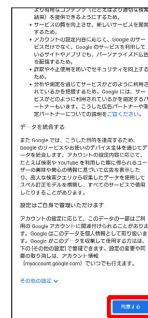
12

次へ



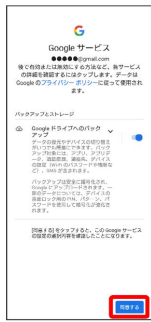
13

プライバシーポリシーと利用規約を確認して **同意する**



14

Google サービスを設定 → 同意する

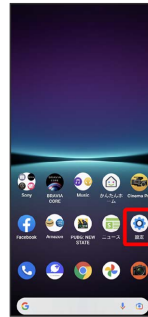


 アカウントの作成が完了します。

Google アカウントでログインする

1

ホーム画面で (設定)



2

パスワードとアカウント

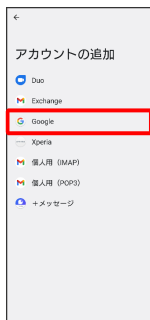


3

アカウントを追加



Google



Google アカウントのログイン画面が表示されます。

- ・ 指紋を登録済みの場合は、指紋認証を行う画面が表示される場合があります。指紋センサーに指を当てて指紋を認証させてください。
- ・ 画面ロック解除方法を「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定している場合は、画面ロック解除の入力画面が表示される場合があります。画面ロック解除方法を入力してください。

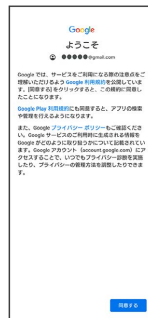
メールアドレスを入力 → 次へ



パスワードを入力 → 次へ



画面の指示に従って操作



Google アカウントのログインが完了します。

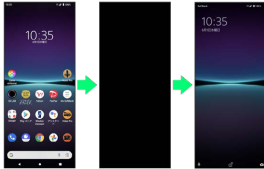
画面ロックを解除する

画面ロックについて

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック）。

タッチパネル操作も受け付けなくなるので、誤動作を防ぐことができます。

画面消灯（画面ロック）中に電源キーを押すと、ロック画面が表示されます。



- 画面点灯時に電源キーを押すと、手動で画面ロックすることができます。

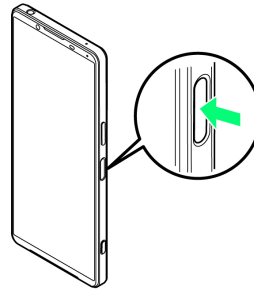
🔊 音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。画面消灯（画面ロック）中に電源キーを押すと、ロック画面上に音楽操作パネルが表示され、一時停止や曲送りなどができます（利用するアプリによっては、動作が異なる場合があります）。

画面ロックを解除する

1

画面消灯（画面ロック）中に電源キーを押す



🏠 ロック画面が表示されます。

- アンビエント表示を有効にしている場合は、アンビエント画面をダブルタップまたは電源キーを押してもロック画面を表示することができます。アンビエント画面について詳しくは、「[外観](#)」を参照してください。

2

画面を上フリック



🏠 画面ロックが解除されます。

- 画面ロックの解除方法は変更することができます。画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「[画面をフリックして画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[ロックNo.で画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[パスワードで画面ロックを解除するように設定する](#)」を参照してください。
- 指紋を登録済みの場合は、登録した指を指紋センサーに触れることで、画面ロックを解除できます。指紋の登録について詳しくは、「[指紋認証機能を利用する](#)」を参照してください。

操作に自信のない方は

スマホはじめてガイドについて.....46

スマホはじめてガイドについて

スマートフォンの基本的な使いかたの学習や、設定を簡単に変更することができます。


スマホはじめてガイドを利用する

1


ホーム画面で  (SoftBank)




2

 (スマホはじめてガイド)



 スマホはじめてガイドのトップ画面が表示されます。

はじめて起動したときは、 (スマホはじめてガイド) のご利用にあたっての注意に関する確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

スマホはじめてガイドでできること

1

スマホはじめてガイドは、スマホでよく使う機能の練習や、基本的な設定をかんたんに行うことができます。



2

「お好みに変更」からスマホの基本的な設定をかんたんに変更することができます。



3

「使い方の練習」では、スマホでよく使う基本的な機能を、実際の画面で練習することができます。




基礎知識 / 基本操作

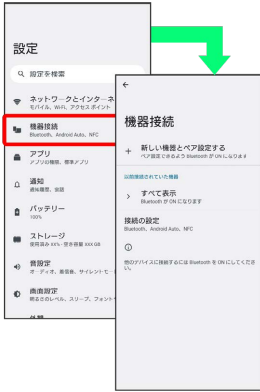
基本的な操作のしくみ.....	48
タッチパネルの使いかた.....	48
マナーモードについて.....	49
機内モードについて.....	51
文字を入力する.....	51
サイドセンスについて.....	56
ソフトウェアの更新について.....	59

基本的な操作のしくみ

項目選択と画面移動


項目やアイコン、画面のボタンなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

- ・1つ前の画面に戻るときは、 をタップします。



メニュー操作

1

各アプリの画面に表示される  をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。



2

画面をロングタッチすると利用できる設定や項目が表示される画面もあります。

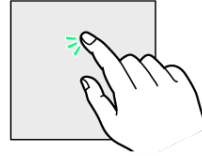


タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

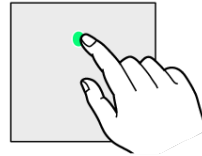
タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



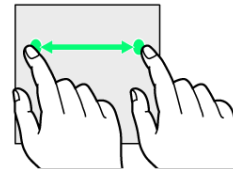
ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



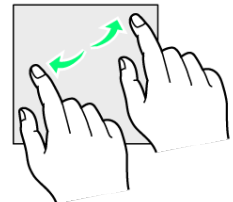
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



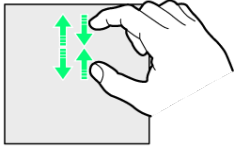
フリック (スワイプ)

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。



マナーモードについて

周囲に迷惑がからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

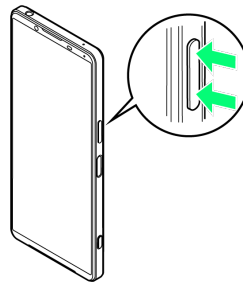
！ マナーモード設定中の注意

マナーモード設定中でも、シャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音、アラームなどの音は消音されません。

マナーモード（バイブあり）に設定する

1


音量キーの上／下を押す





2



3

音量調節バーが表示されている間に 



 アイコンが  に変わり、マナーモード（バイブあり）に設定されます。

+ クイック設定パネルから設定する

クイック設定パネルからマナーモード（バイブあり）に設定することができます。

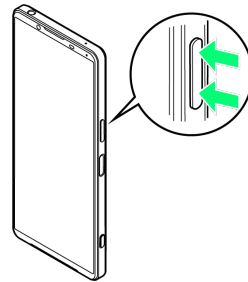
ステータスバーを下にフリック → 画面を下にフリック →

マナーモード（OFF）

マナーモード（バイブなし）に設定する

1

音量キーの上/下を押す




2



A



3

音量調節バーが表示されている間に 



 アイコンが  に変わり、マナーモード（バイブなし）に設定されます。

+ クイック設定パネルから設定する

クイック設定パネルからマナーモード（バイブなし）に設定することができます。

ステータスバーを下にフリック → 画面を下にフリック →

マナーモード（OFF） → マナーモード（バイブあり）

機内モードについて

電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効にできます。

機内モードを利用する

1


ステータスバーを下にフリック



2

機内モード



 機内モードが設定されます。


- ・機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行くと機内モードが解除されます。

文字を入力する

キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。

ソフトウェアキーボードには、携帯電話と同じ配列の「12 キー」、一般的なパソコンと同じ配列の「QWERTY」、手書きで文字を入力できる「手書き」、ローマ字入力に特化した配列の「GODAN」があります。また、「Google 音声入力」も利用できます。

- ・キーボードを非表示にするには、 をタップします。



+ キーボードについての操作

利用するキーボードを設定する



文字入力画面で   言語  日本語  12 キー
/ QWERTY / 手書き / GODAN  完了

- ・キーボードは複数設定することができます。

キーボードを切り替える

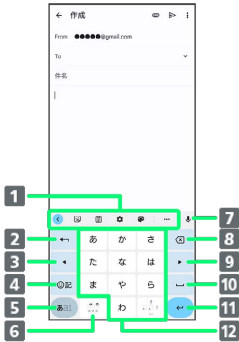
キーボードを複数設定している場合は、キーボードを切り替えることができます。






文字入力画面で 

- ・ をロングタッチ  切り替えたいキーボードをタップと操作しても、キーボードを切り替えることができます。

12キー画面の見かた

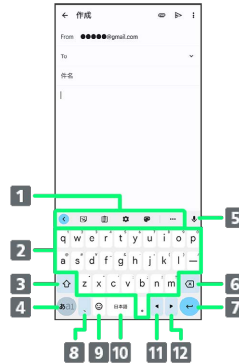
携帯電話と同じ配列のキーボードです。キーを繰り返しタップして文字を選択するタップ入力に加えて、フリック入力もできます。













- 1 よく使う機能のショートカットが表示されます（ツールバー）。
- 2 文字を確定前に戻します。文字が未確定の場合は、文字を逆順に表示します。
- 3 カーソルを左へ移動します。
- 4 絵文字、顔文字などの一覧を表示します。
- 5 文字入力モードを切り替えます（かな／英字／数字）。ロングタッチすると文字入力の設定画面を表示したり、片手モードを設定したりできます。
- 6 文字入力中に、大文字／小文字の切り替え、濁点／半濁点の入力をします。
キーボードを複数設定している場合は、が表示され、キーボードを切り替えることができます。
- 7 音声入力で文字を入力できます。
- 8 カーソルの前の文字を削除します。
- 9 カーソルを右へ移動します。
- 10 スペースを入力します。かな入力中は、候補リスト内の文字を順に表示します。
- 11 改行します。文字入力中は文字を確定します。アプリによっては     などが表示されます。
- 12 文字を入力します。

QWERTY画面の見かた

一般的なパソコンと同じ配列のキーボードです。日本語はローマ字で入力します。フリック入力もできます。



- 1 よく使う機能のショートカットが表示されます（ツールバー）。
- 2 文字を入力します。
- 3 英字を入力できます。を1回タップ（表示）すると1文字のみ大文字で入力、を2回タップ（表示）すると大文字固定入力に切り替わります。
- 4 文字入力モードを切り替えます（かな／英字／数字）。ロングタッチすると文字入力の設定画面を表示したり、片手モードを設定したりできます。
- 5 音声入力で文字を入力できます。
- 6 カーソルの前の文字を削除します。
- 7 改行します。文字入力中は文字を確定します。アプリによっては     などが表示されます。
- 8 読点を入力します。ロングタッチすると、文字入力の設定画面を表示したり、片手モードを設定したりできます。
キーボードを複数設定している場合は、が表示され、ロングタッチすると絵文字、顔文字などの一覧も表示することができます。
- 9 絵文字、顔文字などの一覧を表示します。キーボードを複数設定している場合は、が表示され、キーボードを切り替えることができます。
- 10 スペースを入力します。かな入力中は、候補リスト内の文字を順に表示します。キーボードを複数設定している場合は、ロングタッチしてキーボードを切り替えることができます。
- 11 カーソルを左へ移動します。
- 12 カーソルを右へ移動します。

文字種（文字入力モード）を切り替える

あ: をタップするたびに、「英字」「数字」「かな」に切り替わります。

1

文字入力画面で あ:



文字種（文字入力モード）が切り替わります。

文字入力を練習する

スマホはじめてガイドで文字入力の練習ができます。詳しくは、「[スマホはじめてガイドについて](#)」を参照してください。

ひらがなを入力する（12キー）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードが「かな」になっていることを確認



2

か (4回) → あ (2回) → た (1回) → あ (2回)



文字が入力されます。

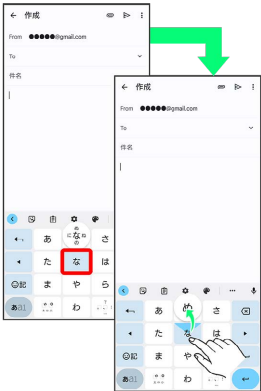
・同じキーに配列された文字を続けて入力する場合は、最初の文字の入力後に → をタップしたあと、次の文字を入力します。

フリック入力について

キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。キーに触れると、フリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。12キーで「な」行を入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で **な** を上下左右にフリック



フリックした方向の文字が入力されます。

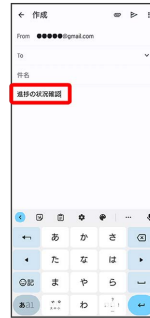
- ・「な」を入力するときは、**な** を1回タップします。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

文字入力画面やウェブサイトなどで、入力済みの文字やコピーしたいテキストをダブルタップ／ロングタッチすると、選択した文字列の周辺に編集メニューが表示されます。表示されるメニュー項目は、アプリによって異なります。

1

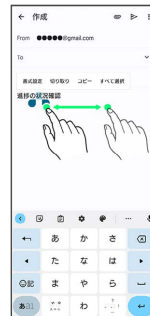
文字入力画面やウェブサイトなどで、入力済みの文字やコピーしたいテキストをダブルタップ／ロングタッチ



文字列が選択され、ハイライト表示されます。

2

をドラッグして文字列を選択



3

切り取り / コピー



4

貼り付ける位置をタップ



5



●をドラッグすると、貼り付ける位置を調整できます。

6

貼り付け



🏳️ 切り取り/コピーした文字列が貼り付けられます。

文字入力の設定を行う

文字入力に関する動作を設定できます。おもな設定項目は次のとおりです。

項目	説明
言語	ソフトウェアキーボードを言語ごとに設定できます。
設定	キーの配置やキーボードのレイアウト、キー操作などについて設定できます。
テーマ	ソフトウェアキーボードの見た目を変更できます。
テキストの修正	変換候補やテキストの自動修正などについて設定できます。
グライド入力	英語キーボードなどで文字間をスライドして単語を入力できるグライド入力について設定できます。
音声入力	音声入力について設定できます。
クリップボード	最近コピーしたテキストや画像を、ツールバーの位置に表示するかどうかを設定できます。
単語リスト	単語リストに単語を登録できます。
絵文字、ステッカー、GIF	絵文字、ステッカー、GIFについて設定します。
Gboard を共有	Gboardを共有できます。
詳細設定	ランチャー画面にGboardアイコンを表示したり、学習した単語やデータを削除したりできます。
評価のお願い	Gboardの評価をします。

1

文字入力画面で ⚙️



2

各項目を設定

🏳️ 文字入力の設定が完了します。

サイドセンスについて

サイドセンスとは、本機の片手での操作をサポートする機能で、サイドセンスバーを操作して利用できます。

サイドセンスの使いかた

・サイドセンスメニューの表示

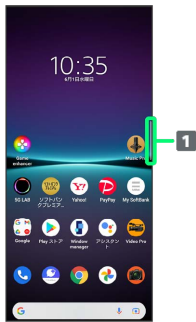
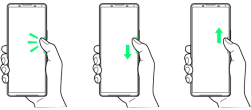
サイドセンスバーをダブルタップするとサイドセンスメニューが表示されます。アプリの起動などができます。表示するアプリはカスタマイズできます。サイドセンスメニューについて詳しくは、「[サイドセンスメニューを利用する](#)」を参照してください。

・バック操作

任意の画面で、サイドセンスバーを下にスライドする（指でなぞる）と、1つ前の画面に戻ることができます。

・マルチウィンドウメニューの表示

サイドセンスバーを上へスライドする（指でなぞる）とマルチウィンドウメニューが表示されます。画面を分割して2つのアプリを同時に表示できます。マルチウィンドウメニューについて詳しくは、「[マルチウィンドウメニューを利用する](#)」を参照してください。



1 サイドセンスバー

💡 サイドセンス機能を正しく操作できない場合には

「サイドセンスバーの詳細設定」「ジェスチャー操作感度」「ジェスチャーに割り当てる機能」の設定で、サイドセンスの動作設定を変更してください。詳しくは、「[サイドセンスの設定をする](#)」を参照してください。

⚠️ サイドセンス利用時のご注意

次の場合はサイドセンス機能を利用できません。

- ・撮影画面表示中
- ・片手モード画面表示中

サイドセンスバーを移動する

1

サイドセンスバーをロングタッチ





2

移動する場所までドラッグ



🚩 サイドセンスバーが移動されます。

- ・左端または右端以外に移動した場合は、サイドセンスバーが  に変わります。元の形状に戻す場合は、画面の左端または右端に  をドラッグします。

サイドセンスメニューを利用する

1

サイドセンスバーをダブルタップ



🚩 サイドセンスメニューが表示されます。

- ・説明画面が表示された場合は **OK** をタップします。

サイドセンスメニューの見かた



- 1 サイドセンスメニューを表示
- 2 マルチウィンドウメニューを表示¹
- 3 アプリアイコン（全画面）
使用状況から予測されたおすすめのアプリアイコンが表示されます。² 全画面でアプリを起動するときにタップします。³
- 4 アプリアイコン（ポップアップウィンドウ）
使用状況から予測されたおすすめのアプリアイコンが表示されます。⁴
- 5 スクリーンショットを撮影
- 6 通知パネルを表示
- 7 サイドセンス設定画面を表示
- 8 アプリの一覧表示
- 9 ヘッドホン調整パネル（Headphones Connect）
アプリ連携機能搭載のソニー製ヘッドホンの設定を、カスタマイズすることができます。⁵
- 10 アプリごとにサイドセンスバーの表示／非表示を設定

- 1 サイドセンスバーを上をスライド（指でなぞる）してもマルチウィンドウメニューを表示できます。マルチウィンドウメニューについて詳しくは、「マルチウィンドウメニューを利用する」を参照してください。
- 2 表示するアプリを自分で選ぶこともできます。サイドセンスメニューの設定について詳しくは、「サイドセンスの設定をする」を参照してください。
- 3 マルチウィンドウ（分割画面）を利用中にアプリを起動した場合は、下側のウィンドウでアプリが起動します。
- 4 ポップアップウィンドウについて詳しくは、「ポップアップウィンドウ」を参照してください。
- 5 「ヘッドホン調整パネルを表示」をONに設定する必要があります。詳しくは、「サイドセンスの設定をする」を参照してください。

+ サイドセンスメニューを閉じる

次の操作でサイドセンスメニューを閉じることができます。

- ・ をタップ
- ・ サイドセンスバーをダブルタップ
- ・ サイドセンスメニューの外側をタップ

マルチウィンドウメニューを利用する

本機の表示画面を分割し、2つのアプリを同時に表示して操作できます。
アプリによっては、マルチウィンドウで利用できない場合があります。

1

サイドセンスバーを上をスライド

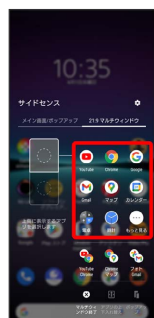


マルチウィンドウメニューが表示されます。

- ・ 説明画面が表示された場合は **OK** をタップします。
- ・ サイドセンスバーをダブルタップ **21:9 マルチウィンドウ** と操作してもマルチウィンドウメニューを表示できます。

2

マルチウィンドウの上側に表示するアプリをタップ



3


マルチウィンドウの下側に表示するアプリをタップ





2つのアプリが同時に表示されます。

サイドセンスの設定をする

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
サイドセンスの活用ガイドを見る	サイドセンスの活用方法を確認できます。
サイドセンスメニュー設定	サイドセンスメニューに優先表示するアプリやショートカットを自分で設定します。 サイドセンスメニューに、アプリ連携機能搭載のソニー製ヘッドホンの設定をカスタマイズできる、ヘッドホン調整パネル（Headphones Connect）を表示するかどうかを設定します。 本項目は、「Headphones Connect」アプリがインストールされている場合に表示されず。
ヘッドホン調整パネルを表示	
マルチウィンドウメニュー設定	マルチウィンドウメニューに表示するアプリのペアを設定します。 サイドセンスバーを表示するかどうかを設定します。サイドセンスバーを非表示にしても、  （Window manager）からサイドセンスメニューを表示できます。
サイドセンスバーを使用する	
サイドセンスバーを使用するアプリ	アプリごとに、サイドセンスバーを表示／非表示にするかどうかを設定します。
サイドセンスバーの詳細設定	サイドセンスの操作範囲を設定します。
ジェスチャー操作感度	サイドセンスバーが認識するダブルタップ操作の速度や、スライド操作の長さを調節します。
ジェスチャーに割り当てる機能	ダブルタップ／上スライド／下スライドのジェスチャーで行う操作を設定します。

1


ホーム画面で （設定）  画面設定



2

サイドセンス



 サイドセンス設定画面が表示されます。

ソフトウェアの更新について

ソフトウェア更新は更新内容によって操作手順が異なります。確認／更新には、通信料はかかりません。

！ ソフトウェア更新時のご注意

電波について

電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中で電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

保存されているデータ／設定について

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新を行うと設定の一部がお買い上げ時の状態に戻る場合があります。

ソフトウェアを自動で更新する

ソフトウェアが自動で更新されます。

更新が完了したら通知パネルに表示される通知をタップし、本機を再起動してください。

ソフトウェアを手動で更新する

通知パネルに表示されるソフトウェア更新の通知をタップし、画面の指示に従って操作してください。

次の手順でも手動更新をすることができます。

1

ホーム画面で (設定) システム



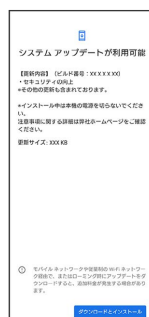
2

システム アップデート



3

画面の指示に従って操作



ソフトウェア更新が実行されます。

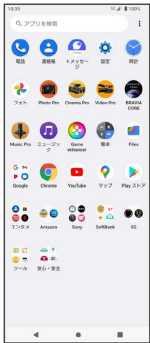
画面の見かた

画面について.....	62
ステータスバーについて.....	70
通知パネルを利用する.....	71
クイック設定パネルを利用する.....	73

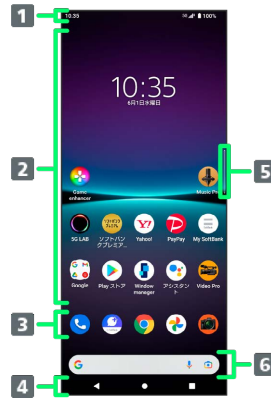
画面について


ホーム画面とランチャー画面

本機のおもな操作は、電源を入ると表示される「ホーム画面」と、アプリを一覧表示した「ランチャー画面」から行います。「ランチャー画面」は、ホーム画面で画面を上フリックすると表示できます。




ホーム画面の見かた

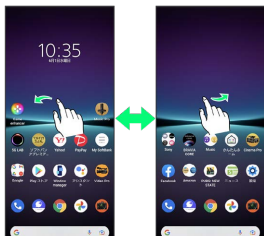


名称	説明
1 ステータスバー	下にフリックすると、通知パネルを表示します。続けて画面を下フリックすると、クイック設定パネルを表示します。
2 カスタマイズエリア	アプリのショートカットやフォルダ、ウィジェットを自由に配置できます。
3 ドック (Dock) メニュー	ショートカット (アプリ) やフォルダなどを配置でき、ホーム画面シートを切り替えても常に表示されます。
4 ナビゲーションバー	アイコンをタップして操作します。ナビゲーションバーについては詳しくは、「 ナビゲーションバー 」を参照してください。
5 サイドセンサー	サイドセンスメニューの表示やバック操作、マルチウィンドウメニューの表示などができます。サイドセンスバーについては詳しくは、「 サイドセンスについて 」を参照してください。
6 クイック検索ボックス	アプリや入力した語句を  (Google) で検索できます。

ホーム画面シートを切り替える

各ホーム画面シートをアプリのショートカットやウィジェットなどでカスタマイズして、便利に使用できます。ホーム画面を左右にフリックすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。

- ・ほかのホーム画面シートを表示しているときに  をタップすると、最初のホーム画面に戻ります。






+ かんたんホームについての操作

ホーム画面をかんたんホームに切り替える

基本的な機能に限定したホーム画面や設定項目に切り替えることができます。

ホーム画面で  (設定) →  アプリ →  標準のアプリ
  ホームアプリ →  かんたんホーム →  OK

ホーム画面をかんたんホームから標準のホーム画面に切り替える









かんたんホーム画面で  (設定) →  ホーム切替 →  OK

ナビゲーションバー




画面下部のアイコンが表示される領域を「ナビゲーションバー」と呼びます。アイコンをタップして操作できます。

ジェスチャーを使用して操作することもできます。詳しくは、「[システムの設定](#)」を参照してください。



名称	説明
 (戻る)	前の画面に戻ります。キーボード表示時は  の表示に変わり、タップするとキーボードを閉じます。
 (ホーム)	タップするとホーム画面を表示します。ロングタッチするとGoogle アシスタントを起動できます。
 (履歴)	アプリの使用履歴画面が表示され、アプリの起動/終了などができます。また、表示されたアプリをスクリーンショットで撮ったり、ポップアップウィンドウで表示したり、マルチウィンドウスイッチを起動することができます。詳しくは、「 スクリーンショットを撮る 」「 ポップアップウィンドウ 」「 マルチウィンドウ 」を参照してください。
 (横向き回転) /  (縦向き回転)	本機の向きと表示画面の向きが異なる場合に表示されます。  をタップすると横画面表示に、  をタップすると縦画面表示に表示画面の向きを切り替えることができます。

縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、ナビゲーションバーに  が表示されます。 をタップすると表示画面が横表示に切り替わります。縦表示に切り替える場合は、本機を縦向きに回転させて  をタップします。

「画面の自動回転」をONにしている場合は、本機を横向きに回転させると、自動的に表示画面も横表示に切り替わります。「画面の自動回転」について詳しくは、「[画面設定](#)」を参照してください。

- ・表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。



ポップアップウィンドウ

メイン画面の上に、別のアプリを重ねて表示し操作できます。分割画面（マルチウィンドウ）と組み合わせると、最大3つのアプリを同時に表示できます。

アプリによっては、ポップアップウィンドウを利用できない場合があります。

1



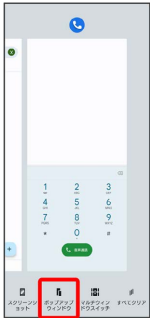
アプリの使用履歴画面が表示されます。

- ・サイドセンスメニューや通知、Game enhancerメニューからポップアップウィンドウを利用することもできます。
詳しくは、「[サイドセンスメニューの見かた](#)」「[通知パネルの見かた](#)」「[Game enhancerを利用する](#)」を参照してください。

2

サムネイルを左右にフリックして、起動するアプリを表示 →

ポップアップウィンドウ



アプリがポップアップウィンドウで表示されます。

3

メイン画面に表示するアプリを選択 → 画面の指示に従って操作

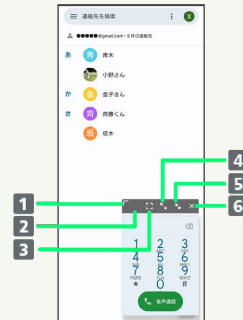


ポップアップウィンドウを利用できます。

- ・メイン画面に表示するアプリは、ホーム画面やランチャー画面からアプリを選択することもできます。

ポップアップウィンドウの操作エリアについて

ポップアップウィンドウは次のように操作できます。
Game enhancerを利用してアプリを起動中は、ポップアップウィンドウに表示される操作アイコンの一部が変更されます。詳しくは、「[APPS画面（ポップアップウィンドウ）の見かた](#)」を参照してください。




1 ドラッグしてウィンドウのサイズを変更

2 ドラッグしてウィンドウを移動


3 全画面表示

ポップアップウィンドウを終了してアプリを全画面で表示します。

4 ウィンドウを最大化

最大化中に  をタップすると、元の表示に戻ります。

5 ウィンドウをアイコン化

アイコン化されたアプリが表示され、タップすると元の表示に戻ります。アイコン化されたアプリを任意の方向にドラッグすると移動、画面上部の  までドラッグするとウィンドウを閉じることができます。

6 ウィンドウを閉じる

マルチウィンドウ

本機の表示画面を分割し、2つのアプリを同時に表示して操作できます。
アプリによっては、マルチウィンドウで利用できない場合があります。

1



2

マルチウィンドウスイッチ



マルチウィンドウスイッチ画面が表示されます。

- マルチウィンドウメニューからマルチウィンドウを利用することもできます。詳しくは、「[マルチウィンドウメニューを利用する](#)」を参照してください。

3

上下それぞれのサムネイルを左右にフリックして、切り替えるアプリを表示 → **確定**




2つのアプリが同時に表示されます。

- すべてのアプリ** をタップして、ランチャー画面で利用したいアプリを選択することもできます。


+ マルチウィンドウスイッチ画面表示時の操作

分割表示した2つのアプリを切り替える（マルチウィンドウスイッチ）


2分割した上下それぞれの画面を左右にフリックして切り替えるアプリを表示 → **確定**

が表示されていない場合は、仕切りバー（)をタップします。

マルチウィンドウの表示幅を変更する

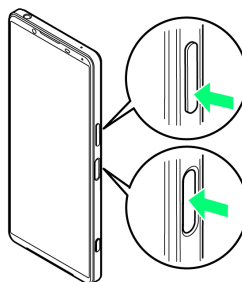
仕切りバー（)を上下（横画面表示の場合は左右）にドラッグ

マルチウィンドウを終了する

仕切りバー（)を画面上端または下端（横画面表示の場合は左端または右端）までドラッグ

スクリーンショットを撮る

電源キーと音量キーの下を同時に押すと、表示されている画面のスクリーンショットを撮ることができます。

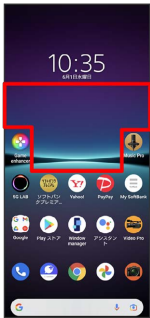


- スクリーンショットしたいアプリを表示させ **スクリーンショット** と操作して、アプリの使用履歴画面に表示されているアプリのスクリーンショットを撮ることもできます。
- 「キャプチャ範囲を拡大」が表示されたときは、表示できる画面全体を1枚のスクリーンショットで撮ることができます（スクロールスクリーンショット）。**キャプチャ範囲を拡大** → **保存する範囲を選択** → **保存** と操作してください。
- 撮影したスクリーンショットは、「フォト」アプリの「Screenshots」フォルダなどから確認することができます。

壁紙を変更する

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



2

壁紙



3

壁紙をタップ



4

壁紙を設定



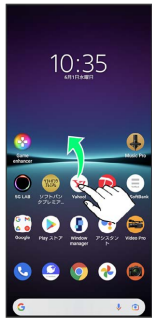
壁紙が設定されます。

- ・設定する画面によっては、**プレビュー** をタップして表示を確認することができます。
- ・設定する画面によっては、引き続き **ホーム画面** / **ロック画面** / **ホーム画面とロック画面** と操作してください。

ショートカットを追加する

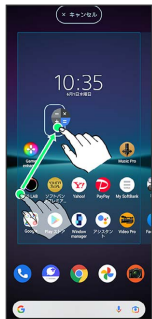
1


ホーム画面で画面を上フリック



2

追加したいアイコンをロングタッチし、追加したい場所にドラッグ



 ショートカットが追加されます。

- ・フォルダをロングタッチすると、アプリのショートカットをフォルダごと追加できます。
- ・追加操作を中止する場合は、画面上部の **キャンセル** までドラッグします。

+ ホーム画面のアレンジ時の操作

ウィジェットやアイコンを移動する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ → 移動したい場所にドラッグ

ウィジェットやアイコンを削除する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ → **削除** ヘッドラッグ

ウィジェットを追加する

追加できるおもなウィジェットは次のとおりです。各項目に対応したウィジェットがあります。

項目	説明
カレンダー	カレンダーを表示します。
かんたんホーム	かんたんホームを設定します。
サイドセンス	サイドセンスメニューやマルチウィンドウメニューを表示します。
スプレッドシート	Google スプレッドシートで新しいスプレッドシートを作成します。
スライド	Google スライドで新しいプレゼンテーションを作成します。
ドキュメント	Google ドキュメントで新しいドキュメントを作成します。
ドライブ	Google ドライブを利用できます。
フォト	フォトを利用できます。
マップ	Google マップを利用できます。
マルチウィンドウスイッチ	マルチウィンドウスイッチを利用できます。
ミュージック	ミュージックを利用できます。
会話	最近のメッセージや不在着信などを表示できます。
時計	時計を表示したり、ストップウォッチを利用できます。
時計ウィジェット	時計を表示できます。
設定	Wi-Fiテザリングやアプリ情報、バッテリーなどの中から指定した設定項目のショートカットを作成できます。
連絡帳	連絡帳を利用できます。指定した相手に電話を発信したり、メッセージを送信することができます。
Chrome	Chrome™ の検索の利用や、ブックマーク一覧の表示ができます。
Gmail	選択したラベルのメールをすぐに確認できます。
Google	Google 検索や本機のそばで流れている曲の検索などができます。
News Suite	お気に入りのニュースサイトなどのヘッドラインを表示します。
Yahoo!	Yahoo!で検索ができます。
YouTube Music	曲の再生や一時停止、スキップの操作ができます。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ → **ウィジェット**

↑



ウィジェット一覧画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

追加したいウィジェットのカテゴリをタップ



- ・画面上部のウィジェット検索バーをタップ → カテゴリ/ウィジェットの名前を入力と操作すると、カテゴリやウィジェットを検索できます。

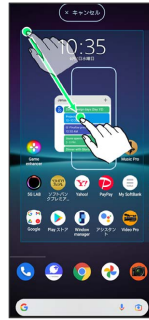
3

追加したいウィジェットをロングタッチ



4

追加したい場所にドラッグ



ウィジェットが追加されます。

- ・追加するウィジェットによっては、以降も操作が必要な場合があります。画面の指示に従って操作してください。
- ・追加操作を中止する場合は、画面上部の **キャンセル** までドラッグします。

+ ホーム画面のアレンジ時の操作

ウィジェットやアイコンを移動する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ → 移動したい場所にドラッグ

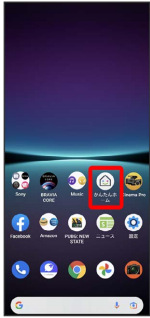
ウィジェットやアイコンを削除する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ → **削除** ヘッドラッグ

フォルダを追加する

1

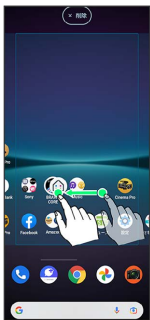
ホーム画面／ランチャー画面でフォルダに入れたいアイコンをロングタッチ



ランチャー画面でフォルダを追加する場合は、**カスタマイズ** と操作してカスタマイズモードにしてください。

2

同じフォルダへ入れたいアイコンの上にドラッグ



フォルダが追加されます。

+ フォルダ名を変更する

ホーム画面／ランチャー画面で対象のフォルダをタップ →
フォルダ名をタップ → フォルダ名を入力 → ✓

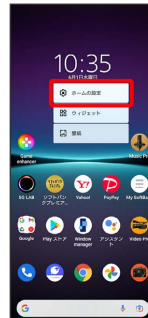
ホーム画面の設定をする

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Google™アプリを表示	最初のホーム画面の左のシートに、Google アプリを表示するかどうかを設定します。
通知ドット	通知に関する設定ができます。
ホーム画面にアプリのアイコンを追加	新しいアプリをダウンロードしたときにホーム画面にアプリのアイコンを追加するかどうかを設定します。
ホーム画面の回転を許可	本機の向きに合わせて、ホーム画面を縦／横画面表示に切り替えることができるようにするかどうかを設定します。
クイック検索ボックスを表示	ホーム画面の下部にクイック検索ボックスを表示するかどうかを設定します。アプリや入力した語句を (Google) で検索できます。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ → **ホームの設定**



2

各項目を設定



設定が完了します。

ステータスバーについて

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた



- 1 通知アイコン
- 2 ステータスアイコン

おもな通知アイコン

ステータスバーに表示される通知アイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	不在着信あり
	着信中 / 通話中 / 発信中
	保留中
	新着伝言メモ / 新着伝言メッセージあり
	新着Gmailあり
	新着SMS / S!メール / +メッセージあり
	エラー / 注意など
	Wi-Fiオープンネットワーク利用可能
	USB機器を接続中
	Bluetoothによるファイル共有
	データのアップロード
	データのダウンロード
	アプリの更新通知
	ダイナミックディスプレイ連動中
	カレンダーの予定通知あり
	アラーム鳴動中 / スヌーズ中 / 未確認のアラームあり / 次のアラームあり
	ストップウォッチ動作中
	タイマー動作中
	おすそわけ充電の通知あり
	電池残量が少ない状態（15%以下）
	SDカードの検出 / マウント中 / マウント解除中
	ソフトウェア更新通知あり / ソフトウェア更新再起動待ち

おもなステータスアイコン

ステータスバーに表示されるステータスアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	電池残量十分 (100%)
	電池充電中
	電池残量が少ない状態
	STAMINA®モードをONに設定中
	電波レベル
	データ通信中 (5G) ¹
	データ通信中 (4G LTE / 4G) ²
	データ通信中 (3G)
	圏外
	機内モード設定中
	Wi-Fi ネットワーク接続中
	インターネット利用不可のWi-Fi ネットワークに接続中、およびWi-Fiの電波が不安定な状態
	Bluetooth機器に接続中
	マナーモード (パイプあり) 設定中
	マナーモード (パイプなし) 設定中
	サイレント モード ⁴ をONに設定中
	現在地取得中

- お使いの端末画面上 (画面上部) に待受時は「5G」と表示されている場合でも、通信を行う際は表示が「4G」に切り替わり、4G通信が使用される場合があります。
- 本機はFDD-LTE (SoftBank 4G LTE) およびAXGP (SoftBank 4G) に対応しており、どちらに接続していてもこのアイコンが表示されます。また、SoftBank 4Gに優先的に接続します。
- アイコンの左側に表示される数字は、接続先の規格を表します。
 - 4: IEEE 802.11n
 - 5: IEEE 802.11ac
 - 6: IEEE 802.11ax
 番号なし: IEEE 802.11a/b/g
- サイレント モードについて詳しくは、「[音設定](#)」を参照してください。

通知パネルを利用する

通知パネルでは、通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

+ 通知パネルについて

通知パネルを閉じる

画面を上フリック

・ をタップしても、通知パネルを閉じることができます。

ロック画面で通知を表示する

ロック画面を下フリック

通知パネルの見かた



- 1 クイック設定パネルの一部が表示される
- 2 着信などの通知や実行中の機能が表示される
- 3 サイレント通知が表示される
- 4 通知を管理する
- 5 ポップアップウィンドウで表示する¹
- 6 通知内容を利用する²
- 7 通知をすべて消去する³

- 1 通知によってはアイコンが表示されない場合があります。
- 2 通知によって利用できる機能は異なります。たとえば着信の通知では、着信のあった電話番号に発信したり、SMSを送信できます。
- 3 通知によっては消去できない場合があります。

+ 通知パネル利用時の操作

通知パネルに通知しないようにする

通知パネルで設定したい通知をロングタッチ → **通知を OFF にする** → 通知をOFFにしたい項目の (表示) → **適用**

・通知によっては変更できません。

通知の種類を切り替える

通知パネルで切り替える通知をロングタッチ → **優先** / **デフォルト** / **サイレント** → **適用**

- ・通知によっては種類を切り替えることができません。
- ・通知によって表示される種類は異なります。

通知を確認する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

- ・通知をタップするとアプリが起動し、内容を確認できます。

通知を消去する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

消去したい通知を左右にフリック



通知が消去されます。

- ・通知内容によっては消去できない場合があります。

通知を全件消去する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

すべて消去



通知が全件消去されます。

・通知内容によっては消去できない場合があります。

クイック設定パネルを利用する

クイック設定パネルでは、アイコンをタップして機能のON/OFFなどを設定できます。

クイック設定パネルを開く

1

ステータスバーを下にフリック



2

画面を下にフリック



クイック設定パネルが表示されます。

・ステータスバーを2本指で下にフリックしても、クイック設定パネルを表示できます。

音楽再生中の表示について

音楽をミュージックなどで再生すると、クイック設定パネルに操作パネルが表示され、再生/一時停止などの操作や、音声の出力先の変更ができます。

クイック設定パネルについて

クイック設定パネルを閉じる

画面を上フリック

・ をタップしても、クイック設定パネルを閉じることができます。

クイック設定パネルをアレンジする

クイック設定パネルに表示する機能の追加や削除、表示位置の変更ができます。

クイック設定パネルで   画面の指示に従ってアイコンをドラッグ

ロック画面でクイック設定パネルを表示する

ロック画面でステータスバーを下にフリック

クイック設定パネルの見かた



- 1 画面の明るさを調節
- 2 Wi-Fi / モバイルデータを設定
- 3 画面の自動回転のON / OFF
- 4 マナーモード（パイプあり） / マナーモード（パイプなし） / マナーモード（OFF）
- 5 Bluetooth機能のON / OFF
- 6 機内モードの設定 / 解除
- 7 位置情報のON / OFF



- 1 ニアバイシェアのON / OFF
- 2 STAMINAモードのON / OFF
- 3 スクリーンレコードの開始 / 停止
- 4 電源メニューを表示
- 5 クイック設定ツールの追加・削除、並び順の変更
- 6 ライトのON / OFF
- 7 テザリング機能のON / OFF
- 8 おそろわせ充電を表示
- 9 端末設定を表示
- 10 音質と画質の設定状況を表示¹

1 特殊な方法で音を再生するゲームなどのアプリでは、音が鳴っていても「メディア音なし」と表示される場合があります。

+ 各クイック設定ツールの設定画面を開く

クイック設定ツールをロングタッチ

- ・クイック設定ツールによっては設定画面を開けない場合があります。

電話 / 電話帳

電話をかける / 受ける.....	78
電話帳 / 通話履歴 / お気に入りから電話をかける.....	84
オプションサービス.....	86
電話番号について.....	92
通話の設定をする.....	93
電話帳を利用する.....	94
電話帳データを読み込む.....	103
電話帳データを保存する.....	105

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

電話機能について

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- ・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- ・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- ・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- ・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

VoLTE/VoLTE (HD+) およびHD Voiceへの対応について

本機は、VoLTE/VoLTE (HD+) およびHD Voiceに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「[VoLTE/VoLTE \(HD+\) を利用する](#)」および「[HD Voiceについて](#)」を参照してください。

? こんなときは

Q. 通話しづらい

- A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。
- A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなる場合があります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る


- A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わる時に発生することがあります。故障ではありません。

! 緊急通報のご注意


本機の緊急通報は、ソフトバンクサービスエリア内でのみご利用になれます。

電話をかける

1


ホーム画面で （電話）



 電話画面が表示されます。

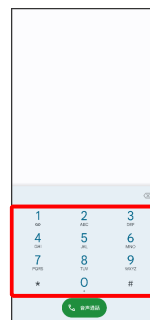
2



 ダイヤル画面が表示されます。

3

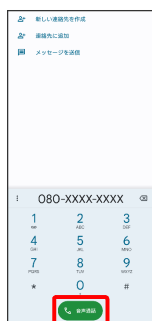
ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。


4

音声通話



☑️ 電話がかかれます。相手が電話を受けると、通話ができます。

5

通話が終了したら 



☑️ 通話が終了します。

+ 画面がロックされた状態で、緊急通報する

ロック画面を上フリック  **緊急通報**  電話番号を入力  

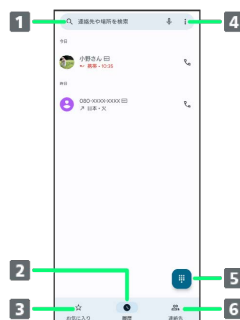
・画面のロックを「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定しているときのみ利用できます。画面のロックの設定について詳しくは、「[パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[ロックNo.で画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[パスワードで画面ロックを解除するように設定する](#)」を参照してください。

? こんなときは

Q. 電話が繋がらない

- A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。
- A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してからかけ直してください。


電話画面の見かた




- 1 連絡先を検索
- 2 通話履歴画面を表示
- 3 お気に入りの連絡先を表示
- 4 メニューを表示
- 5 ダイヤル画面を表示
- 6 連絡先一覧画面を表示

電話を受ける（画面消灯時）


1

電話がかかってきたら  を上にスワイプ（フリック）



 通話ができます。


2

通話が終了したら 



 通話が終了します。

不在着信について

着信中に電話を受けられなかったときは、ステータスバーに  が表示されます。


・ステータスバーを下にフリックし、不在着信通知をタップすると通話履歴画面が表示されます。

電話着信時の操作


着信音を止める

着信中に音量キーまたは電源キーを押す

応答を拒否する

着信画面で  を下にスワイプ（フリック）


応答を拒否してメッセージを送信する


着信画面で **返信**  送信するメッセージを選択

カスタム返信を作成... をタップすると、メッセージを作成して送信できます。

不在着信を利用する

不在着信通知から電話をかけたリメッセージを送信したりできます。

ステータスバーを下にフリック  不在着信通知の **コールバック** / **メッセージ**


・ **コールバック** / **メッセージ** が表示されないときは、不在着信通知を下にフリック、または  をタップします。

電話を受ける（画面点灯時）

1


電話がかかってきたら **応答する**



 通話ができます。

・ 応答を拒否するときは、 **拒否する** をタップします。

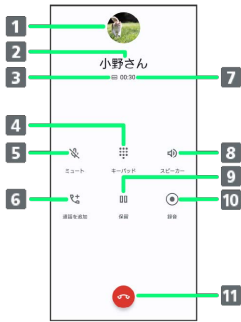
2

通話が終了したら 



 通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作



- 1 連絡先に登録している画像が表示されます。
- 2 連絡先に登録している相手の名前／電話番号が表示されます。
- 3 高音質通話中に表示されます。¹
- 4 ダイヤル画面を表示して、通話中にプッシュ信号を送信します。
- 5 相手に音声がかえらないようにします。
- 6 通話を追加します。
- 7 通話時間が表示されます。
- 8 スピーカー／Bluetooth機器を使って通話します。
- 9 通話を保留します。
- 10 通話を録音します。
- 11 通話を終了します。

1 HD Voiceでの通話中は **HD**、VoLTE (HD+) での通話中は **HD+** が表示されます。

💡 通話中の誤操作防止について

通話中の画面消灯について

通話中に顔の接近を感知すると、画面を消灯して、誤操作を防止します。顔を離すと画面が表示されます。

通話中の画面ロックについて

通話中でも、一定の時間何も操作しないと画面がロックされます。また、電源キーを押して手動で画面をロックすることもできます。画面ロックを解除するには、電源キーを押します。

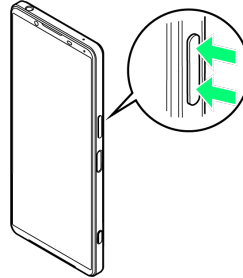
・「電源ボタンで通話を終了」が有効の場合、通話中に電源キーを押してロックしようとする、通話が終了しますのでご注意ください。詳しくは、「ユーザー補助」を参照してください。

通話音量を調節する

ここでは通話中に通話音量を調節する方法を説明します。

1

通話中に音量キーの上／下を押す

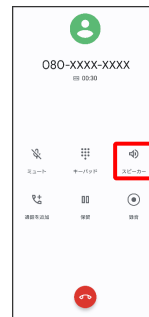


🔊 通話音量が調整されます。

スピーカーフォンに切り替える

1


通話中に **スピーカー**



🔊 スピーカーフォンに切り替わります。

通話中に電話帳を確認する

1

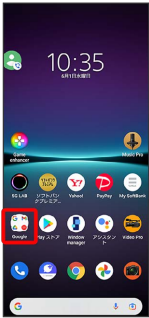
通話中に 



・画面消灯（画面ロック）中に電話を受けた場合は、画面ロックを解除してください。

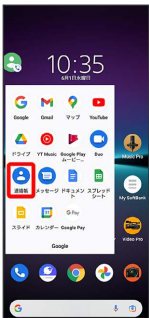
2


ホーム画面で （Google）



3

（連絡帳）




 電話帳が表示されます。

伝言メモを利用する

1

ホーム画面で （電話）



 電話画面が表示されます。

2



3

設定



4

通話アカウント



5

SoftBank



☑️ 通話設定 (SoftBank) 画面が表示されます。

6

伝言メモ



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。


7

伝言メモ (表示)

☑️ 伝言メモ設定が完了します。



+ 伝言メモ利用時の操作

伝言メモを再生する

伝言メモが録音されると、ステータスバーに  が表示されます。

ステータスバーを下にフリック → 伝言メモ通知をタップ

→ 対象の伝言メモをタップ

・  /  をタップすると、伝言メモの再生が受話口 / スピーカーに切り替わります。

伝言メモの応答時間を設定する

通話設定 (SoftBank) 画面で **伝言メモ** → **応答時間設定**

→ 応答時間を入力 → **完了**

- ・伝言メモ機能がONのときに利用できます。
- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

海外ローミング時に伝言メモを利用するかどうかを設定する




通話設定 (SoftBank) 画面で **伝言メモ** → **ローミング時の使用**

- ・伝言メモ機能がONのときに利用できます。
- ・**ローミング時の使用** をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

伝言メモの応答メッセージを設定する

通話設定 (SoftBank) 画面で **伝言メモ** → **応答メッセージ**



日本語 / **English**

- ・  をタップすると、応答メッセージを確認できます。
- ・  /  をタップすると、応答メッセージの再生が受話口 / スピーカーに切り替わります。

伝言メモを再生する

通話設定 (SoftBank) 画面で **伝言メモ** → **伝言メモリス**

ト → 対象の伝言メモをタップ

- ・  /  をタップすると、伝言メモの再生が受話口 / スピーカーに切り替わります。

伝言メモを削除する

通話設定 (SoftBank) 画面で **伝言メモ** → **伝言メモリス**

ト → 対象の伝言メモをロングタッチ → **削除** / **すべて**

削除 → **OK**

VoLTE/VoLTE (HD+) を利用する

VoLTE (Voice over LTE) とは、LTEを利用した音声通話システムです。従来の3G回線での音声通話と比べて、より高音質な通話や、呼び出し音が鳴るまでの時間の短縮などが可能になります。またVoLTE (HD+) は、従来のVoLTEよりも、より肉声に近いクリアな音質の通話をご利用いただけます。

- ・VoLTE/VoLTE (HD+) はそれぞれ、ソフトバンク/ワイモバイルのVoLTE対応機、VoLTE (HD+) 対応機との間で利用できます。また、本機/相手機共に、SoftBank 4G LTE (FDD LTE) サービスエリア内にいること、「4G 回線による通話」が有効であること、「5G/4G/3G/GSM」/「4G/3G/GSM」/「4G/3G」が有効であることすべてを満たす必要があります。
- ・VoLTE国際ローミングの対象国・地域については、「サービスページ (<https://www.softbank.jp/mobile/service/global/overseas/volte/>)」を参照してください。

+ VoLTE/VoLTE (HD+) を利用しないようにする

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット
 SIM 4G 回線による通話 (表示)
 ・4G 回線による通話 をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

! VoLTE/VoLTE (HD+) 利用時のご注意

VoLTE/VoLTE (HD+) は4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTE/VoLTE (HD+) が利用できないときは、次の操作で「5G/4G/3G/GSM」/「4G/3G/GSM」/「4G/3G」が有効 () になっているかどうかを確認してください。

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット
 SIM 優先ネットワークの種類
 ・無効 () になっているときは、5G/4G/3G/GSM / 4G/3G/GSM / 4G/3G をタップして有効 () にしてください。

HD Voiceについて

HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。

- ・ソフトバンク/ワイモバイルのHD Voice対応機との間で利用できます。
- ・HD Voiceは、VoLTEおよび3G回線に対応しています。VoLTEと組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。

電話帳/通話履歴/お気に入りから電話をかける

電話帳から電話をかける

1

ホーム画面で (電話)



電話画面が表示されます。

2

連絡先



連絡先一覧画面が表示されます。

3

対象の連絡先をタップ



4

電話番号をタップ



☑️ 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

通話履歴から電話をかける

1

ホーム画面で ☎️ (電話)



☑️ 電話画面が表示されます。

2

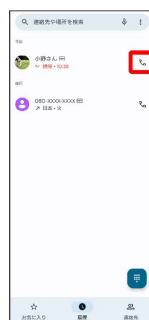
履歴



☑️ 通話履歴画面が表示されます。

3

対象の通話履歴の ☎️



☑️ 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

+ 通話履歴利用時の操作

通話履歴の詳細を確認する

通話履歴画面で対象の通話履歴の名前/電話番号をタップ ➡️

履歴を開く

通話履歴を削除する

すべての通話履歴を削除します。

電話画面で → **通話履歴** → → **通話履歴を削除**
 OK

お気に入りから電話をかける

1

ホーム画面で (電話)



電話画面が表示されます。

2

お気に入り



3

発信するお気に入りをタップ



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
転送電話	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話 ¹	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話 ¹	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知・表示	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。
発信規制・着信規制	電話発着信を状況に合わせて制限できます。

1 別途お申し込みが必要です。

転送電話を利用する

1

ホーム画面で (電話)



2

サービス設定



3

留守番電話・転送電話



留守番電話・転送電話画面が表示されます。

4

留守番電話・転送電話 転送電話ON



5

呼び出し時間 呼び出し時間を選択



6

転送先の電話番号 電話番号入力欄をタップ 転送先の電話番号を入力 登録



7

確定




転送電話が設定されます。

留守番電話サービス・転送電話を停止する

留守番電話・転送電話画面で 全
てOFF 確定

留守番電話サービスを利用する

1

ホーム画面で  (電話)

2


 → **設定** →  **通話アカウント** →  **SoftBank** →  **通話**

サービス設定



3

留守番電話・転送電話


 留守番電話・転送電話画面が表示されます。

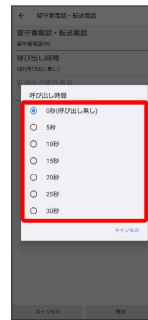
4

留守番電話・転送電話 → 留守番電話ON




5


呼び出し時間 → 呼び出し時間を選択




6

確定



 留守番電話サービスが設定されます。

・新しい伝言メッセージが録音されるとステータスバーに  が表示されます。ステータスバーを下にフリックして留守番電話の通知をタップし、音声ガイダンスに従ってください。

 留守番電話サービスと伝言メモの違いについて

「留守番電話サービス」と「伝言メモ」とのおもな違いは以下のとおりです。

- ・「留守番電話サービス」…留守番電話サービスセンターで伝言メッセージをお預かりするサービスです。電源が入っていない場合や圏外の場合にもお預かりできます。伝言メッセージの再生にはご契約の料金プランに応じた通話料がかかります。
- ・「伝言メモ」…携帯電話機本体で伝言メッセージをお預かりする機能です。電源が入っていない場合や機内モード、圏外の場合は利用できません。

 留守番電話サービス・転送電話を停止する

留守番電話・転送電話画面で **留守番電話・転送電話** → **全**
てOFF → **確定**

割込通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

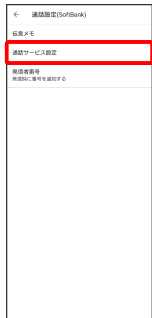
1

ホーム画面で （電話）



2

サービス設定



3

「割込通話」の （ 表示）



割込通話を設定されます。

- ・アイコンをタップするたびに、設定（）／解除（）が切り替わります。
- ・割込通話設定時、通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。を上にスワイプ（フリック）して通話を開始できます。

グループ通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に **通話を追加**



ダイヤル画面が表示されます。

2

電話番号を入力 **音声通話**



通話が追加されます。

3


相手が応答したら **統合**



グループ通話が始まります。

発信者番号通知・表示を利用する

1

ホーム画面で  (電話)



2


 **設定**  **通話アカウント**  **SoftBank**



3

発信者番号  **番号を非通知** / **番号を通知**




 発信者番号通知・表示が設定されます。

発信規制を利用する

電話番号に電話やSMSが発信できないように制限します。

・エリアによりSMSの送信は制限できない場合があります。

1

ホーム画面で  (電話)



2

 **設定**  **通話アカウント**  **SoftBank**  **通話**

サービス設定



3


発信規制



4

規制する発信条件をタップ




 発信規制が設定されます。

・発信規制を無効にするときは、**発信を規制しない** をタップします。

着信規制を利用する

電話やSMSを着信できないように制限します。

1

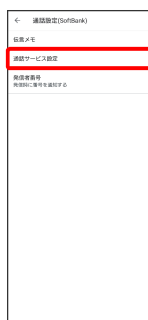
ホーム画面で  (電話)



2

  設定  通話アカウント  SoftBank  通話

サービス設定



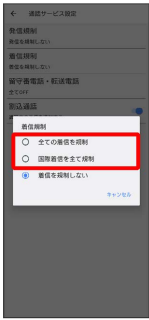
3

着信規制



4

規制する着信条件をタップ



着信規制が設定されます。

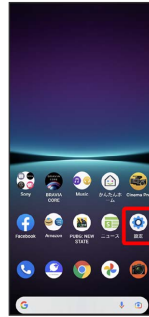
- ・着信規制をすべて無効にするときは、「着信を規制しない」をタップします。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

ホーム画面で (設定)



2

デバイス情報



- 「電話番号 (SIM スロット 1)」 / 「電話番号 (SIM スロット 2)」欄の下部に自分の電話番号が表示されます。


通話の設定をする

通話の設定をする

通話に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

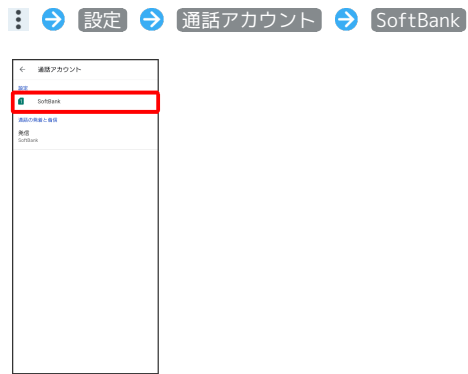
項目	説明
伝言メモ	伝言メモを設定します。 詳しくは、「 伝言メモを利用する 」を参照してください。
通話サービス設定	<ul style="list-style-type: none"> ・発信規制 電話/SMSの発信を制限します。 詳しくは、「発信規制を利用する」を参照してください。 ・着信規制 電話/SMSを着信できないように制限します。 詳しくは、「着信規制を利用する」を参照してください。 ・留守番電話・転送電話 留守番電話サービス/転送電話の利用や動作を設定します。 詳しくは、「留守番電話サービスを利用する」「転送電話を利用する」を参照してください。 ・割込通話 割込通話の設定をします。 詳しくは、「割込通話を利用する」を参照してください。
発信者番号	発信時に番号を通知するかどうかを設定します。 詳しくは、「 発信者番号通知・表示を利用する 」を参照してください。


1

ホーム画面で  (電話)



2




 通話設定 (SoftBank) 画面が表示されます。

3

各項目を設定



 通話に関する設定が終了します。

電話帳を利用する

電話帳に電話番号やメールアドレスなどを登録できます。ラベルを利用することで連絡先をグループで管理できます。また、電話番号を指定してブロックすることで、着信やSMSの受信を拒否することができます。

Google アカウントでログインしている場合を例に説明します。

！ 電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池残量の少ない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

新しい連絡先を登録する

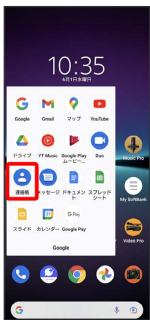
1

ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡帳)




 連絡帳画面が表示されます。

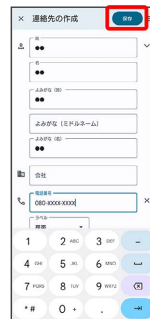
3




・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

各項目を入力 → 




 連絡先が登録されます。

ダイヤル画面から連絡先を登録する

1

ホーム画面で  (電話)



 電話画面が表示されます。

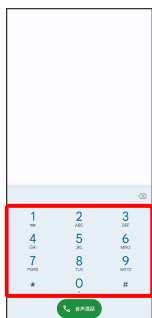
2

☰



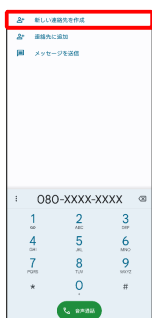
3

ダイヤルキーをタップして、登録したい電話番号を入力




4


新しい連絡先を作成




5

姓/名などを入力  **保存**



 連絡先の登録が完了します。

・ **詳細**  **その他の項目** と操作すると、連絡先のその他の項目を入力できます。


連絡先を確認する

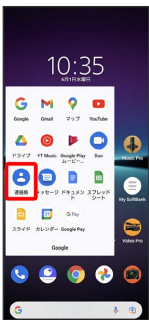
1


ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡帳)



 連絡帳画面が表示されます。

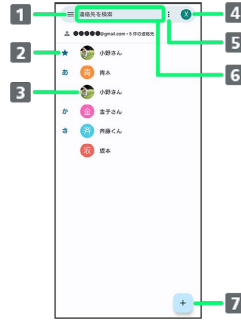
3

確認する連絡先をタップ



 連絡先詳細画面が表示されます。

連絡帳画面の見かた

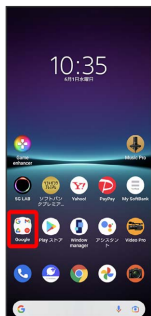


名称	説明
1 メニュー	ラベルを作成したり、ゴミ箱を表示できます。
2 お気に入り に登録した連 絡先	お気に入りに登録した連絡先が表示されます。
3 連絡先	タップすると、連絡先詳細画面が表示されます。
4 Google アカ ウント	Google アカウントの追加や管理、連絡先の各種設定ができます。
5 選択メ ニュー	連絡先を選択したり、連絡先の表示を変更することができます。
6 検索	連絡先を検索できます。
7 新規登録	新しい連絡先を登録できます。


連絡先を編集する

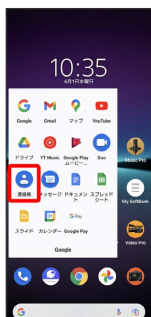
1


ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡帳)



 連絡帳画面が表示されます。

3

対象の連絡先をタップ



4

連絡先を編集



5

各項目を編集  



 連絡先の変更が完了します。


連絡先を削除する

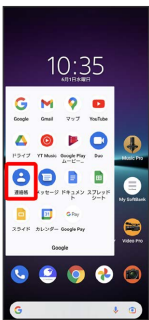
1


ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡帳)



 連絡帳画面が表示されます。

3

対象の連絡先をロングタッチ



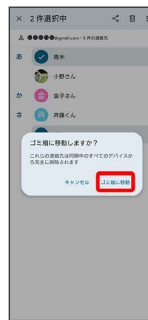
・複数の連絡先を削除する場合は、対象の連絡先をロングタッチ (✓表示) → 続けてほかの対象の連絡先をタップと操作します。


4



5

ゴミ箱に移動 / 削除






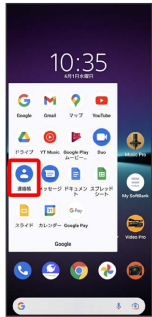
 連絡先が削除されます。


・連絡先によって表示が異なります。

ラベル（グループ）を設定する

1

ホーム画面で  (Google)   (連絡帳)




 連絡帳画面が表示されます。

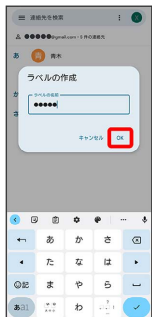
2

  ラベルを作成



3

ラベル名を入力  OK



4


連絡先を追加







5

ラベルを設定する連絡先を選択








 選択した連絡先にラベルが設定されます。








・複数の連絡先を設定する場合は、ラベルを設定する連絡先をロングタッチ ( 表示)  続けてほかの対象の連絡先をタップ   と操作します。

+ ラベル設定時の操作







ラベルに連絡先を追加する

連絡帳画面で   連絡先を追加するラベルを選択 
  追加する連絡先を選択

ラベル名を変更する




連絡帳画面で   ラベルを選択    ラベル名を変更  ラベル名を変更  OK

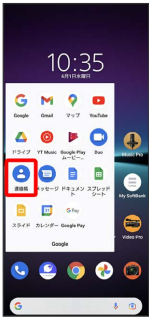
ラベルを削除する


連絡帳画面で   ラベルを選択    ラベルを削除  OK

番号を指定して着信やSMSをブロックする

1

ホーム画面で  (Google)   (連絡帳)




 連絡帳画面が表示されます。

2

検索バーの右側のアカウントアイコンをタップ  **連絡帳アプリ**
の設定  **ブロックした番号**



 着信拒否設定画面が表示されます。

3


番号を追加





4

電話番号入力欄をタップ  ブロックする番号を入力  **追加**



 ブロックの設定が完了します。

+ ブロックの設定を解除する

着信拒否設定画面で、解除したい電話番号の   **拒否設定**
を解除


連絡先ごとに着信音を設定する

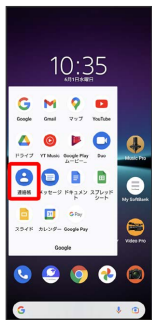
1


ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡帳)



 連絡帳画面が表示されます。

3

設定したい連絡先をタップ



4



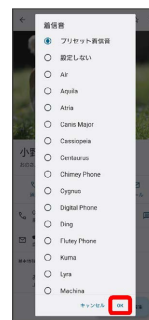
5


着信音を設定



6

設定したい着信音を選択 → OK



 着信音の設定が完了します。

・ダウンロードした着信音などを設定する場合は、**音を追加** をタップして画面の指示に従って操作してください。


連絡先ごとに画像を設定する

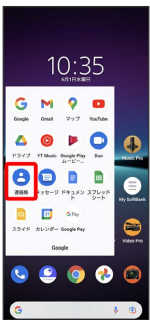
1


ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡帳)



 連絡帳画面が表示されます。

3

設定したい連絡先をタップ



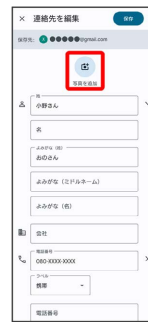
4

連絡先を編集



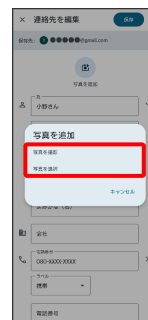
5

写真を追加



6

写真を撮影 / 写真を選択



- ・すでに連絡先に画像を設定している場合は、「写真を撮影」が「新しい写真を撮る」、「写真を選択」が「新しい写真を選択」と表示されます。
- ・「写真を撮影」をタップすると、カメラが起動します。撮影後、手順 9 に進みます。

7

フォルダを選択



8

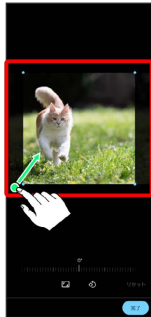
設定したい写真をタップ



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

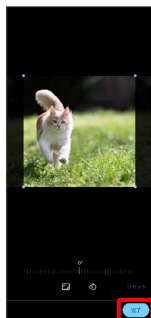
9

トリミング枠をドラッグして調節



10

完了



11

保存



画像の設定が完了します。

電話帳データを読み込む

SDカードから電話帳データを読み込む

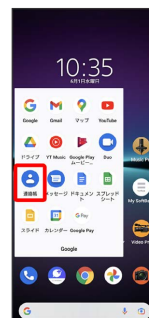
SDカードに保存（バックアップ）した電話帳データを読み込み（インポート）できます。

1

ホーム画面で  (Google)

2

連絡帳



連絡帳画面が表示されます。

3

検索バーの右側のアカウントアイコンをタップ



4

連絡帳アプリ の設定



5

インポート



6

.vcf ファイル → OK



7

インポートした連絡先の保存先をタップ

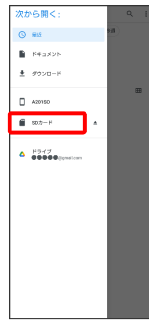


8



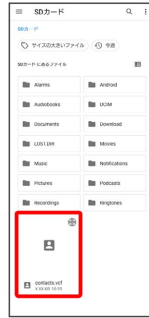
9

SDカード



10

読み込むファイルの保存先を選択 → 読み込むファイルを選択



🏁 電話帳データの読み込みが完了します。

電話帳データを保存する


SDカードに電話帳データを保存する

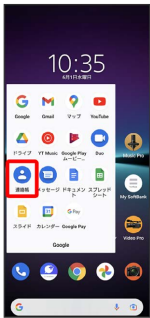
1


ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡帳)



 連絡帳画面が表示されます。

3

検索バーの右側のアカウントアイコンをタップ



4

連絡帳アプリ の設定



5

エクスポート

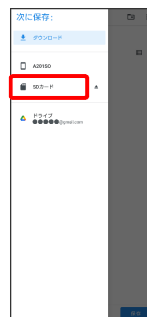


6

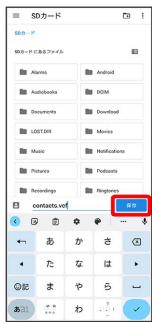


7

SDカード



ファイルの保存先を選択 → ファイル名を入力 → 保存



🚩 SDカードに電話帳データが保存されます。

メール

+メッセージについて.....	108
+メッセージ利用の準備を行う.....	109
連絡先を利用する.....	114
メッセージを送信する.....	120
メッセージを確認する.....	127
グループメッセージを利用する.....	135
スタンプを利用する.....	139
+メッセージの設定をする.....	141
バックアップ/復元する.....	148
公式アカウントとは.....	156
公式アカウントを検索する.....	157
公式アカウントを利用するには.....	160
公式アカウントを管理する.....	161
Gmailを利用する.....	163

+メッセージについて

💡 データ移行について

データ移行について、詳しくは+メッセージ使い方ガイド (<http://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/>)を参照してください。

+メッセージ利用時の操作

ヘルプを確認する

ホーム画面で (+メッセージ) → マイページ → ヘルプ

利用規約／プライバシーポリシー／著作権情報を確認する

ホーム画面で (+メッセージ) → マイページ → +メッセージについて → 利用規約 / プライバシーポリシー / 著作権情報

+メッセージでできること

1

(+メッセージ) は電話番号を知っている相手とメッセージのやりとりができるアプリです。



2

写真や動画はもちろん、スタンプや所在地の情報を送受信することもできます。



3

複数の相手とメッセージのやり取りができるグループメッセージ機能も利用できます。



4

フォルダ形式の表示で利用することもできます。



メッセージの種類

(+メッセージ) では、3種類のメッセージを送受信できます。利用できるメッセージの種類は次のとおりです。

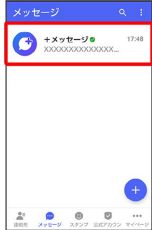
項目	説明
+メッセージ	携帯電話の電話番号を宛先として、本アプリを利用している端末とメッセージの送受信ができます。画像や動画のほか、スタンプや位置情報などを送信することができます。最大全角2730文字まで送受信可能です。
SMS	携帯電話の電話番号を宛先として、670文字（半角英数字のみの場合は1530文字）までのメッセージを送受信できます。
S!メール	ソフトバンク携帯電話（S!メール対応端末）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのeメール対応端末とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

+メッセージからのお知らせについて

初回起動時の設定をすると「+メッセージ」からメッセージが送信されます。

「+メッセージ」ではサービスのメンテナンス情報等が配信されます。

「+メッセージからのお知らせ」はブロックや返信はできません。



+メッセージ利用の準備を行う

④ (+メッセージ) をはじめて起動したときは、④ (+メッセージ) についての説明画面や利用規約が表示されます。画面に従い、④ (+メッセージ) を利用するための許可の設定や利用規約への同意、プロフィールの設定を行います。

また、パスコードの設定等、快適にご利用いただくための設定を行います。

初回起動時の設定を行う

Wi-FiをOFFにしてから操作してください。

1

ホーム画面で ④ (+メッセージ)



2

次へ



- ・アクセス権限の設定画面が表示された場合は、機能の利用を許可してください。機能の利用を許可しなかった場合は、+メッセージが正常に動作しないことがあります。
- ・他のメールアプリをデフォルトのSMSアプリとして設定している場合は、+メッセージをデフォルトのSMSアプリに設定する画面が表示されます。画面の指示に従って+メッセージをデフォルトのSMSアプリに設定してください。

3

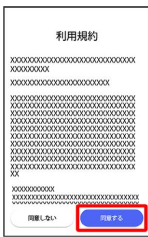
設定が完了すると画面が自動的に切り替わります



- ・Wi-Fiに接続している場合は画面の指示に従って操作してください。

4

同意する



- ・「同意しない」をタップした場合は、SMS/Siメールのみの利用となり、+メッセージは利用できません。

5

会話表示にする / フォルダ表示にする → 次へ



6

画面を左にフリック



- ・「スキップ」をタップすると手順 10 に進みます。

7

画面を左にフリック



- ・「スキップ」をタップすると手順 10 に進みます。

8

画面を左にフリック



- ・「スキップ」をタップすると手順 10 に進みます。

9

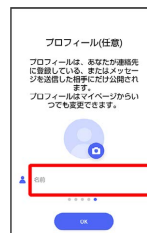
画面を左にフリック



- ・「スキップ」をタップすると手順 10 に進みます。

10

プロフィール（名前／ひとこと／場所登録）を設定



- ・設定せずに「OK」をタップして、あとで設定することもできます。詳しくは「プロフィールを編集する」を参照してください。

11


OK



🚩 初回起動の設定が完了します。

- ・ (+メッセージ) / (SoftBankメール) のバックアップデータがSDカード/本体/SoftBankサーバ内にあるときは、復元の画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

パスコードを設定する

パスコードを設定すると、 (+メッセージ) を開く際にパスコードの入力が必要になります。



1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

プライバシー



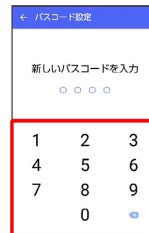
5

パスコードを設定



6

パスコードを入力



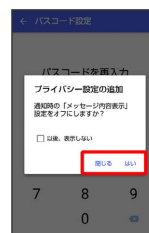
7


パスコードを再度入力




8

通知時にメッセージの内容を表示するかどうかを設定



 パスコードが設定されます。

+ パスコードの設定を解除する

ホーム画面で  (+メッセージ)  パスコードを入力
 マイページ  設定  プライバシー  パスコー
 ド設定を解除

既読を通知する設定を変更する

初期設定では、受信した+メッセージを確認すると、相手の画面に表示されるアイコンが ✓ (配信済み) から ✓ (既読) に変わり、メッセージの既読を相手に通知します。受信したメッセージを確認しても ✓ のままにし、既読であることを相手に通知しない設定に変更することもできます。

- ・既読であることを相手に通知しない設定に変更すると、送信したメッセージを相手が既読にしたことも通知されなくなります。



1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4


プライバシー



5

メッセージの既読機能



 既読を通知する設定が変更されます。

- ・タップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。

不明な差出人からのメッセージを振り分ける設定を変更する

連絡先に登録していない差出人からのメッセージを、連絡先に登録している差出人からのメッセージと分けて表示するかどうかを設定します。

設定を有効にすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージは通知されなくなります。



1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

連絡先未登録者をフィルタリング



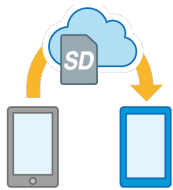
不明な差出人からのメッセージを振り分ける設定が変更されます。

・タップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。


データを移行する

機種変更する際、これまでお使いの機種でメッセージをバックアップし、新たな機種で復元することで、メッセージの履歴を引き継ぐことができます。

詳しい手順は「+メッセージ 使い方ガイド (<http://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/>)」をご参照ください。



連絡先を利用する

(+メッセージ) の連絡先は、本体に保存されている連絡先と連動しています。(+メッセージ) で連絡先を追加すると、本体にも連絡先が保存されます。+メッセージを送受信できる連絡先は自動で認識され、が表示されます。

プロフィールを確認する

1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

連絡先



3

プロフィールをタップ



 プロフィール画面が表示されます。

プロフィールを編集する

1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

連絡先



3

プロフィールをタップ



4

各項目を編集 → OK



 プロフィールの編集が完了します。

プロフィール画面の見かた



- 1 プロフィール画像
- 2 プロフィール画像編集
- 3 名前/名前編集
- 4 ひとこと/ひとこと編集
- 5 位置情報/位置情報編集
- 6 プロフィール公開情報設定

連絡先を検索する

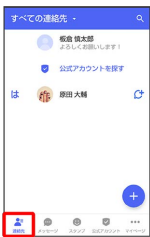
1

ホーム画面で  (+メッセージ)

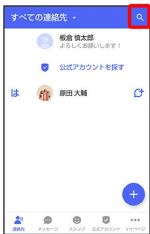


2

連絡先

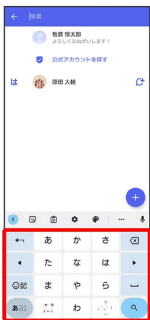



3



4

検索するキーワードを入力



 検索結果が表示されます。

連絡先をQRコードで追加する

1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

連絡先



3



4

QRコードで追加



・ **新しい連絡先** をタップすると、「連絡帳」が開き、連絡先を作成することができます。

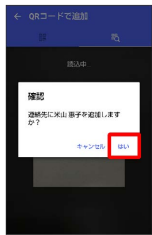
5

相手機器でQRコードを表示 → QRコードを画面中央に表示



6

はい



連絡先が追加されます。

以降も操作が必要な場合は、画面の指示に従って操作してください。

+ QRコード利用時の操作

自分のQRコードを表示する

ホーム画面で (+メッセージ) → マイページ → QR
コード

自分のQRコードを保存する

ホーム画面で (+メッセージ) → マイページ → QR
コード → → ギャラリーに保存

自分のQRコードを共有する

ホーム画面で (+メッセージ) → マイページ → QR
コード → → 共有 → 画面の指示に従って操作

連絡先ごとに通知音を変更する

1

ホーム画面で (+メッセージ)



2

連絡先



3

通知音を変更する連絡先をタップ



4



5

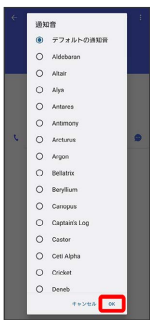
通知音設定



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

通知音をタップ → OK



🚩 通知音の変更が完了します。

連絡先一覧画面の見かた



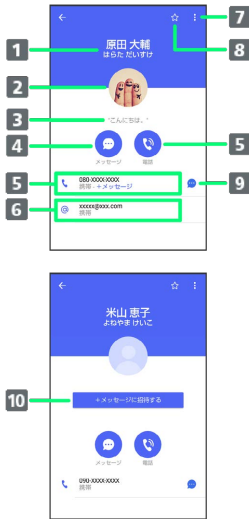
- 1 表示する連絡先の切り替え
- 2 プロフィールを表示
- 3 お気に入りに登録した連絡先
- 4 連絡先詳細画面を表示
- 5 連絡先を検索
- 6 公式アカウントを検索
- 7 +メッセージの連絡先¹
- 8 連絡先の追加

1 (+メッセージ) を利用している連絡先に表示されます。

+ 表示する連絡先を切り替える

連絡先一覧画面で **すべての連絡先** / **+メッセージの連絡先**
 先 → **+メッセージの連絡先** / **すべての連絡先**

連絡先詳細画面の見かた



- 1 名前
- 2 プロフィール画像
- 3 ひとこと
- 4 メッセージ作成
- 5 電話発信
- 6 S!メール作成
- 7 メニューを表示
- 8 お気に入り登録 (☆) / 解除 (★)
- 9 +メッセージ/SMS作成
- 10 +メッセージに招待¹

1 (+メッセージ) を利用していない連絡先に表示されます。

+ 連絡先詳細画面利用時の操作

連絡先をお気に入りに登録/解除する

連絡先詳細画面で ☆ / ★

・タップするたびに、登録 (★) / 解除 (☆) が切り替わります。

連絡先を編集する

連絡先詳細画面で 編集 各項目を編集 保存

連絡先を共有する

連絡先詳細画面で 連絡先を共有 共有先のメッセージをタップ 共有する情報を選択 (表示) 送信

・連絡先詳細画面で 連絡先を共有 共有先の連絡先をタップ OK 共有する情報を選択 (表示) をタップしても連絡先を共有できます。

・共有先の連絡先がS!メールのときは、メッセージを入力 をタップすると情報が添付されたメッセージが送信されます。

連絡先に登録してある電話番号/メールアドレスからのメッセージをブロックする

連絡先詳細画面で 連絡先をブロック

・メッセージのブロックについて詳しくは、「メッセージをブロックする」を参照してください。

・連絡先のブロックを解除するときは、連絡先詳細画面で 連絡先をブロック解除 をタップします。

連絡先を迷惑メッセージ報告する

連絡先詳細画面で 迷惑メッセージ報告 報告する電話番号/メールアドレスをタップ 報告理由を選択 (表示) 送信 閉じる / ブロック

連絡先を削除する



連絡先詳細画面で 連絡先を削除 削除

・本体の連絡先も削除されます。

メッセージを送信する

+ 送信するメッセージの種類を切り替える

メッセージ画面で  **SMS/S!メールに切替**

- ・ **SMS/S!メールに切替** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

+メッセージで送受信できるデータについて

メッセージの種類によって、送受信できるデータが異なります。

- ・ +メッセージで送受信できるデータのサイズは最大100MBです。
- ・ S!メールで送受信できるデータのサイズは最大2MBです。

メッセージ	データ
+メッセージ	画像、動画、スタンプ、音声メッセージ、位置情報、連絡先、スケッチ、ファイル
S!メール	画像、動画、音声メッセージ、位置情報、連絡先、スケッチ、ファイル

新しいメッセージを送信する

1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

メッセージ



3

+



4

新しいメッセージ



5

送信する宛先をタップ

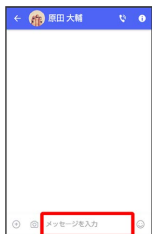


メッセージ画面が表示されます。

- 連絡先に登録していない電話番号／メールアドレスへ送信する場合は、「名前や電話番号を入力」欄に電話番号／メールアドレスを入力 → **追加** をタップしてメッセージを作成できます。

6

メッセージ入力欄をタップ



7

メッセージを入力 →



メッセージが送信されます。

スタンプを送信する

1

メッセージ画面で 😊



2

スタンプの種類をタップ



3

スタンプをタップ



4

/ スタンプのプレビューをタップ



スタンプが送信されます。

画像／動画を送信する

1

メッセージ画面で 



2

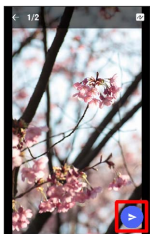


3











送信する画像／動画をタップ



4




 画像／動画が送信されます。

- ・画像を編集するときは、   /  /   画面の指示に従って操作   をタップしてください。
- ・S!メールの場合は、メッセージを入力   をタップすると画像／動画が添付されたメッセージが送信されます。

音声メッセージを送信する

1

メッセージ画面で 




2




3



 音声メッセージの録音が始まります。


4





録音終了時に 



5




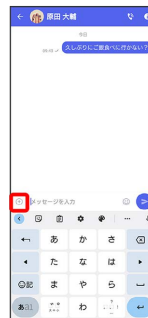
 音声メッセージが送信されます。

- ・  をタップすると音声メッセージを再生できます。
- ・  をタップすると音声メッセージが削除されます。
- ・ S!メールの場合は、メッセージを入力   をタップすると音声メッセージが添付されたメッセージが送信されます。

位置情報を送信する

1

メッセージ画面で 



2




- ・ アプリの更新が必要なときは、画面の指示に従って更新してください。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

地図を上フリック



- ・  をタップすると、現在地情報が送信されます。

4



5

位置情報のキーワードを入力 ➡ 送りたい位置情報をタップ



6



📍 位置情報が送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➡ ➤ をタップすると位置情報が添付されたメッセージが送信されます。

連絡先を送信する

1

メッセージ画面で ⊕



2



3

連絡先



4

連絡先を選択 ➡ OK



・選択した連絡先が複数件あるときは、連絡先が送信されます。

5

共有する情報を選択 (表示) → ➤

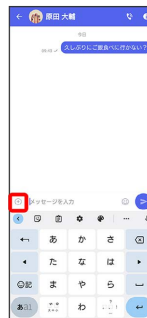
連絡先が送信されます。

- ・S!メールの場合は、メッセージを入力 → ➤ をタップすると連絡先が添付されたメッセージが送信されます。

スケッチを送信する

1

メッセージ画面で (+)



2

○○○



3

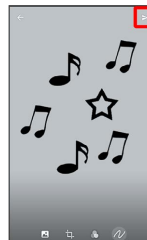
スケッチ



スケッチ画面が表示されます。

4

スケッチを編集 → ➤



スケッチが送信されます。


- ・S!メールの場合は、メッセージを入力 → ➤ をタップするとスケッチが添付されたメッセージが送信されます。

+ スケッチ編集時の操作

背景色を変更する

スケッチ画面で  → 色をタップ



スケッチの一部を切り出す (トリミング)


スケッチ画面で  → 画面の指示に従って操作 → OK

フィルターを設定する

スケッチ画面で  → フィルターをタップ

ペンを利用する

スケッチ画面で  → 



- ・スケッチ画面をなぞると線を描くことができます。
- ・ペンの線の太さを変更するとき、「線の太さ/サイズ」の○を左右にドラッグします。
- ・ペンの不透明度を変更するとき、「不透明度」の○を左右にドラッグします。
- ・ペンの色を変更するとき、 → 色をタップします。

スタンプを利用する

スケッチ画面で  →  → スタンプをタップ

- ・スケッチ画面をタップするとスタンプを押すことができます。

消しゴムを利用する

スケッチ画面で  → 

- ・スケッチ画面をなぞるとペンで描いた線やスタンプを削除できます。


スケッチをリセットする

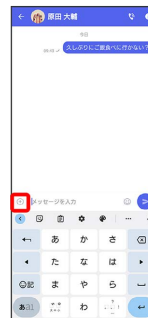
スケッチ画面で  →  → 削除

- ・ペンで描いた線やスタンプをすべて削除できます。

ファイルを送信する

1

メッセージ画面で 



2



3

ファイル共有



4



5

送信したいファイルがあるフォルダをタップ



6

ファイルをタップ



🚩 ファイルが送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➡ ➡ をタップするとファイルが添付されたメッセージが送信されます。

メッセージを確認する

💡 ローミング時の+メッセージやS!メールの利用について

ローミング中に+メッセージやS!メールを利用する場合は、ホーム画面で (設定) ➡ ネットワークとインターネット ➡ SIM ➡ ローミング ➡ OK と操作してローミングを有効 (表示) にしてください。

メッセージを確認する

1

ホーム画面で (+メッセージ)



2

メッセージ



🚩 メッセージ一覧画面が表示されます。

3

メッセージをタップ



🚩 メッセージ画面が表示されます。

+ 手でS!メールを受信する

ホーム画面で (+メッセージ) → マイページ → 新着メール受信 → 新着メール問い合わせ → OK

メッセージをブロックする

1

ホーム画面で (+メッセージ)



2

メッセージ



3

ブロックしたいメッセージをタップ



4

1



5

ブロック



メッセージがブロックされます。

💡 メッセージのブロックについて

メッセージをブロックすると、ブロックした電話番号/メールアドレスからのメッセージがメッセージ一覧画面に表示されなくなり、受信しても通知されなくなります。ブロックしたメッセージは、ブロックメッセージフォルダに保存されます。また、ブロックした電話番号/メールアドレスへのメッセージの送信ができなくなります。

+ メッセージのブロック利用時の操作

ブロックしたメッセージを確認する

ホーム画面で (+メッセージ) → マイページ → 設定 → プライバシー → ブロックメッセージ → メッセージをタップ

メッセージのブロックを解除する

ホーム画面で (+メッセージ) → マイページ → 設定 → プライバシー → ブロックリスト → ブロックリスト編集 → ブロックを解除したい連絡先の ブロック解除

迷惑メッセージを報告する

1

ホーム画面で (+メッセージ)



2

メッセージ



3

報告したいメッセージをタップ



4



5

迷惑メッセージ報告



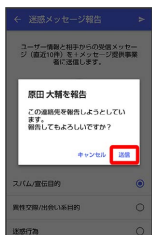
6

報告理由を選択 (表示)



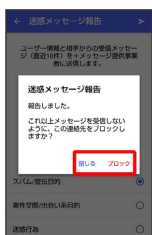
7


送信



8

閉じる / ブロック



 迷惑メッセージが報告されます。



メッセージ一覧画面の見かた



- 1 登録のない連絡先からのメッセージ
- 2 メニューを表示
- 3 メッセージの検索
- 4 ピンを付けたメッセージ
- 5 プロフィール画像/宛先/送受信・保存日時など
- 6 グループメッセージ
- 7 メッセージの新規作成

アイコン

説明

- | | |
|---|------------------------|
|  | 未読メッセージあり ¹ |
|  | 下書きあり |

1 数字は未読メッセージの件数です。

+ メッセージ一覧画面利用時の操作

すべてのメッセージを既読にする

メッセージ一覧画面で **すべて既読**

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージを並べ替える

メッセージ一覧画面で **メッセージの並べ替え** / **未読メッセージ** / **お気に入りの連絡先**

メッセージを検索する

メッセージ本文、差出人、件名から該当するメッセージを検索することができます。

メッセージ一覧画面で

メッセージを削除する

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ

・複数のメッセージを選択するときは、ロングタッチしたあとにほかのメッセージをタップします。

メッセージを画面上部に固定する（メッセージにピンを付ける）

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ **ピンを付ける**

・メッセージの固定を解除するときは、メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ **ピンを外す** をタップします。

メッセージを非表示にする

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ **非表示**

・非表示にしたメッセージを再表示するときは、メッセージ一覧画面で **マイページ** **設定** **プライバシー** **非表示メッセージ** **再表示** をタップします。

メッセージごとに通知設定をする

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ **通知設定** **1時間通知をOFF** / **08:00まで通知をOFF** / **受信通知をOFF** / **受信通知をON**

メッセージ画面の見かた



- 1 宛先¹
- 2 クイックメニュー²
- 3 データの送信³
- 4 メニューを表示
- 5 電話発信⁴
- 6 スタンプの送信

- 1 S!メールやSMSのメッセージ画面では、宛先の下に「S!メール」「SMS」と表示されます。
- 2 カメラや音声メッセージなど、自由に設定できます。詳しくは「[写真や動画の設定](#)」を参照してください。
- 3 +メッセージとS!メールで利用できます。
- 4 +メッセージとSMSのメッセージ画面に表示されます。

アイコン	説明
	既読 ¹
	配信済み ²

- 1 +メッセージでのみ表示されます。
- 2 SMSでは、配信確認を有効にした場合に表示されます。

+ メッセージ画面利用時の操作

メッセージの既読機能を利用するかどうかを設定する

メッセージ画面で ⓘ → プライバシー設定 → メッセージの既読機能 → 個別設定しない(ON) / ON / OFF

メッセージごとの通知音を設定する

メッセージ画面で ⓘ → 通知音設定 → 通知音設定 → 設定する着信音をタップ → OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージごとの通知設定をする

メッセージ画面で ⓘ → 通知設定 → 1時間通知をOFF / 08:00まで通知をOFF / 受信通知をOFF / 受信通知をON

送受信した写真や動画などのファイルを一覧表示する

メッセージ画面で ⓘ → 送受信した写真や動画

・メッセージ画面で、画面の右端から左へフリックしても一覧を表示できます。

受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動保存するかどうかを設定する

メッセージ画面で ⓘ → 写真や動画の端末自動保存 → 個別設定しない (OFF) / ON / OFF

宛先を追加してグループメッセージを作成する

メッセージ画面で ⓘ → 宛先を追加 → 宛先を選択 → OK → グループ名・グループ画像を設定 → OK

メッセージ画面の背景を変更する

メッセージ画面で ⓘ → 背景を変更 → 画像をタップ → この画面にのみ適用 / すべてに適用

- ・この画面にのみ適用 をタップすると、表示しているメッセージ画面の背景が変更されます。
- ・すべてに適用 をタップすると、すべてのメッセージ画面の背景が変更されます。
- ・画像をタップする画面で カメラ / ギャラリー をタップすると、撮影した写真や本体に保存されている画像を背景に設定できます。
- ・メッセージ画面の背景をロングタッチしても、背景を変更できません。

メッセージ履歴を保存して共有する

メッセージの履歴と受信した画像や動画を保存して、メールで送信したりほかのアプリへコピーすることができます。

メッセージ画面で ⓘ → メッセージ履歴を保存 → メッセージ履歴を共有する宛先をタップ / メッセージ履歴を共有するアプリをタップ → 画面の指示に従って操作

連絡先を表示する

メッセージ画面で ⓘ → 連絡先を表示

送受信したメッセージをコピーする

メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ →

送受信したメッセージやファイルを転送する

メッセージ画面で送受信したメッセージやファイルをロングタッチ → 転送 → → 転送先の連絡先をタップ → OK

- ・メッセージを転送する場合は、OK をタップしたあとに をタップします。
- ・S/Mメールの場合は、 をタップするとファイルを転送できます。

送受信したメッセージを削除する

メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ → → 削除

- ・S/Mメールやグループメッセージの場合は、メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ → → 削除 → 削除 をタップします。
- ・画像選択時など、 が表示されない場合があります。その場合は、 → 削除 → 削除 をタップしてください。

送受信したファイルを保存する

メッセージ画面で送受信したファイルをロングタッチ → → 保存 → 画面の指示に従って操作

送受信したファイルを削除する

メッセージ画面で送受信したファイルをロングタッチ → → 削除 → 削除

写真や動画をダウンロードする

[モバイルデータ通信時] 写真や動画を自動ダウンロード / [Wi-Fi通信時] 写真や動画を自動ダウンロード が無効 (表示) のときに利用できます。

メッセージ画面で受信した写真や動画の → いいえ / はい

フォルダ形式の表示に切り替える

メッセージの画面を、フォルダ形式の表示に切り替えることができます。



1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

画面表示



5


表示モード



6


フォルダ形式で表示



 フォルダ形式の表示に切り替わります。

・フォルダ形式で表示される画面について詳しくは、「[フォルダ一覧画面の見かた](#)」、「[メッセージ詳細画面の見かた \(フォルダ形式表示\)](#)」を参照してください。

フォルダ一覧画面の見かた

フォルダ形式の表示に設定すると、 (+メッセージ) 起動直後の画面はフォルダ一覧画面になります。フォルダ形式への切り替え方法について詳しくは、「[フォルダ形式の表示に切り替える](#)」を参照してください。




- 1 メニューを表示
- 2 未読メッセージ件数
- 3 サブフォルダ
- 4 公式アカウント一覧画面を表示
- 5 迷惑メッセージフォルダ
- 6 メッセージの新規作成

+ フォルダ一覧画面利用時の操作

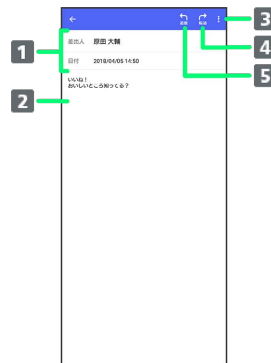
受信フォルダを作成する

フォルダ一覧画面で  →  → フォルダ名を入力 → 

送信フォルダを作成する

フォルダ一覧画面で  →  → フォルダ名を入力 → 

メッセージ詳細画面の見かた（フォルダ形式表示）



- 1 差出人/送受信日時など
- 2 本文
- 3 メニューを表示
- 4 メッセージを転送
- 5 メッセージに返信

グループメッセージを利用する

グループメッセージについて

(+メッセージ) 利用者同士であれば、グループメッセージを利用することができます。
同じグループのメンバーに写真やスタンプなどが共有できます。



💡 グループS!メールについて

メールアドレスや、+メッセージを利用していない電話番号を宛先にしたときは、グループS!メールでの送信となります。グループS!メールでは次の機能は利用できません。

- ・スタンプの送受信
- ・グループ名、グループ画像の設定

新しいグループメッセージを送信する

1

ホーム画面で (＋メッセージ)



2

メッセージ



3

+



4

新しいグループメッセージ



5


グループメッセージを送信する宛先を選択 → OK



- ・最大で99人を宛先を選択できます。

6

グループ名・グループ画像を設定 → OK


 グループメッセージ画面が表示されます。


7

メッセージ入力欄をタップ



8

メッセージを入力 → >


 グループメッセージが送信されます。

💡 メンション機能について

グループメッセージ内で、宛先を指定してメッセージを送信することができます。

自分がメンションされたメッセージは、グループの「通知設定」で受信通知をOFFにした場合でも、「自分へのメンション通知」をONに設定している場合は通知されます。

+ メンション付きのメッセージを送信する

グループメッセージ内で、メンション付きメッセージを送信することができます。

メッセージ入力欄で「@」を入力 → メンション付きメッセージを送信する宛先を選択 → メッセージを入力 → >

- ・メンション付きメッセージを送信する宛先を設定後、再度「@」を入力して宛先を追加することができます。
- ・メッセージ入力欄で (+) @ と操作しても「@」を入力することができます。

グループメッセージに新しいメンバーを追加する

1

グループメッセージ画面で ⓘ



2

宛先を追加



3

宛先を選択 → OK



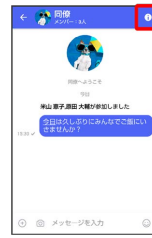
🔲 グループメッセージに新しいメンバーが追加されます。

- ・追加可能な宛先は、📞 (+メッセージ) を利用している連絡先のみです。☎ (+メッセージ) を利用していない連絡先を追加したいときは、新たにグループS!メールを作成してください。

グループから退出する

1

グループメッセージ画面で ⓘ



2

グループから退出



3

退出



🔲 グループからの退出が完了します。

グループメッセージ画面の見かた



- 1 メンバー数
- 2 グループ画像
- 3 メニューを表示
- 4 グループ名

+ グループメッセージ画面利用時の操作

グループ名/グループ画像を変更する

グループメッセージ画面で **i** → **グループ名/グループ画像を設定** → **OK**

メッセージの既読機能を利用するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で **i** → **プライバシー設定** → **メッセージの既読機能** → **個別設定しない (ON)** / **ON** / **OFF**

グループメッセージごとの通知音を設定する

グループメッセージ画面で **i** → **通知音設定** → **通知音設定** → **設定する着信音をタップ** → **OK**

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

通知設定をする

グループメッセージ画面で **i** → **通知設定** → **1時間通知をOFF** / **08:00まで通知をOFF** / **受信通知をOFF** / **受信通知をON**

自分へのメンションを通知するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で **i** → **自分へのメンション通知**

- ・ **自分へのメンション通知** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・「通知設定」で受信通知をOFFに設定している場合のみ表示されます。

グループ内で送受信した写真や動画などのファイルを確認する

グループメッセージ画面で **i** → **送受信した写真や動画**

グループ内で受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動保存するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で **i** → **写真や動画の端末自動保存** → **個別設定しない (OFF)** / **ON** / **OFF**

グループ内で送受信した位置情報をまとめて表示する

グループメッセージ画面で **i** → **送受信した現在地を一括表示**

背景を変更する

グループメッセージ画面で **i** → **背景を変更** → **背景を選択** → **この画面にのみ適用** / **すべてに適用**

・ **カメラ** / **ギャラリー** を選択したときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージ履歴を保存して共有する

メッセージの履歴と受信した画像や動画を保存して、メールで送信したり、ほかのアプリへコピーすることができます。

グループメッセージ画面で **i** → **メッセージ履歴を保存** → **メッセージ履歴を共有する宛先をタップ/メッセージ履歴を共有するアプリをタップ** → 画面の指示に従って操作

メッセージの配信状態を確認する

グループメッセージ画面で送信したメッセージをロングタッチ → **配信状態**

スタンプを利用する

スタンプストアについて

スタンプストアから、+メッセージで送信できるスタンプをダウンロードすることができます。



スタンプをダウンロードする

1

メッセージ画面で ☺



2



3

スタンプをタップ



4

ダウンロード



🧩 スタンプがダウンロードされます。

マイスタンプを管理する

1

メッセージ画面で 




2



3




 マイスタンプ画面が表示されます。

4




 マイスタンプの編集画面が表示されます。

5

 をドラッグしてスタンプの順番を変更できます。



6

 をタップするとスタンプを削除できます。



7

OK



 マイスタンプの編集を終了します。

+メッセージの設定をする

メッセージの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
連絡先未登録者をフィルタリング	連絡先に登録していない差出人からのメッセージを、連絡先に登録している差出人からのメッセージと分けて表示するかどうかを設定します。 有効にすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージは通知されなくなります。メッセージ一覧画面で「連絡先登録済み」 →「不明な差出人」をタップすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージを確認できます。
バックアップ・復元	メッセージをバックアップ/復元します。 詳しくは、「バックアップ/復元する」を参照してください。
URLプレビュー	送受信したメッセージに含まれるURLを自動で読み込み、プレビューを表示するかどうかを設定します。
スタンプのプレビュー	送信前にスタンプを表示して確認するかどうかを設定します。
改行キーでメッセージを送信	メッセージを入力したあとに、改行キーでメッセージを送信するかどうかを設定します。
すべて既読にする際の確認	メッセージ一覧画面で「すべて既読」をタップしたあとに確認メッセージを表示するかどうかを設定します。
SMSの配信確認	SMS送信時に配信確認するかどうかを設定します。
件名フィールドを含める	SMS/S!メール送信時に件名フィールドを表示し、件名を入力できるようにするかどうかを設定します。
連結SMSで送信	70文字を超えるSMSを送信できるようにするかどうかを設定します。
S!メールの配信確認	S!メール送信時に配信確認するかどうかを設定します。
S!メールの自動受信	S!メールを自動で受信するかどうかを設定します。
メッセージ設定をリセット	メッセージ設定をリセットします。

1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4


メッセージ



5

各項目を設定



 設定が反映されます。

公式アカウントの設定

通知音を変更できます。

1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

公式アカウント




5

通知音設定



6

画面の指示に従って操作

 設定が反映されます。

写真や動画の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
[モバイルデータ通信時] 写真や動画の自動ダウンロード	モバイルデータ通信時に受信した写真や動画を自動でダウンロードするかどうかを設定します。
[Wi-Fi通信時] 写真や動画の自動ダウンロード	Wi-Fi通信時に受信した写真や動画を自動でダウンロードするかどうかを設定します。
写真や動画の端末自動保存	受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動で保存するかどうかを設定します。
送信画像サイズ (推奨 大)	送信する画像のサイズを設定します。
送信動画サイズ (推奨 小)	送信する動画のサイズを設定します。
クイックメニュー設定	クイックメニューに表示する機能を設定できます。
写真や動画設定をリセット	写真や動画設定をリセットします。

1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

写真や動画



5

各項目を設定



 設定が反映されます。

画面表示の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリのテーマカラー	本アプリ内でアイコンなどに利用される色を変更できます。
メッセージ画面のデフォルト背景	メッセージ画面の背景画像を設定できます。
表示モード	会話形式/フォルダ形式を切り替えます。 詳しくは、「 フォルダ形式の表示に切り替える 」を参照してください。

1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

画面表示



5

各項目を設定



 設定が反映されます。

通知の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
新着メッセージ通知	メッセージを受信したときに通知をするかどうかを設定します。
メッセージ内容表示	受信通知にメッセージの内容を表示するかどうかを設定します。
通知音	メッセージを受信したときに通知音を鳴らすかどうかを設定します。
通知音設定	通知音を変更できます。
通知バイブレーション	メッセージを受信したときにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
通知イルミネーション	メッセージを受信したときに本体のLEDを点灯させるかどうかを設定します。
グループの通知設定	グループの通知設定を変更できます。
通知設定をリセット	通知設定をリセットします。

1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

通知



5

各項目を設定



 設定が反映されます。

プライバシーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
パスコードを設定	アプリ起動時にパスコードを入力するように設定します。 詳しくは、「 パスコードを設定する 」を参照してください。
メッセージの既読機能	メッセージの既読を相手に通知するかどうかを設定します。 詳しくは、「 既読を通知する設定を変更する 」を参照してください。
ブロックリスト	ブロックした宛先を表示します。
ブロックメッセージ	ブロックした宛先からのメッセージを表示します。
ブロックメッセージの自動削除	ブロックした連絡先からのメッセージを自動で削除するかどうかを設定します。
非表示メッセージ	非表示にしたメッセージを再表示します。
My SoftBankへ移動	My SoftBankへ移動し、メールアドレスの変更や迷惑メールフィルターの設定などができます。
プライバシー設定をリセット	プライバシー設定をリセットします。

1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

プライバシー



5


各項目を設定



 設定が反映されます。

その他の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
+メッセージの連絡先を更新	連絡先の+メッセージの利用状況を更新します。
ユーザー情報引き継ぎ	MNP ¹ でソフトバンク以外の事業者に転出するときに、  (+メッセージ) の情報を引き継ぐ設定ができます。詳しくは、「MNP (他社へのお乗り換え) をする際にデータを引き継ぐ」を参照してください。
+メッセージサービスの初期化	本体およびサーバー上にあるデータを削除できます。

1 MNP (携帯電話番号ポータビリティ) とは、携帯電話事業者を変更したときに現在の電話番号をそのまま利用できる制度です。

1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4


その他



5


各項目を設定



 設定が反映されます。

バックアップ／復元する

メッセージデータをサーバーや内部ストレージ／SDカードにバックアップして、復元することができます。

また、MNPで+メッセージサービスを提供する携帯電話事業者へ変更する場合に、（+メッセージ）のユーザー情報を引き継ぐことができます。

! バックアップデータについて

SDカード上のバックアップデータについて

SDカード上のバックアップデータは、次の場合に削除されます。

- ・アプリのアンインストールやデータ消去を行った場合
アプリのアンインストールやデータ消去を行う際は、SDカードを取り外してください。

サーバー上のバックアップデータについて

サーバー上に以前のバックアップデータがある場合は上書きされます。

サーバー上のバックアップデータは、次の場合に削除されます。

- ・保存期限（30日間）を越えた場合
保存期限は復元データ選択画面で確認できます。詳しくは、「[メッセージデータをSoftBankサーバから復元する](#)」を参照してください。
- ・「+メッセージサービスの初期化」を行った場合
初期化について詳しくは、「[その他の設定](#)」を参照してください。

メッセージデータを端末内／SDカード／Google ドライブにバックアップする

1

ホーム画面で （+メッセージ）



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

バックアップ・復元



6

すべてのメッセージをバックアップ / メッセージを選択



- ・バックアップにブロックしたメッセージを含める場合は **ブロックメッセージを含める** を有効 (●表示) にしてください。
- ・**メッセージを選択** をタップしたときは、バックアップしたいメッセージを選択 (✓表示) → **OK** をタップしてください。

7

バックアップを開始



8

端末内 / SDカード / Googleドライブ



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

9



- ・保存先候補が表示されます。

- ・SDカードはSDカードを挿入している場合、Google ドライブは Google アカウントを設定している場合に表示されます。

10

保存先を選択



- ・必要に応じてフォルダの選択や作成をしてください。
- ・端末内へ保存したい場合は機種名 / ダウンロードを選択します。

11

保存



12

閉じる



🚩 メッセージのバックアップが完了します。

- ・バックアップしたデータのファイル名は「PlusMessage_」から始まり、拡張子は「.backup」になります。たとえば「PlusMessage_XXXXXXXX.backup」となります。

メッセージデータをSoftBankサーバにバックアップする

1

ホーム画面で (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5

バックアップ・復元



6

すべてのメッセージをバックアップ / メッセージを選択



- ・バックアップにブロックしたメッセージを含める場合は **ブロックメッセージを含める** を有効 (表示) にしてください。
- ・ **メッセージを選択** をタップしたときは、バックアップしたいメッセージを選択 () **OK** をタップしてください。

7

バックアップを開始



8

SoftBank サーバ



🚩 メッセージのバックアップが開始されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・SoftBankサーバ上に以前のバックアップデータがある場合は上書きされます。
- ・SoftBankサーバ上のメッセージデータは、保存期限 (30日間) を越えた場合、または+メッセージサービスの初期化を行った場合に削除されます。

9

閉じる



🚩 メッセージのバックアップが完了します。

メッセージデータを端末内/SDカード/ Google ドライブから復元する

1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5


バックアップ・復元



6

メッセージを復元する



 復元データ選択画面が表示されます。

7


端末内のバックアップファイルを選択する



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・バックアップしたデータが表示されている場合は、内部ストレージ/SDカード/Google ドライブからバックアップデータを選択し、手順 11 に進んでください。

8



 バックアップしたデータの保存先が表示されます。

- ・SDカードはSDカードを挿入している場合、Google ドライブは Google アカウントを設定している場合に表示されます。

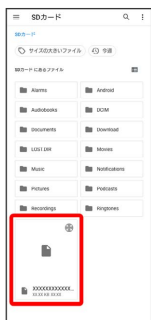
9

保存先を選択



10

復元するデータを選択



11

すべてのメッセージを復元 / メッセージを選択



- ・ブロックしたメッセージを含めて復元する場合は「ブロックメッセージを含める」を有効（●表示）にしてください。
- ・「メッセージを選択」をタップしたときは、復元したいメッセージを選択 → OK をタップしてください。

12

復元を開始



メッセージの復元が開始されます。

13

閉じる



メッセージの復元が完了します。

メッセージデータをSoftBankサーバから復元する

1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

マイページ



3

設定



4

メッセージ



5


バックアップ・復元



6

メッセージを復元する



 復元データ選択画面が表示されます。

7

サーバーにバックアップしたデータを選択





- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・バックアップしたデータが表示されないときは、+メッセージを最新版に更新してください。

8

すべてのメッセージを復元 / メッセージを選択



- ・ブロックしたメッセージを含めて復元する場合は **ブロックメッセージを含める** を有効 ( 表示) にしてください。
- ・**メッセージを選択** をタップしたときは、復元したいメッセージを選択  **OK** をタップしてください。

9

復元を開始



🚩 メッセージの復元が開始されます。

10

閉じる



🚩 メッセージの復元が完了します。

MNP（他社へのお乗り換え）をする際にデータを引き継ぐ

MNP（他社へのお乗り換え）先の事業者でも+メッセージを利用する場合、以下のユーザー情報を引き継ぐことができます。

- ・マイプロフィール
- ・グループ情報
- ・マイスタンプ
- ・未受信メッセージ

- ・受信済みメッセージ等は引き継ぐことができませんので、あらかじめSDカードにバックアップしておいてください。
- ・ユーザー情報引き継ぎの有効期限は、ユーザー情報引き継ぎ予約をしてから15日間です。有効期限内に、お乗り換え後の端末でアプリを起動し、サービスを利用開始する必要があります。

1

ホーム画面で （+メッセージ）



2

マイページ



3

設定



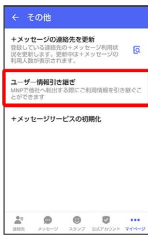
4

その他



5

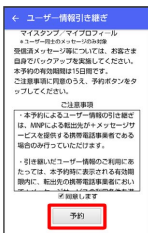
ユーザー情報引き継ぎ



6

注意事項を確認 → 「同意します」の (表示) → 予

約



🚩 ユーザー情報の引き継ぎの予約が完了します。

💡 MNPについて

MNP（携帯電話番号ポータビリティ）とは、携帯電話事業者を変更したときに現在の電話番号をそのまま利用できる制度です。

公式アカウントとは

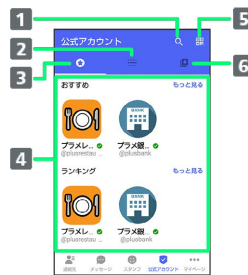
企業の公式アカウントを利用することで、店頭や電話で行っていたお問い合わせ手続きが簡単にできます。

+ 公式アカウント画面を表示する

ホーム画面で (+メッセージ) → 公式アカウント

・ホーム画面で (+メッセージ) → 連絡先 → 公式アカウントを探すと操作しても、公式アカウント画面を表示できません。

公式アカウント画面の見かた



1 検索ボタン

公式アカウントの検索ができます。

2 カテゴリタブ

公式アカウントがカテゴリごとに表示されます。

3 ホームタブ

公式アカウントが、おすすめやランキングなどで表示されます。

4 公式アカウント表示

公式アカウントが表示されます。

5 QRボタン

QRコードを読み込み、公式アカウントを利用できます。

6 利用中の公式アカウントタブ

ご利用中の公式アカウントの一覧が表示されます。

公式アカウントでできること

公式アカウントでつながっている企業とお客様との間でやり取りができます。



- 1** お知らせメッセージを受信
公式アカウントから、テキスト形式でお知らせを受信できます。
- 2** メニューを表示
利用できるメニュー項目を表示できます。メニュー項目から各種手続きができます。
- 3** テキストメッセージを送信
お客様から公式アカウントでつながっている企業へテキストメッセージを送信できます。
- 4** 画像でよりわかりやすく、商品・サービスを比較・検索
画面を左右にスクロールすることで（カルーセル機能）、商品やサービスの画像をよりわかりやすく比較・検索できます。
- 5** アクションボタンでリアクション
ワンタップでお客様の要望を公式アカウントでつながっている企業へ送信できます。

公式アカウントを検索する

公式アカウントを検索するには4通りの方法があります。

ホームから検索する

1

ホーム画面で (+メッセージ)



2

公式アカウント



3



4

利用したい公式アカウントをタップ



公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

カテゴリから検索する

1

ホーム画面で  (+メッセージ)



2

公式アカウント



3



4


利用したい公式アカウントのカテゴリをタップ



5

利用したい公式アカウントをタップ



 公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

公式アカウント名から検索する

1

ホーム画面で  (+メッセージ)

2

公式アカウント



3

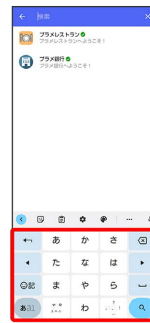


4




5

検索したい公式アカウント名を入力



6

表示された公式アカウントをタップ


 公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

QRボタンから検索する

1

ホーム画面で (+メッセージ)



2

公式アカウント



3



4

QRコードを読み取る



公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

公式アカウントを利用するには

公式アカウントの利用を開始する

1

公式アカウントのメッセージ画面で「利用規約に同意し、この公式アカウントを利用します」の (表示)

2

利用する



公式アカウントの利用が開始されます。

公式アカウントを管理する

公式アカウントの設定を変更したり、公式アカウントをブロックしたり、公式アカウントを迷惑メッセージとして報告したりすることができます。公式アカウントをブロックすると、利用中の公式アカウントの一覧には表示されません。

公式アカウントの利用を停止する

1

公式アカウントのメッセージ画面の ⓘ



2


利用停止



3

利用停止



 公式アカウントの利用が停止されます。

公式アカウントをブロックする

1


公式アカウントのメッセージ画面の ⓘ



2


ブロック



 公式アカウントがブロックされます。

迷惑メールを報告する

1

公式アカウントのメッセージ画面の 





2

迷惑メッセージ報告



3

報告理由を選択  



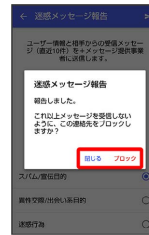
4


送信



5

閉じる / **ブロック**



 迷惑メッセージが報告されます。

Gmailを利用する

Google のメールサービス、会社や自宅などで送受信しているeメールを利用できます。



アカウントを設定する

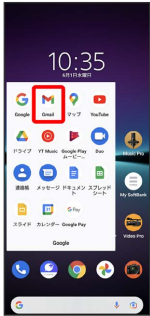
Gmailを利用するには、Google アカウントまたはeメールアカウントの設定が必要です。

初回起動時のみ、アカウントの設定画面が表示され、設定を行うことができます。

- ・すでにお使いのアカウントを設定するときは、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報をご確認ください。

1

ホーム画面で  (Google)  (Gmail)

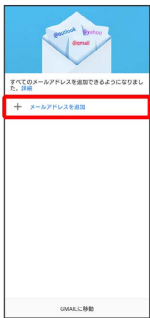


 アカウント設定画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

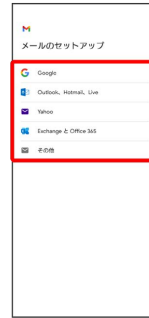
メールアドレスを追加



- ・あらかじめGoogle アカウントでログインしている場合は、**GMAILに移動** をタップしてGmailを利用できます。**他のメールアドレスを追加** をタップして、ほかのメールアドレスを追加することもできます。

3


追加するアカウントの種類をタップ



4

画面の指示に従って操作



 アカウントが設定されます。

メールを作成/送信する

1

ホーム画面で (Google)



2

(Gmail)



メール一覧画面が表示されます。

3

作成



メール作成画面が表示されます。

4

宛先/件名/本文を入力 → ▶



メールが送信されます。

+ メール作成時の操作

Cc/Bccを追加する

メール作成画面で、「To」の ▼ → 宛先を入力

ファイルを添付する

メール作成画面で @ → ファイルを添付 → 添付するファイルを選択


作成中のメールを下書きとして保存する

メール作成画面で ⋮ → 下書きを保存

作成中のメールを破棄する

メール作成画面で ⋮ → 破棄 → 破棄


1 新着メールを確認する

新着メールを受信するとステータスバーに  が表示されます。

1

ステータスバーを下にフリック




 通知パネルが表示されます。

2

新着メールをタップ



 受信した新着メールの詳細画面が表示されます。

・新着メールが2件以上あるときは、メール一覧画面が表示されます。確認する新着メールをタップしてください。


1 受信済みのメールを確認する

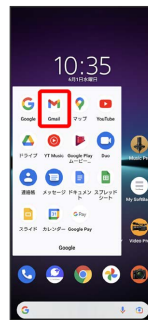
1


ホーム画面で  (Google)



2

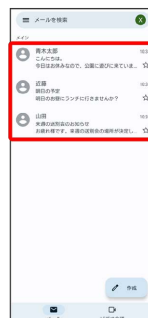
 (Gmail)




 メール一覧画面が表示されます。

3





対象のメールをタップ





 メール詳細画面が表示されます。




+ メール確認時の操作



メールを返信する


メール詳細画面で差出人/宛先欄の右側の   メールを作成  

- ・全員へ返信する場合は、  **全員に返信** をタップします。
- ・メール下部の **返信** / **全員に返信** をタップしても返信できます。



メールを転送する

メール詳細画面で差出人／宛先欄の右側の   転送 

メールを作成  



・メール下部の  をタップしても転送できます。

メールを未読に戻す

メール一覧画面で未読にするメールをロングタッチ  

メールを削除する

メール一覧画面で削除するメールをロングタッチ  

アカウントを手動で同期する

メール一覧画面で、画面を下にフリック

・自動同期の設定にかかわらず、手動で同期できます。

アカウントを追加する

ここではGoogle のメールアカウントの追加を例に説明しています。

・すでにお使いのアカウントを設定するときは、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報をご確認ください。

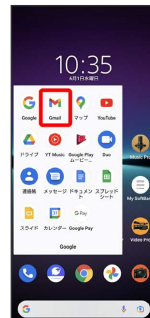
1


ホーム画面で  (Google)



2

 (Gmail)



 メール一覧画面が表示されます。

3

アカウントのアイコンをタップ



4

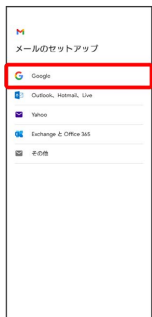
別のアカウントを追加



🚩 アカウントの設定画面が表示されます。

5

Google



6

画面の指示に従って操作



🚩 アカウントが追加されます。

+ アカウントを切り替える

メール一覧画面でアカウントのアイコンをタップ ➡️ 切り替えたいアカウントをタップ

アカウントを削除する

1

ホーム画面で (設定) ➡️ パスワードとアカウント



2

削除したいアカウントをタップ



3

アカウントを削除 ➡️ アカウントを削除



🚩 アカウントが削除されます。

インターネット

Chromeを利用する.....170

Chromeを利用する

検索したい語句やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

💡 TLSについて

TLS (Transport Layer Security) とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル (通信規約) です。TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

⚠️ TLS利用に関するご注意


セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてTLSを利用するものとします。お客様ご自身によるTLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である合同会社シマンテック・ウェブサイトセキュリティ、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しTLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

Chromeを利用する

1

ホーム画面で  (Chrome)



 Chrome画面が表示されます。



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2


画面上部の入力欄をタップ



3

検索したい語句またはURLを入力  




 検索結果またはウェブサイトが表示されます。

+ Chrome利用時の操作

新しいタブを開く


複数のタブを開いて、ウェブサイトの切り替えを簡単にこなします。

Chrome画面で   新しいタブ

・タブを切り替えるには、画面上部の  をタップして対象のタブをタップします (アイコン内の数字は、開いているタブの件数です)。

タブを閉じる


Chrome画面で   閉じたいタブの 

・タブを左右にフリックしてもタブを閉じることができます。
 ・ の色は、タブによって異なります。

ウェブサイト内を検索する

ウェブサイト内の文字列を検索することができます。

ウェブサイト表示中に   ページ内検索  検索文字列を入力


 検索結果がハイライト表示されます。

ブックマークを登録する

1

ホーム画面で  (Chrome)



 Chrome画面が表示されます。

2

登録するウェブサイトを表示



3


⋮



4











☆





 表示中のウェブサイトがブックマークに登録されます。

+ ブックマーク利用時の操作

ブックマークを編集する

Chrome画面で   **ブックマーク**  対象のブックマークをロングタッチ    各項目を編集    

・対象のブックマークの   **編集** と操作しても編集できません。

ブックマークを削除する

Chrome画面で   **ブックマーク**  対象のブックマークをロングタッチ  


・対象のブックマークの   **削除** と操作しても削除できません。

閲覧履歴を表示する

1

ホーム画面で  (Chrome)




 Chrome画面が表示されます。

2

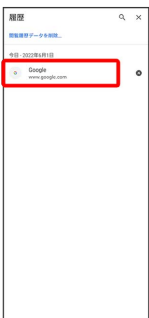
  履歴




 履歴画面が表示されます。

3

対象の履歴をタップ




 ウェブサイトが表示されます。

閲覧履歴を消去する

1

ホーム画面で  (Chrome)



 Chrome画面が表示されます。

2

  設定  プライバシーとセキュリティ



3

閲覧履歴データの削除

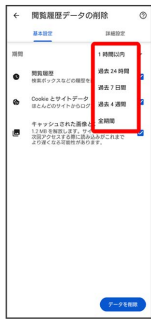


 閲覧履歴データの削除画面が表示されます。


・Chrome画面で   履歴  閲覧履歴データを削除... と操作しても閲覧履歴データの削除画面を表示できます。

4


「期間」の  期間をタップ



5

削除する情報の種類を選択  データを削除



 閲覧履歴の消去が完了します。


- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Chromeを設定する

1

ホーム画面で  (Chrome)



 Chrome画面が表示されます。

2

  設定  各項目を設定



 設定が完了します。

カメラ

Photo Pro (カメラ) について.....	176
ベーシックモードで撮る.....	177
写真/動画を見る (フォト)	181
写真/動画を管理する (フォト)	182
写真を加工する (フォト)	184
ベーシックモードの設定を行う.....	186
QRコードを読み取る.....	189
AUTO/P/S/Mモードで撮る.....	190
Video Proを利用する.....	196
Cinema Pro (Cinematography Pro) を利用する.....	200

Photo Pro (カメラ) について

Photo Pro (Photography Pro) は、スマートフォンのカメラとして手軽に写真や動画が撮れる「ベーシックモード (BASIC)」と、本格的なカメラのように使える「AUTO/P/S/Mモード」があります。

・ベーシックモード (BASIC)

スマートフォンならではの操作性で、画面をタップするだけで簡単に写真や動画を撮ることができ、超広角から望遠までレンズを切り替えることができます。

シーンや状況に応じてカメラが自動調整した設定での撮影や、連写やぼけ効果、明るさと色合いの調整などもできます。本機の向きに合わせて、画面が縦と横に自動で切り替わります。

詳しくは、「[ベーシックモードで撮る](#)」を参照してください。

・AUTO/P/S/Mモード

プロ仕様の本格的な操作性で、自動設定で撮影したり、ISOやシャッタースピード、ホワイトバランスなどを手動で設定して撮影したりできます。

保存形式をRAW(.DNG)で出力することができます。

詳しくは、「[AUTO/P/S/Mモードで撮る](#)」を参照してください。

写真/動画のファイル形式

写真のファイル形式について

写真のファイル形式はJPEG/RAW (AUTO/P/S/Mモード時のみ) です。

動画のファイル形式について

動画のファイル形式はMP4です。

カメラに関するご注意

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な写真/動画が撮れません。撮る前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

撮影持続モードについて

撮影持続モードをオンにして使い続けると、本体の温度が高くなる可能性がありますのでご注意ください。

写真/動画に関するご注意

著作権・肖像権について

お客様が本機で撮影または録音したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などすると、肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。撮影したものをインターネットウェブサイトなどで公開する場合も、著作権や肖像権には十分にご注意ください。なお、実演や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。著作権にかかわる画像の伝送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外にご利用になれませんので、ご注意ください。

撮影/画像送信について

カメラ付き端末を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例 (迷惑防止条例など) に従い処罰されることがあります。

本書で使用している画像について

本書に掲載している撮影写真はイメージです。本機を使って撮影したものではありません。

Photo Pro利用時のご注意

Photo Pro利用時は、次の点にご注意ください。

- ・撮った写真または動画は、お買い上げ時は本機 (内部ストレージ) に保存されます。SDカードに保存する場合は、Photo Proを使用する前にSDカードを取り付けて、保存先を変更してください。
- ・本機の温度が上昇すると、Photo Proが起動しない場合や、停止する場合があります。
- ・解像度が高くなるほど、記録するためにより大きなメモリ容量が必要になります。
- ・動画撮影時は、送話口/マイクを指などでふさがないようにしてください。
- ・撮影は、十分に充電された状態で行ってください。

フラッシュ/フライト点灯時の警告


フラッシュ/フライトを目に近づけて点灯させないでください。フラッシュ/フライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。


Photo Proを起動する

1

ホーム画面で  (Photo Pro)



 撮影画面が表示されます。

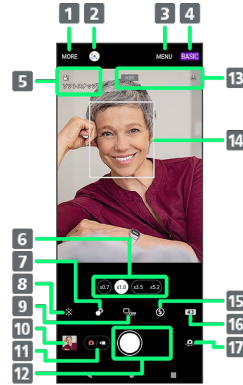
- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・本機のシャッターキーを1秒以上押すか、電源キーを2回押すか、ロック画面で  をロングタッチするとPhoto Proをクイック起動できます。
- ・撮影画面で一定の時間何も操作しないとPhoto Proが終了します。



ベーシックモードで撮る







ベーシックモードの撮影画面の見かた

「フォト」撮影画面を例に説明します。

- ・「クリエイティブエフェクト」などの撮影方法をお使いの場合は、表示や操作が異なります。



- 1 撮影方法を選択
- 2 Google レンズの起動
- 3 設定メニューを表示
- 4 撮影モード (ベーシックモード/AUTO/P/S/Mモード) 切り替え
- 5 シーン/コンディション認識アイコン¹
- 6 レンズ切り替えボタン²
- 7 ぼけ効果の設定
- 8 色味・明るさの設定
- 9 ドライブモードの設定³
- 10 サムネイル⁴
- 11 フォト () / ビデオ () 切り替えボタン
- 12 シャッター (写真) / 撮影開始/停止/一時停止 (動画)
- 13 ステータスアイコン表示エリア⁵
- 14 オートフォーカス枠⁶
- 15 フラッシュの設定
- 16 縦横比の設定
- 17 メインカメラ/フロントカメラの切り替え

- 1 「フォト」撮影画面では、カメラが判断したシーンを検出してアイコンを表示します。また、カメラが移動している状態 ()、カメラが固定されている状態 ()、被写体が動いている状態 () を検出して、アイコンを表示します。
- 2 アイコン () (超広角レンズ) / () (広角レンズ) / () (望遠レンズ) をタップすると、レンズが切り替わり、ズームインジケータが表示されます。アイコンを左右 (横画面の場合は上下) にドラッグするとズームが利用できます。
- 3 1枚撮影や連続撮影、セルフタイマーなど、写真の撮影方法を設定できます。
- 4 タップすると、撮った写真や動画の再生画面が表示されます。
- 5 位置情報の保存 (ジオタグ) を設定した場合のアイコンなどが表示されます。
- 6 フォーカスの種類によって、表示される枠の形状が異なります。

💡 撮影画面の表示について

顔/瞳AF

撮影画面で顔や瞳を検出すると、検出した顔や瞳にオートフォーカス枠が表示されます（最大で10個）。そのうち自動でピントを合わせた顔のみ白色の枠が表示されます。他の枠をタップして、ピントを合わせる顔を変更することができます。シャッターキーを半押ししたときは、緑色のオートフォーカス枠が表示され、瞳にピントを合わせます。

タッチ追尾フォーカス

「タッチ追尾フォーカス」を有効にしているときは、撮影画面で被写体をタップすると追尾フォーカス枠が表示されます。被写体が動いてもピントを合わせ続けます。

シーン認識について


状況によってシーンが正しく認識されない場合があります。


写真を撮る

1



ホーム画面で  (Photo Pro)

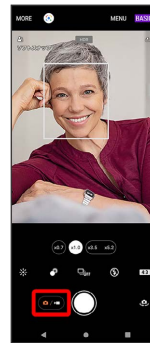


 撮影画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・本機のシャッターキーを1秒以上押すか、電源キーを2回押すか、ロック画面で  をロングタッチするとPhoto Proをクイック起動できます。
- ・撮影画面で一定の時間何も操作しないとPhoto Proが終了します。

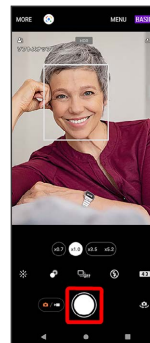
2


 をタップして「フォト」撮影画面を表示 ( 表示)



3

カメラを被写体に向ける →  撮影画面を確認して 



 シャッター音が鳴り、写真が保存されます。




🔍 オートフォーカス枠について

写真撮影時にオートフォーカス枠が表示されなかったときは、ピントが合わなかった可能性があります。

+ 写真撮影時の操作

ズームを利用する

撮影画面で音量キーの上/下を押す


- ・撮影画面をピンチしても、ズームを利用できます。
- ・アイコン ( (超広角レンズ) /  (広角レンズ) /  (望遠レンズ)) をタップすると、レンズが切り替わり、ズームインジケータが表示されます。アイコンを左右 (横画面の場合は上下) にドラッグするとズームを利用できます。
- ・音量キーの操作は、「音量ボタン設定」により異なります。お買い上げ時は「ズーム」に設定されています。
- ・フロントカメラを使用して撮る場合や、ぼけ効果を利用している場合、「ポートレートセルフイー」「パノラマ」に設定している場合は、ズームを利用できません。





シャッターキーで写真を撮る

撮影画面でシャッターキーを押す

- ・オートフォーカス機能で撮影するときは、シャッターキーを半押しし、緑色のフォーカス枠が表示されたら、そのままシャッターキーが止まるまでしっかり押してください。


連続撮影する

撮影画面で  をロングタッチ/シャッターキーを長押し


- ・「ドライブモード」が「連続撮影：Hi」 () 「HDR連続撮影：Hi」 () の場合は最大で200枚まで、「連続撮影：Lo」 () 「HDR連続撮影：Lo」 () の場合は最大で100枚まで連続撮影ができます。
- ・「音量ボタン設定」が「シャッター」のときは、音量キーを長押ししても連続撮影できます。
- ・連続撮影した写真は「保存先」の設定にかかわらず、内部ストレージに保存されます。
- ・フロントカメラを使用して撮る場合は、連続撮影ができません。

サムネイル画像を確認する

撮影画面でサムネイル画像をタップ



 撮った写真/動画が表示されます。

フラッシュを設定する

撮影画面で  フラッシュの種類をタップ

フロントカメラでの撮影時にセルフタイマーを設定する


セルフタイマーの秒数を設定します。設定した秒数が経過したあとに撮影されます。


撮影画面で  (セルフタイマー：10秒) /  (セルフタイマー：3秒)

動画を撮る



1

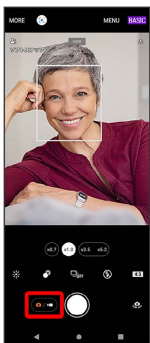
ホーム画面で  (Photo Pro)

 撮影画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・本機のシャッターキーを1秒以上押すか、電源キーを2回押すか、ロック画面で  をロングタッチするとPhoto Proをクイック起動できます。
- ・撮影画面で一定の時間何も操作しないとPhoto Proが終了します。

2

 をタップして「ビデオ」撮影画面を表示 ( 表示)





3


カメラを被写体に向ける  撮影画面を確認して 

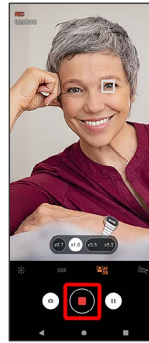


 動画の撮影が開始されます。

- ・一時停止をするときは  を、再開するときは  をタップします。

4

撮影を終了するときは 






 動画の撮影が終了し、動画が保存されます。


+ 動画撮影時の操作

ズームを利用する

撮影画面で音量キーの上/下を押す

- ・撮影画面をピンチしても、ズームを利用できます。
- ・アイコン ( (超広角レンズ) /  (広角レンズ) /  (望遠レンズ)) をタップすると、レンズが切り替わり、ズームインジケータが表示されます。アイコンを左右 (横画面の場合は上下) にドラッグするとズームを利用できます。
- ・音量キーの操作は、「音量ボタン設定」により異なります。お買い上げ時は「ズーム」に設定されています。
- ・フロントカメラを使用して撮る場合は、ズームを利用できません。

動画撮影中に写真を撮る

動画撮影中に 

- ・撮った写真の解像度は、「ビデオサイズ」の設定により異なります。


シャッターキーで動画を撮る

撮影画面でシャッターキーを押す

- ・撮影を終了するときは、動画撮影中にシャッターキーを押します。


サムネイル画像を確認する

撮影画面でサムネイル画像をタップ

 撮った写真/動画が表示されます。

照明を設定する

暗い場所や逆光での動画撮影時に、フラッシュを使用するかどうかを設定します。

撮影画面で    (照明: ON) /  (照明: OFF)

写真／動画を見る（フォト）

写真／動画を表示する

撮影およびダウンロードした写真／動画などを表示できます。フォトでは次のファイル形式に対応しています。

種類	ファイル形式
写真	BMP、GIF、HEIC、ICO、JPG、PNG、TIFF、WEBP、一部のRAWファイル
動画	3GP、3G2、ASF、AVI、DIVX、M2T、M2TS、M4V、MKV、MMV、MOD、MOV、MP4、MPG、MTS、TOD、WMV

1

ホーム画面で （フォト）




 写真／動画一覧画面が表示されます。

2

写真／動画をタップ








 写真／動画画面が表示されます。

- ・写真／動画画面をタップすると、メニューなどのアイコンの表示／非表示を切り替えることができます。
- ・写真／動画画面を上フリックすると、撮影日時などの情報が表示されます。
- ・ほかのファイルを選択したい場合は、写真／動画一覧画面で見たいファイルを再度選択するか、写真／動画画面を左右フリックして切り替えてください。

写真／動画一覧画面に表示されるアイコンについて

撮影方法によっては、写真／動画一覧画面にアイコンが表示されます。

- ・動画ファイルには  が表示されます。
- ・連続撮影ファイルには  が表示されます。
- ・「スローモーション」で撮った動画ファイルには  が表示されます。
- ・「Cinema Pro」で撮った動画ファイルには  が表示されます。
- ・「Video Pro」で撮った動画ファイルには  が表示されます。

写真／動画確認時の操作

写真を拡大／縮小する

写真画面で画面を2回タップ、またはピンチ

スライドショーで再生する

写真／動画画面で   スライドショー

写真／動画を管理する（フォト）

写真や動画を削除したり、メールやBluetoothを使用して、ほかの端末やコンピュータへ写真／動画を送信することができます。

写真／動画を削除する

1

ホーム画面で （フォト）



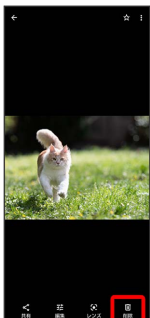
2

削除する写真／動画をタップ



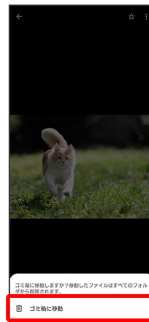
3

削除



4

ゴミ箱に移動



 写真／動画の削除が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

写真／動画をメールで送信する

1

ホーム画面で  (フォト)




 写真／動画一覧画面が表示されます。

2

写真／動画をタップ



 写真／動画画面が表示されます。

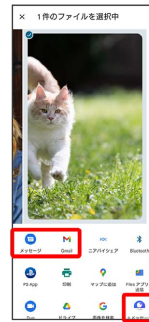
3


共有



4

メッセージ / +メッセージ / Gmail











 以降は、画面の指示に従って操作してください。

- ・ Google アカウントにログインしている場合は、 **その他** をタップすると共有できるすべてのアプリを表示させることができます。
- ・ 複数のメールアカウントを登録している場合、最後に使ったメールアカウントを使用して送信します。




+ 写真／動画送信時の操作

複数の写真／動画を送信する

写真／動画一覧画面で、送信する写真／動画をロングタッチ ( 表示)  送信するほかの写真／動画を続けてタップ    **メッセージ** / **+メッセージ** / **Gmail**  画面の指示に従って操作

- ・ 写真／動画をタップするたびに、選択 () / 解除 () が切り替わります。

写真／動画をBluetoothを使用して送信する

写真／動画一覧画面で写真／動画をタップ  **共有**  **Bluetooth**  画面の指示に従って操作

- ・ Google アカウントにログインしている場合は、 **その他** をタップすると共有できるすべてのアプリを表示させることができます。

写真を加工する（フォト）

写真を回転させる

1

ホーム画面で （フォト）



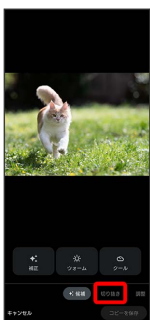
2

写真をタップ



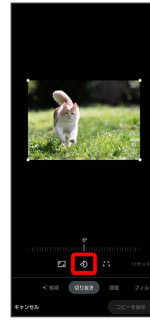
3


編集  切り抜き



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4




 写真が回転します。

5

コピーを保存



 回転させた写真が、別のファイルとして保存されます。

写真の一部を切り出す（トリミング）

1

ホーム画面で （フォト）



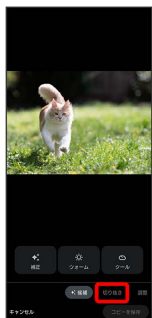
2

写真をタップ



3

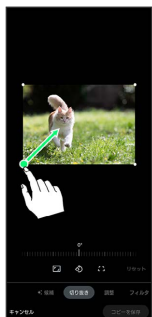
編集  切り抜き



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4


切り出す枠をドラッグして調節



5

コピーを保存



 切り出した写真が、別のファイルとして保存されます。

ベーシックモードの設定を行う


「フォト」「ビデオ」のほかに「スローモーション」「ポートレートセルフィー」などを利用して、さまざまな写真や動画を撮ることができます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。


撮影方法を選択する

1

ホーム画面で  (Photo Pro)

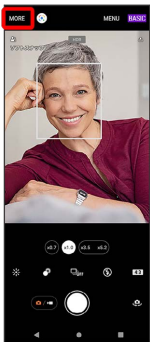


 撮影画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・本機のシャッターキーを1秒以上押すか、電源キーを2回押すか、ロック画面で  をロングタッチするとPhoto Proをクイック起動できます。
- ・撮影画面で一定の時間何も操作しないとPhoto Proが終了します。

2

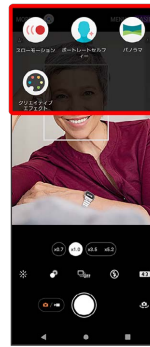
MORE





 撮影方法の一覧画面が表示されます。

3

撮影方法を選択



 撮影方法が切り替わります。

- ・各撮影画面で  をタップすると、起動前の撮影画面に戻ります。
- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

SDカードのスピードクラスについて

「4Kビデオ」「スローモーション」でデータをSDカードに保存する場合は、高速書き込みが可能なSDカード（UHSスピードクラス1以上、またはスピードクラス10）をお使いいただくことをおすすめします。

その他の撮影方法利用時の操作

スローモーションを利用する




シャッタースピードが高速になるため、撮影時には十分な明るさを確保する必要があります。


屋内や暗い場所など光量不足の場所で撮影すると、画質が粗くなったり、画像が暗くなる場合があります。


撮影方法の一覧画面で **スローモーション**

- ・HD/120fpsで動画を撮影し、選択した瞬間をスローモーションにできます。「ビデオサイズ」は設定できません。

「クリエイティブエフェクト」のエフェクトの種類を切り替える

撮影方法の一覧画面で **クリエイティブエフェクト**  エフェクトの種類を選択  

 撮影画面が表示されます。

- ・エフェクトの種類を変更したいときは、撮影画面で  をタップしてください。

！ パノラマ撮影について

動きのある被写体や背景などは、パノラマ撮影に適していません。
 複数の画像を合成するため、つなぎ目がなめらかに記録できない場合があります。
 暗いシーンでは画像がブレる場合や、撮影ができない場合があります。
 蛍光灯など、ちらつきのある光源がある場合、合成された画像の明るさや色合いが一定でなくなり、うまく撮影できないことがあります。
 パノラマ撮影される画角全体と、ピントを合わせたときの画角とで、明るさや色合い、ピント位置などが極端に異なる場合、うまく撮影できないことがあります。

ベーシックモードのはたらきを設定する

おもな設定メニューは次のとおりです。

- ・撮影方法や撮影画面によって表示される設定項目は異なります。
- ・設定によっては、ほかの設定と同時に使用できない場合があります。

設定メニュー	説明
縦横比 ¹	写真の解像度を設定します。 解像度が高くなるほどデータ容量は大きくなります。
超広角レンズ補正 ²	被写体によりひずみが目立つ場合に写真のひずみを補正するかどうかを設定します。「歪み補正優先」にすると画質よりも補正が優先されるため、画質を優先する場合は「画質優先」に設定してください。
ドライブモード ³	写真の撮影方法を設定します。 「1枚撮影」「連続撮影：Hi」「連続撮影：Lo」「セルフタイマー：10秒」「セルフタイマー：3秒」「HDR連続撮影：Hi」「HDR連続撮影：Lo」から選択できます。 ・「連続撮影」「HDR連続撮影」に設定した場合は、○をロングタッチまたはシャッターキーを長押ししている間は連続撮影ができません。 ・「連続撮影：Hi」「HDR連続撮影：Hi」の場合は最大で200枚まで、「連続撮影：Lo」「HDR連続撮影：Lo」の場合は最大で100枚まで連続撮影ができます。 ・「音量ボタン設定」が「シャッター」のときは、音量キーを長押ししても連続撮影できます。
セルフタイマー ⁴	セルフタイマーの秒数を設定します。設定した秒数が経過したあとに撮影されます。手ブレを防止するためにセルフタイマーを使用することをおすすめします。
ハンドシャッター ⁴	フロントカメラに手のひらを向けることで、セルフタイマーがONになり、写真を撮ることができます。「ポートレートセルフィー」には対応していません。
ビデオサイズ ⁵	動画の解像度を設定します。 解像度が高くなるほどデータ容量は大きくなります。
デジタルズーム設定 ³	デジタルズーム方式について設定します。
フラッシュモード ¹	撮影時のフラッシュについて設定します。
美肌効果 ¹	肌をなめらかに補正して撮影するかどうかを設定します。
フォーカスモード ³	被写体の動きに応じてピントを合わせる方法を選択できます。
フォーカスエリア枠色 ³	フォーカスエリア枠の色を設定します。
顔/瞳AF ⁶	人物や動物の顔、または瞳にフォーカスを合わせたポートレート撮影ができます。
ビデオ手ブレ補正 ⁵	撮影時の手ブレを軽減するかどうかを設定します。

記録ファイル形式 (4K) ⁵	動画の解像度を4Kにしたときの圧縮方式を設定します。
QRコード読み取り ³	QRコードを読み取るかどうかを設定します。
照明 ⁷	暗い場所や逆光での動画撮影時に、フォトライトを使用するかどうかを設定します。
HDR / SDR フォーマット ⁵	HDR / SDRのフォーマットを選択します。
ダイナミックレンジ ⁵	ダイナミックレンジを選択します。
インテリジェントウィンドフィルター ⁸	録音時、マイクに風が当たることで発生する雑音を除去するかどうかを設定します。
プレビュー ⁹	撮影した直後にプレビューを表示する時間などを設定します。
タッチで合わせる ³	撮影画面をタップしたときの動作を設定できます。
グリッドライン	撮影画面に目安となるグリッドを表示するかどうかを設定します。
音量ボタン設定	音量キーに割り当てる機能を設定します。
カメラ操作音	カメラ操作音をシャッター音のみにするか、ほかの操作音も鳴らすかどうかを設定します。
触覚フィードバック	モードダイヤルなどを操作したときにバイブレータを振動するかどうかを設定します。
保存先	撮った写真 / 動画の保存先を設定します。
位置情報を保存	写真 / 動画に詳細な撮影場所を示す位置情報のタグ (ジオタグ) を付けるかどうかを設定します。
シャッターボタン長押し起動	本機のシャッターキーを1秒以上長押ししてPhoto Proを起動するかどうかを設定します。
起動時の撮影モード	Photo Proを起動したときの撮影モードを設定します。
モードダイヤルガイド	モードダイヤル操作中の、各撮影モードのガイドを表示するかどうかを設定します。
Transfer & Tagging add-onモード ¹	Transfer & Tagging add-onアプリで画像を読み込むことができるようにするかどうかを設定します。
Bluetoothリモコン	ソニー製リモコンをBluetoothで接続して、Photo Proを操作できるようにするかどうかを設定します。
機能紹介	Photo Proに搭載されている機能の概要を確認できます。
チュートリアルヒント	Photo Proのチュートリアルを確認できます。
ユーザー補助	「ユーザー補助：法規制への一部対応について」を確認できます。
設定をリセット	Photo Proの設定を初期状態に戻します。


- 1 「フォト」の撮影時のみ設定できます。
- 2 「フォト」の超広角レンズ撮影時のみ設定できます。
- 3 「フォト」のメインカメラ撮影時のみ設定できます。
- 4 「フォト」のフロントカメラ撮影時のみ設定できます。
- 5 「ビデオ」の撮影時のみ設定できます。
- 6 「フォト」「ビデオ」のメインカメラ撮影時のみ設定できます。
- 7 「ビデオ」のメインカメラと「スローモーション」の撮影時のみ設定できます。


- 8 「ビデオ」「スローモーション」の撮影時のみ設定できます。
- 9 「クリエイティブエフェクト」の撮影時のみ設定します。

1

ホーム画面で  (Photo Pro)

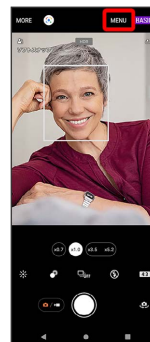


 撮影画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・本機のシャッターキーを1秒以上押すか、電源キーを2回押すか、ロック画面で  をロングタッチするとPhoto Proをクイック起動できます。
- ・撮影画面で一定の時間何も操作しないとPhoto Proが終了します。

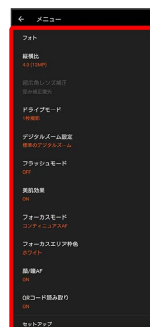
2


MENU



3

設定項目をタップ



 設定画面が表示されます。

4

各項目を設定

 設定が反映されます。

QRコードを読み取る


ベーシックモードではQRコードを読み取り、読み取り結果に対応したアプリを起動して利用できます。
カメラ設定の「QRコード読み取り」をONにしている場合のみ利用できます。詳しくは、「[ベーシックモードのはたらきを設定する](#)」を参照してください。


QRコードを読み取る

1



ホーム画面で  (Photo Pro)



 撮影画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・本機のシャッターキーを1秒以上押すか、電源キーを2回押すか、ロック画面で  をロングタッチするとPhoto Proをクイック起動できます。
- ・撮影画面で一定の時間何も操作しないとPhoto Proが終了します。

2

 をタップして「フォト」撮影画面を表示 ( 表示)



3

読み取るQRコードを画面中央に表示












自動的にQRコードが読み取られ、QRコードの読み取り通知が表示されます。

・QRコードの読み取り通知をタップすると、読み取ったQRコードに対応したアプリが起動します。

AUTO/P/S/Mモードで撮る

AUTO/P/S/Mモードの撮影画面の見かた



項目	説明
1 保存先ストレージ・画像サイズ・ファイル形式・位置情報の保存（ジオタグ）	写真の保存先（内部ストレージ（  ）/SDカード（  ））、保存先ストレージの空き容量、画像サイズ、ファイル形式、位置情報の保存（ジオタグ）を設定した場合のアイコンなどが表示されます。 AUTOモードでは、シーン/コンディションアイコンも表示されます。
2 撮影モード	タップするとモードダイヤルが表示され、撮影モード（BASIC（ベーシックモード）/AUTO（オートモード）/P（プログラムオート）/S（シャッタースピード優先）/M（マニュアル露出）/MR（メモリーリコール））を切り替えられます。詳しくは、「 写真を撮る 」を参照してください。
3 MENU	設定メニューを表示できます。 解像度の変更や撮影設定の登録、美肌効果のON/OFF、顔/瞳AFのON/OFF、各機能の設定などができます。 撮影モードによって、設定できる項目は異なります。
4 DISP	保存先ストレージ・保存先ストレージの空き容量・画像サイズ・ファイル形式/水準器/ヒストグラムの表示/非表示を切り替えられます。
5 ファインダー	設定を反映した結果を確認しながら写真を撮ることができます。
6 Lens	 をタップすると、ズームを調節できます。音量キーや画面のピンチでもズームを調節できます。
7 サムネイル	撮った写真を表示、共有、編集します。 再生画面で  または  をタップすると、撮影画面に戻ります。撮った写真は  （フォト）からも確認できます。
8 フォーカスインジケータ・設定値の表示	シャッタースピード/絞り値/EV値（露出値）/ISO感度が表示されます。また、「コンティニュアスAF」がONのときは  、ピントが合うと  、AEロック中は  が表示されます。
9 電池残量	電池残量を確認できます。
10 ダイヤル	PモードではEV値（露出値）、S/Mモードではシャッタースピードを調節できます。

タップすると、シャッターキーを半押ししなくてもピント合わせができます。ピント合わせが有効なときはオレンジ色で表示されず。再度タップするとAF-ONが解除されます。

11 AF-ON

「フォーカスモード」が「シングルAF」のときは、タップした時点でピントが固定されず。

12 AEL

タップした時点で露出を固定できます。固定中はオレンジ色で表示されます。再度タップすると露出の固定が解除されます。

13 設定項目エリア

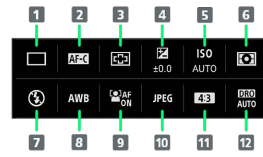
設定アイコンをタップして設定を変更します。詳しくは、「[設定項目エリアについて](#)」を参照してください。

14 Lock

右にドラッグすると画面左側の項目と設定項目エリアがロックされ、本機を構えたときに誤って設定が変更されないようにすることができます。

設定項目エリアについて

設定によって表示されるアイコンの見た目は異なります。撮影モードやレンズの設定などによって、設定が制限される項目があります。



アイコン	説明
1 ドライブモード	<ul style="list-style-type: none"> ・1枚撮影 ・連続撮影：Hi/HDR連続撮影：Hi シャッターキーを長押ししている間は、最大200枚まで連続撮影ができます。 ・連続撮影：Lo/HDR連続撮影：Lo シャッターキーを長押ししている間は、最大100枚まで連続撮影ができます。 ・セルフタイマー：10秒/3秒
2 フォーカスモード	<ul style="list-style-type: none"> ・シングルAF シャッターキーを半押しして、被写体にピントが合った時点でピントを固定します。被写体が動かないときに使用します。 ・コンティニューAF シャッターキーを半押ししている間、被写体にピントを合わせ続けます。被写体が動いているときに使用します。 ・マニュアルフォーカス スライダをドラッグして手でピントを調整します。オートフォーカスで目的の被写体にピントが合わない場合は、マニュアルフォーカスを使用します。
3 フォーカスエリア	<ul style="list-style-type: none"> ・ワイド 画面全体を基準に自動でピントを合わせます。 ・中央 画面中央付近の被写体に自動でピントを合わせます。
4 EV値（露出値）	S/Mモード時にダイヤルで露出値を設定します。
5 ISO感度	ISO感度を自動（AUTO）またはダイヤルで設定します。数字が大きいほど感度が高くなります。
6 測光モード	<ul style="list-style-type: none"> ・マルチ 画面を複数のエリアに分割してエリアごとに測光し、画面全体の適切な露出を決定します（マルチパターン測光）。 ・中央 画面の中央部分に重点をおいて、全体の明るさを測光します（中央重点測光）。 ・スポット 画面の中央部分のみで測光します（スポット測光）。
7 フラッシュモード	「オート」「強制発光」「赤目軽減」「OFF」「照明」から選択します。

「オート」「曇天」「太陽光」「蛍光灯」「電球」「日陰」「色温度1」「色温度2」「色温度3」「カスタム1」「カスタム2」「カスタム3」から選択します。

・「色温度1」「色温度2」「色温度3」では、ホワイトバランスを手動で調整して3つまで登録できます。

手動で調整するには、色温度1 / 色温度2 / 色温度3 → 調整 → 色温度を選択 → 調整 と操作し、以降は画面の指示に従って操作してください。

8 ホワイトバランス

・「カスタム1」「カスタム2」「カスタム3」を選択した状態で、取り込みを行うと、撮影環境に合わせたホワイトバランスを3つまで登録できます。基準となる白色を調整するには、カスタム1 / カスタム2 / カスタム3 → 取込 と操作し、以降は画面の指示に従って操作してください。

・各プリセットのホワイトバランスを手動で調整する場合は、項目を選択して調整 → オレンジ色の点 (●) をドラッグ → ☒ と操作します。

「ON」「OFF」から選択します。人物や動物の顔や瞳を検出して、自動でピントを合わせられます。

9 顔/瞳AF

・RAW
RAW形式で保存されます。デジタル処理されずに保存されるため、専用ソフトで現像処理する場合に適しています。

10 ファイル形式

・RAW+JPEG
RAWとJPEGの2つの形式で保存されます。

・JPEG
JPEG形式で保存されます。

11 縦横比

「4.3 (12MP)」「16:9 (9MP)」「1.1 (9MP)」「3:2 (10MP)」から選択します。

「Dレンジオブティマイザー」「オートHDR」「OFF」から選択します。

12 DRO/オートHDR

・Dレンジオブティマイザー
1枚の画像から被写体や背景の明暗の差を分析し、明るさと階調を最適化します。

・オートHDR
露出を変えた複数の画像を合成し、明るさと階調を最適化します。

写真を撮る

1

ホーム画面で (Photo Pro)



撮影画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・本機のシャッターキーを1秒以上押すか、電源キーを2回押すか、ロック画面で をロングタッチするとPhoto Proをクイック起動できます。
- ・撮影画面で一定の時間何も操作しないとPhoto Proが終了します。

2

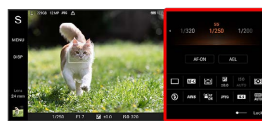
撮影モードを選択



- ・「BASIC (ベーシックモード)」: 詳しくは、「[ベーシックモードで撮る](#)」を参照してください。
- ・「AUTO (オートモード)」: 本機が適切だと判断した値に自動で設定し、被写体や環境を選ばずに手軽に撮影できます。
- ・「P (プログラムオート)」: シャッタースピードを自動で調整して撮影できます。
- ・「S (シャッタースピード優先)」: シャッタースピードを手動で調整し、動く被写体の表現を変えて撮影できます。Sモードに設定するとISO感度が「AUTO」に設定されます。
- ・「M (マニュアル露出)」: 手動でシャッタースピードとISO感度を変更して撮影できます。
- ・「MR (メモリーリコール)」: あらかじめ登録した撮影モードや設定を呼び出して撮影できます。MR → 適用 と操作すると、「撮影設定呼び出し」画面に表示されている設定が適用されます。

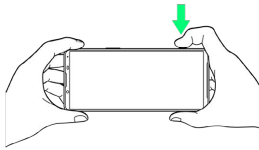
3

被写体に合わせて設定を変更



4

シャッターキーを半押し



- ・シャッターキーを半押ししてピントを合わせます。
- ・AUTO/P/S/M/MRモードでは、ディスプレイ上にシャッターボタンはありません。シャッターキーを使って写真を撮ってください。

5

シャッターキーを押す

- 写真が保存されます。

AUTOモード（オートモード）で撮る

撮影シーンを自動で判別し、ブレやノイズを抑えたオート撮影ができます。

1

撮影画面で「AUTO」モードを選択



- カメラがシーンを認識すると、認識されたシーンのアイコンが画面に表示されます。

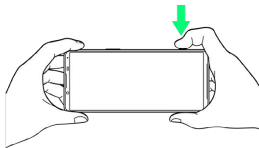
2

被写体にカメラを向ける



3

シャッターキーを半押し



- ・シャッターキーを半押ししてピントを合わせます。

4

シャッターキーを押す

- 写真が保存されます。

Pモード（プログラムオートモード）で撮る

シャッタースピードを自動で調整して、その他の設定を手動で調整して撮影できます。

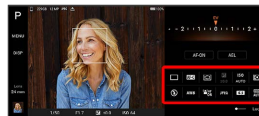
1

撮影画面で「P」モードを選択



2

被写体に合わせて設定を変更



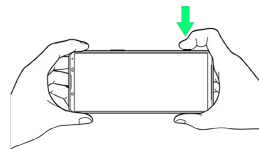
3

EV値（露出値）のダイヤルを左右にドラッグして設定



4

シャッターキーを半押し



- ・シャッターキーを半押ししてピントを合わせます。

5

シャッターキーを押す

- 写真が保存されます。

Sモード（シャッタースピード優先モード）で撮る

シャッタースピードを手動で設定することで、動きのある被写体の表現を変えた撮影ができます。

シャッタースピードが速いほど一瞬を静止させたように撮影ができ、遅いほど動きの軌跡を残す撮影ができます。

- ・シャッタースピードを遅くしたときは、手ブレを防ぐため三脚の使用をおすすめします。

1

撮影画面で「S」モードを選択



2

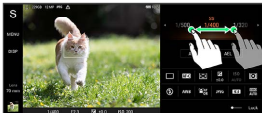
被写体に合わせて設定を変更



- ・ISO感度は「AUTO」に設定され、変更できません。

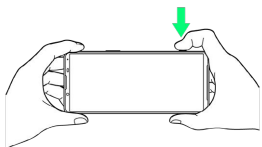
3

シャッタースピードのダイヤルを左右にドラッグして設定



4

シャッターキーを半押し



- ・シャッターキーを半押ししてピントを合わせます。

5

シャッターキーを押す

- 📷 写真が保存されます。

Mモード（マニュアル露出モード）で撮る

シャッタースピードとISO感度を手動で調整して撮影します。長時間露光で動きの軌跡を残す撮影もできます。

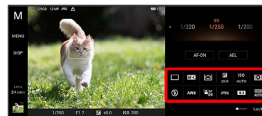
1

撮影画面で「M」モードを選択



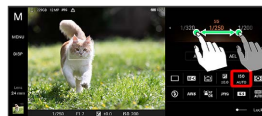
2

被写体に合わせて設定を変更



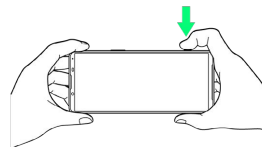
3

シャッタースピードとISO感度を設定



4

シャッターキーを半押し



- ・シャッターキーを半押ししてピントを合わせます。

5

シャッターキーを押す

- 📷 写真が保存されます。

MRモード（メモリーリコールモード）に撮影モードや設定を登録する

よく使う撮影モードや設定の組み合わせを登録してMRモード（メモリーリコールモード）から呼び出せるように登録できます。

1

撮影画面で「AUTO」/「P」/「S」/「M」モードを選択 → 設定を変更



2

MENU → 撮影 → 撮影設定の登録



3

設定を確認して 登録



・設定を変更する場合は、**キャンセル** をタップして、手順 **1** から操作してください。

4

登録 → OK



MRモードに撮影モードや設定が登録されます。

・登録済みの設定を変更する場合は、手順 **1** から操作してください。

MRモード（メモリーリコールモード）で撮る

あらかじめ登録した撮影モードや設定を呼び出して撮影できます。詳しくは、「MRモード（メモリーリコールモード）に撮影モードや設定を登録する」を参照してください。

1

撮影画面で「MR」モードを選択



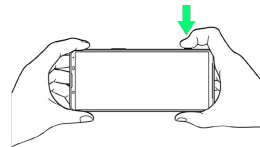
2

適用



3

シャッターキーを半押し



・シャッターキーを半押ししてピントを合わせます。

4

シャッターキーを押す

写真が保存されます。

Video Proを利用する

Video Pro (Videography Pro) は、撮影の機動性と柔軟性に優れたビデオ録画機能です。撮影環境に応じて柔軟で的確に動画を撮ることができます。

「Streaming mode」をONにすると、RTMPプロトコルまたはYouTube™ を使用してストリーミングできます。

Video Proを利用する

1

ホーム画面で  (Video Pro)

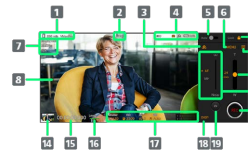





 Video Pro画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。


Video Pro画面の見かた

オレンジ色の文字で表示されているパラメーターは調節することができます。Video Pro画面でパラメーターをタップして設定や数値を選択してください。



項目	説明
1 保存先ストレージ/録画可能残り時間/ファイル名の接頭辞 (Title prefix)	録画したファイルの保存先 (Internal storage () / SD card ()) ・保存先ストレージの空き容量、接頭辞が表示されます。録画された動画のファイル名は「接頭辞_録画日_録画時刻」となります。   Title prefix と操作すると接頭辞を変更することができます。
2 録画状況表示	録画状況を確認できます。
3 メインカメラ/フロントカメラの切り替え	メインカメラ/フロントカメラを切り替えることができます。
4 ステータス表示	スローモーション録画・熱警告・位置情報の保存 (ジオタグ) ・電池残量などのアイコンが表示されます。
5 Auto	シャッタースピードやISO感度、ホワイトバランスを自動的に調整します。
6 MENU	メニューを表示できます。詳しくは、「 Video Proのメニューを利用する 」を参照してください。
7 ビデオフォーマット・フレームレート・HDR/SDR	ビデオフォーマット・フレームレート・HDR/SDRなどが表示されます。
8 ファインダー	設定を反映した結果を確認しながら撮影することができます。
9 Lockボタン	タップすると画面右側の項目と下側の項目エリアがロックされ、本機を構えたときに誤って設定が変更されないようにすることができます。
10 設定ボタン	設定メニューを表示できます。詳しくは、「 Video Proの設定を変更する 」を参照してください。
11 ズームスライダー	上下にドラッグして、ズームインまたはズームアウトします。 ズームスライダーの横のレンズ名をタップすると、レンズを選択できます。
12 フォーカス	フォーカスを変更します。 「AF」/「MF」をタップするとオートフォーカス/マニュアルフォーカスを切り替えられます。 「MF」の場合はスライダーを上下にドラッグして、ピントを合わせます。
13 動画撮影ボタン	動画の撮影を開始/終了します。

14 サムネイル

撮影した動画を表示、共有、編集します。
再生画面を下にスワイプ（フリック）または  をタップすると、Video Pro画面に戻ります。

15 記録時間力
ウンター（時
間：分：秒：フ
レーム数）

記録時間を確認できます。

16 水準器

ファインダー画面上で水平かどうかを確認できます。

17 設定項目

項目をタップして設定値を変更できます。

18 DISP

ファインダーに表示されている情報を表示／非表示にします。

19 静止画撮影
ボタン

動画の撮影中に静止画を撮ります。

Video Proのメニューを利用する

おもな設定項目は次のとおりです。

- ・項目によっては、他の項目や機能と同時に使用できない場合があります。
- ・オレンジ色の文字で表示されているパラメーターは調節することができます。Video Pro画面でパラメーターをタップして設定や数値を選択してください。

設定項目	説明
Lens	<p>レンズ（16 mm F2.2 / 24 mm F1.7 / 85-125 mm F2.3-2.8）を切り替えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Seamless zoom」を選択すると、レンズを切り替えることなく、シームレスにズームイン／ズームアウトできます。
FPS	<p>フレームレートを設定します。</p>
HDR / SDR	<p>映像のフォーマットやダイナミックレンジを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・  をタップすると本項目の詳細を確認できます。
Slow motion	<p>スローモーション撮影をするかどうかを設定します。</p>
Video format	<p>ビデオフォーマットを設定します。</p>
Video light	<p>照明を点灯するかどうかを設定します。</p>
Markers	<p>マーカーやガイドラインを表示するかどうかを設定できます。</p>
Stabilization	<p>振動などによる映像のブレを軽減するかどうかを設定します。</p>
WB	<p>ホワイトバランスを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Custom 1」「Custom 2」「Custom 3」を選択した状態で取り込みを行うと、撮影環境に合わせたホワイトバランスを3つまで登録できます。 <p>基準となる白色を調整するには、  /  /   と操作し、以降は画面の指示に従って操作してください。</p> <p>また、    と操作すると、ケルビンで指定された色温度に基づいてホワイトバランスを設定します。</p> <p>基準となる白色を調整するには、   (5500 K) /  (5500 K) /  (5500 K) /  (5500 K) と操作し、以降は画面の指示に従って操作してください。</p>
ISO	<p>ISO感度を設定します。</p>
Shutter	<p>シャッタースピードを設定します。</p>
AE level	<p>EV値（露出値）を設定します。</p>
Input volume	<p>音声レベルを調整します。</p>
Output volume	<p>音声レベルを調整します。</p>
Face / Eye AF	<p>顔／瞳AFを利用するかどうかを設定します。</p>

1

Video Pro画面で MENU



・画面右上の「1」 / 「2」をタップするとページを切り替えられます。

2

各項目を設定

🚩 設定が反映されます。

Video Proの設定を変更する

おもな設定項目は次のとおりです。

- ・設定によっては、他の設定や機能と同時に使用できない場合があります。
- ・オレンジ色の文字で表示されているパラメーターは調節することができます。Video Pro画面でパラメーターをタップして設定や数値を選択してください。

設定項目	説明
Shooting	<ul style="list-style-type: none"> ・ ISO / Gain mode 感度の表示を「ISO」 / 「Gain」に切り替えます。 ・ AGC Limit (HDR) / AGC Limit (SDR) AGC (オートゲインコントロール) の上限を設定します。 「ISO / Gain mode」が「Gain」の場合に設定できます。 ・ Auto ISO Limit (HDR) / Auto ISO Limit (SDR) ISO感度の上限を設定します。 「ISO / Gain mode」が「ISO」の場合に設定できます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ WB mode ホワイトバランスのモードを変更します。 「Preset」に設定すると、プリセットに基づいてホワイトバランスを設定します。 「Temperature」を選択すると、ケルビンで指定された色温度に基づいてホワイトバランスを設定します。 ・ Adjust ABGM ホワイトバランスの設定に「ABGM」を表示するかどうかを設定します。 ・ Object tracking 被写体が動いてもピントを合わせ続けるかどうかを設定します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ File format (4K) 動画を4Kで撮影する際の圧縮方式を「H.264 (AVC)」 「H.265 (HEVC)」から選択できます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ Title prefix 保存する動画のファイル名の先頭に付与する接頭辞を設定します。 ・ Data storage 録画したファイルの保存先を設定します。
Audio	<ul style="list-style-type: none"> ・ Intelligent wind filter 録音時、マイクに風が当たることで発生する雑音を除去するかどうかを設定します。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ Assign shutter button シャッターキーに割り当てる機能を設定します。 ・ Assign volume buttons 音量キーに割り当てる機能を設定します。 ・ Lock options Video Pro画面で「Lock」をタップしたときにロックする項目を設定します。 ・ Save location 静止画／動画に詳細な撮影場所を示す位置情報のタグ（ジオタグ）を付けるかどうかを設定します。 あらかじめ位置情報の設定を有効にする必要があります。位置情報について詳しくは、「位置情報」ご参照ください。
Technical	<ul style="list-style-type: none"> ・ Streaming mode ストリーミングモードにするかどうかを設定します。 ・ Mode at launch Video Proを起動したときのモードを「Recording mode」（レコーディングモード）または「Last used mode」（前回使用したモード）に設定します。 ・ Connect to 接続先を設定します。 ・ RTMP stream URL RTMP stream URLを入力します。 「Connect to」が「RTMP URL」の場合に設定できます。 ・ RTMP stream key RTMP stream keyを入力します。
Network	<ul style="list-style-type: none"> ・ Connect to 「Connect to」が「RTMP URL」の場合に設定できます。 ・ YouTube™ account YouTubeのアカウントを設定します。 「Connect to」が「YouTube™」の場合に設定できます。 ・ YouTube™ live event 新しいYouTubeのライブイベントを作成したり、すでに作成されているYouTubeのライブイベントを設定したりします。 「YouTube™ account」でYouTubeのアカウントにログインすると設定できます。 ・ Video quality 配信の動画品質を設定します。 ・ Network usage ストリーミングモードで利用するネットワークを設定します。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ Level calibration 水準器を補正します。 ・ Bluetooth remote control ソニー製リモコンをBluetoothで接続して、Video Proを操作できるようにするかどうかを設定します。 ・ Tutorial Video Proのチュートリアルを表示します。
Maintenance	<ul style="list-style-type: none"> ・ Accessibility 「ユーザー補助：法規制への一部対応について」を確認できます。 ・ Notes on use 利用上の注意を確認できます。 ・ Privacy policy プライバシーポリシーを確認できます。 ・ Reset settings Video Proの設定をリセットします。


1

Video Pro画面で 


2

各項目を設定

 設定が反映されます。

 配信機能のご利用に際して

配信機能のご利用に際しては、各配信サービスの利用規約、およびそのサービスにかかわる要件を必ずご確認ください。

 Video Proのストリーミング再生について

電波の弱い場所での配信や移動を伴う配信など、通信速度が低い環境下では映像の乱れや音飛びが発生することがあります。「Video format」を「1280x720P」に変更し、「Video quality」の設定を低くすることで改善する場合があります。


Cinema Pro (Cinematography Pro) を利用する

Cinema Proを利用する

1

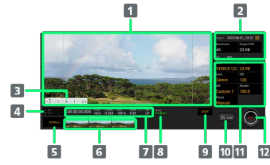
ホーム画面で  (Cinema Pro)



 Cinema Pro画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Cinema Pro画面の見かた



項目	説明
1 ファインダー	設定を反映した結果を確認しながら撮ることができます。
2 プロジェクト設定	プロジェクト設定のパラメーターは、プロジェクト内のクリップを含めた、プロジェクト全体の映像の雰囲気に影響します。 新しいプロジェクトで一度クリップを撮影すると、プロジェクト設定は変更できなくなります。 撮影したクリップはプロジェクトの中に保存されます。
3 Metered manual	露出情報を確認できます。
4 オーディオレベルメーター	音声レベルを確認できます。 タップするとCinema Proのメニューの「Audio settings」が表示されます。
5 All files	作成中のプロジェクトのすべてのクリップ/静止画を表示します。再生画面を下にスワイプ（フリック）または  をタップすると、すべてのクリップ/静止画の一覧画面に戻ります。
6 プロジェクト内のクリップ/静止画	タップすると、作成中のプロジェクトで撮影したクリップ/静止画を再生できます。再生画面を下にスワイプ（フリック）または  をタップすると、Cinema Pro画面に戻ります。 クリップの再生中に  フォトキャプチャ   静止画を撮影したいタイミングで Grab をタップすると、クリップから静止画を保存できます。
7 ステータス表示	ステータスを確認できます。
8 水準器	ファインダー画面上で水平かどうかを確認できます。
9 DISP	フレームラインとグリッドライン、Metered manualを表示できます。
10 Grab	クリップ撮影前に静止画を撮ることができます。
11 クリップ設定	クリップごとにパラメーターを調節できます。詳しくは、「 クリップ設定を変更する 」を参照してください。
12 REC	クリップの撮影を開始/終了します。

+ Cinema Pro利用時の操作

パラメーターを調節する

オレンジ色の文字で表示されているパラメーターは調節することができます。

Cinema Pro画面でパラメーターをタップ → 設定や数値を選択

他のプロジェクトのクリップを表示する

Cinema Pro画面で All files → ← → 表示したいプロジェクトをタップ

クリップを組み合わせて映画を作成する

Cinema Pro画面で All files → ⋮ → Final filmを作成する → 組み合わせる順番でクリップをタップ → 作成

作成した映画を再生する

Cinema Pro画面で ≡ → Cinema Library → Final films → 作成した映画をタップ

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・作成した映画は (フォト) から確認できます。

Cinema Proのメニューを利用する

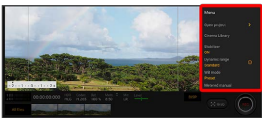
おもな設定項目は次のとおりです。

設定項目	説明
Open project	新しいプロジェクトを作成したり、他のプロジェクトを表示することができます。 ・新しいプロジェクトの保存先は「Internal」（内部ストレージ）と「SD」（SDカード）から選択できます。
Cinema Library	保存しているプロジェクトの一覧を表示することができます。
Stabilizer	振動などによる映像のブレを軽減するかどうかを設定します。 ダイナミックレンジを選択します。
Dynamic range	①をタップするとダイナミックレンジの詳細を確認できます。
WB mode	ホワイトバランスのモードを変更します。 ・「Preset」に設定すると、プリセットに基づいてホワイトバランスを設定します。 ・「Temperature」を選択すると、ケルビンで指定された色温度に基づいてホワイトバランスを設定します。
Metered manual	Metered manualを表示するかどうかを設定します。
Frame lines	21:9ファインダーにガイドとなるフレームラインを表示するかどうかを設定します。
Grid lines	21:9ファインダーにガイドとなるグリッドラインを表示するかどうかを設定します。
Level	水準器を表示するかどうかを設定します。
Level calibration	水準器を補正します。
Remaining memory format	「Mem.」（空き容量）の表示を、「Time」（撮影可能時間）/「GB」（メモリ残量）に切り替えます。
Audio settings	Intelligent wind filter（録音時、マイクに風が当たることで発生する雑音を除去する機能）やAudio level（音声レベル）を設定します。また、Micにて現在使用しているマイクを確認できます。
Assign shutter button	シャッターキーに割り当てる機能を設定します。
Assign volume buttons	音量キーに割り当てる機能を設定します。
REC button position	「Grab」と「REC」の表示位置を変更します。
Save current settings	よく使うモードや設定の組み合わせを登録して、「Memory recall settings」から呼び出すことができます。 ・スロットを選択 → 内容を確認 → 登録 → OK と操作すると現在のモードや設定の組み合わせを登録できます。

Memory recall settings	あらかじめ「Save current settings」に登録したモードや設定を呼び出すことができます。 ・スロットを選択 → 適用 → OK と操作すると呼び出せます。
Tutorial	Cinema Proのチュートリアルを表示します。
Tips	Cinema Proについての情報をさらに確認できます。
Accessibility	「ユーザー補助：法規制への一部対応について」を確認できます。

1

Cinema Pro画面で  → 設定項目をタップ



2

各項目を設定

 設定が反映されます。

クリップ設定を変更する

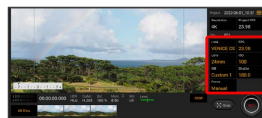
おもな設定項目は次のとおりです。

・項目によっては、他の項目や機能と同時に使用できない場合があります。

設定項目	説明
Look	クリップの雰囲気を変更します。
FPS	フレームレートを変更します。 ・「120」を選択すると、スローモーションでクリップを撮影できます。
Lens	レンズ (16mm F2.2 / 24mm F1.7 / 85-125mm F2.3-2.8) を切り替えられます。 ・「85-125mm F2.3-2.8」を選択すると、ズームのスライダーが表示され、光学ズームが使用できます。
ISO	ISO感度を変更します。 ・「Auto」がオレンジ色のときにタップすると、設定や環境に合わせて自動でISO感度が設定されます。
WB	ホワイトバランスを調整します。 ・初期化をする場合は Reset をタップします。 ・「Custom 1」「Custom 2」「Custom 3」を選択した状態で取り込みを行うと、撮影環境に合わせたホワイトバランスを3つまで登録できます。 基準となる白色を調整するには、 Custom 1 / Custom 2 / Custom 3 → Set と操作し、以降は画面の指示に従って操作してください。
Shutter	シャッタースピードを変更します。 ・「Auto」がオレンジ色のときにタップすると、設定や環境に合わせて自動でシャッタースピードが設定されます。
Focus	フォーカスを変更します。 ・ AF / MF をタップするとオートフォーカス / マニュアルフォーカスを切り替えられます。

1

Cinema Pro画面で、設定項目をタップ



2

各項目を設定

 設定が反映されます。

アプリの基本

アプリについて.....	204
アプリを追加／削除する.....	208

アプリについて

アプリに必要な許可を設定する

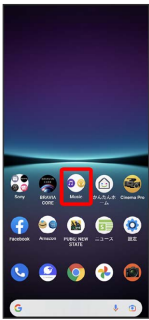
アプリをはじめて起動したときは、動作について設定が必要になります。

アプリによって、表示される確認画面の種類や内容は異なり、ここでは、🎵（ミュージック）をはじめて起動したときの操作を例に説明します。

- ・機能の利用を許可しなかった場合、アプリが正常に動作しないことがあります。

1

ホーム画面で 🎵 (Music)



2

🎵 (ミュージック)



3

許可



🚩 設定が完了します。

- ・許可する機能によっては、表示される設定項目が異なります。
- ・利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。

+ その他の方法でアプリに必要な許可を設定する

アプリごとに利用する機能を設定する

ホーム画面で (設定) → アプリ → XX 個のアプリ
をすべて表示 → アプリをタップ → 許可 → 機能をタップ
→ 必要な許可をタップ

機能ごとに利用を許可するアプリを設定する

ホーム画面で (設定) → プライバシー → 権限マ
ネージャー → 機能をタップ → アプリをタップ → 必要な
許可をタップ

アプリを起動する

1

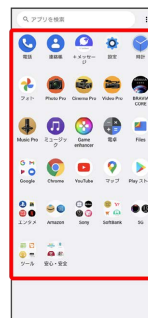
ホーム画面で画面を上にフリック



🚩 ランチャー画面が表示されます。

2

起動するアプリをタップ



🚩 アプリが起動します。

💡 アプリの利用に必要な権限について

一部のアプリを利用するには、本機内のデータへのアクセスや写真撮影など、重要な機能へのアクセス権限を許可する必要があります。

許可が必要なアプリは、起動時に確認画面が表示され、画面の指示に従って操作することでアプリを使用できます。

- ・詳しくは、「[アプリに必要な許可を設定する](#)」を参照してください。

アプリを切り替える

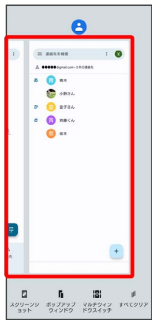
1



アプリの履歴が表示されます。

2

使用したいアプリをタップ



タップしたアプリが表示されます。











アプリ一覧






お買い上げ時に搭載されているアプリは次のとおりです。

- ・お買い上げ時のランチャー画面では「Google」や「ツール」などの各フォルダに格納されているアプリがあります。
- ・アプリによっては、ダウンロードとインストールが必要になるものがあります。


アイコン	機能・サービス
(+メッセージ)	+メッセージ (プラスメッセージ) は同じアプリを利用しての相手と、電話番号だけで1対1やグループでのメッセージのやり取りが楽しめるサービスです。長文テキストメッセージに加え、無料スタンプや写真、動画、位置情報等も送受信出来ます。また、本アプリではSMSやS!メール (MMS) もご利用頂けます。
(5G LAB)	5G LABは、今までにない映像視聴が体験できるサービス。VR、AR、ゲームなど5G関連サービスを分かりやすく紹介する総合ナビゲーションサイトです。
(Amazon ショッピング)	Amazon.co.jpから商品を購入できます。
(App Pass)	スマホ必須アプリが満載! ツール・着メロ・お手軽ゲームから、旅行・健康など、スマホが便利になる超人気・定番の有料アプリが取り放題のサービスです。ログイン不要で、欲しいアプリをすぐにダウンロードすることができます。追加アイテムが購入できるチケットが毎月もらえるなどの特典があります。
(Booking.com)	宿泊先の検索や予約ができます。
(BRAVIA CORE)	ソニー・ピクチャーズの映画作品を21:9のフルスクリーンで視聴できるXperia™専用のコンテンツサービスです。
(Chrome)	Chromeでウェブサイトを閲覧できます。
(Cinema Pro)	映画の質感や色表現を楽しめるシネマ撮影専用機能により、プロさながらの映像撮影ができます。
(Duo)	Duo利用者とビデオ通話を行うことができます。
(Facebook)	Facebookクライアントアプリを起動します。
(Files)	内部ストレージやSDカードの画像・動画・オーディオ・ダウンロードしたデータなどのコンテンツを管理することができるアプリです。
(FMラジオ)	FMラジオを聴くことができます。
(Game enhancer)	ゲーム体験を向上させる機能を提供します。ゲーム中のパフォーマンス最適化、誤操作防止などの専用設定でさらにゲームを楽しみやすくします。
(Gmail)	Google アカウントのメールや、Gmail以外のeメールを送受信できます。
(Google)	キーワードからウェブサイトを対象に検索できます。

 (Google Pay)	簡単にスピーディなGoogle の支払いサービスです。さまざまなお店や交通機関、ウェブサイトなどで利用できます。	 (Xperiaカバー)	Xperia専用カバーを揃えた、ソニー公式オンラインストアです。
 (Google Playムービー & TV)	Google Play™ の映画などをレンタル・購入できます。	 (Xperia Lounge Japan)	ソニーの製品やキャンペーン情報などを紹介するアプリです。
 (Headphones)	アプリ連携機能搭載のソニー製ヘッドホンの設定を、好みにカスタマイズできます。	 (Yahoo!)	Yahoo! JAPANアプリでは、厳選ニュースやスポーツ、芸能、天気予報など、毎日を豊かにする情報をお届けします。 検索や災害情報のプッシュ通知など、便利な機能も。スマートフォンでも、ぜひYahoo! JAPANをご活用ください。
 (LinkedIn)	ビジネスを支援する機能が多数搭載されているSNSアプリです。	 (Yahoo! ショッピング)	Yahoo! JAPANが運営する日本最大級のオンラインショッピングモールです。有名ブランドの商品や人気の家電、食料品、ギフト、日用品まで幅広い商品が揃っています。お買い物でPayPayボーナスがもらえたりお支払い時にも使えるのでさらにお得に便利にご利用いただけます。
 (Music Pro)	ソニーミュージックと共同開発した録音機能です。プロ用のスタジオとマイクでレコーディングしているような高音質を実現します。	 (YouTube)	YouTube™ で動画を再生できます。
 (My SoftBank)	請求額やデータ使用量がかたんに確認できるアプリです。また、料金プランやオプション契約、各種メール設定の内容が確認・変更できます。	 (YT Music)	YouTube Musicの音楽ストリーミングサービスを利用できるほか、内部ストレージ、SDカードの音楽を再生できます。
 (My Sony)	ソニー製品、ソニーストアなどの最新情報、登録した製品の使いこなし術や関連コンテンツなどを参照できます。	 (アシスタント)	Google アシスタントを起動できます。
 (Netflix)	全世界で利用されている世界最大級の映像配信サービスです。 お気に入りの映画やドラマをパソコン、スマートテレビ、タブレット、スマートフォン、その他インターネットに接続されたデバイスで体験できます。	 (あんしんフィルター)	お子さまを不適切なサイトや有害アプリから守り、安全にスマートフォンやタブレットが利用できるようにサポートします。 ご利用にはあんしんフィルターのサービスに加入する必要があります。
 (PayPay)	スマホひとつでカンタン・おトクにお支払いができるアプリです。全国のお店を始め、ネットサービスや公共料金の支払いもできます。日々のお買い物で使えるお得で便利なキャッシュレス決済サービス「PayPay」をぜひご利用ください。	 (イチ推し!)	イチ推し! はソフトバンクで提供しているアプリの中から、特におすすめするアプリを紹介しています。
 (Photo Pro)	本格的なカメラの操作性や機能により、クリエイティブな写真撮影ができます。	 (位置ナビ Link)	本機の現在地をほかのお客さまから検索ができるようになるアプリです。 本アプリの利用には、検索をするお客さまが、位置ナビに関するオプションサービスに加入する必要があります。
 (Play ストア)	Google Playからさまざまなアプリをダウンロード・購入できます。	 (おサイフケータイ)	おサイフケータイ®対応のサービスを利用できます。
 (PS App)	PlayStation™Storeで最新のゲーム情報を確認したり、ゲーム仲間などと情報交換をしたりできるアプリです。	 (カレンダー)	予定やリマインダーを登録して管理できます。
 (PUBG: NEW STATE)	本機で遊べるゲームアプリです。 © 2021 KRAFTON, Inc. All rights reserved.	 (緊急速報メール)	気象庁が配信する「緊急地震速報」「津波警報」および「特別警報」、国・地方公共団体が配信する「災害・避難情報」などを、対象エリアにいるお客さまにブロードキャスト(同報)配信するサービスです。 「緊急速報メール」を受信した携帯電話は、自動でメッセージが表示され、回線混雑の影響を受けずに受信することができます。
 (Reader by Sony)	ソニーのeBookストア「Reader Store」で購入した書籍が読めます。	 (災害用伝言板)	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したeメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
 (Video & TV SideView)	テレビ番組表を見たり、本機をソニー製テレビなどのリモコンとして利用したりできます。		
 (Video Pro)	ソニーが培ってきたノウハウを凝縮した動画撮影機能です。プロが撮影したような動画を撮影、シェアできます。		
 (Wi-Fi スポット設定)	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続(ログイン)することができるようになるアプリです。ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。		
 (Xperiaガイド)	Xperia使いこなしガイドのウェブサイトを表示します。		

 (詐欺ウォール)	インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客様の端末をお守りします。 危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。 ご利用いただくには「スマートフォンセキュリティパックプラス」または「スマートセキュリティ powered by McAfee®」へのお申し込みが必要です。
 (スプレッドシート)	スプレッドシートの作成・編集・共有ができます。
 (スマートセキュリティ)	お客様の端末をウイルス被害や個人情報の漏えいから守ります。 お使いの端末のアプリ、SDカードを介して侵入したウイルスの検知をしたり、危険なWi-Fiを検知したり、アプリが扱うことができる個人情報の内容を評価します。 ほかに、端末のバッテリー消費を抑えるバッテリーセーバー機能がご利用いただけます。 ご利用いただくには「スマートフォンセキュリティパックプラス」または「スマートセキュリティ powered by McAfee®」へのお申し込みが必要です。
 (スマートフォンの安心遠隔ロック)	端末が紛失・盗難にあった際、遠隔からロックができます。 さらに、電話帳やメール・発着信履歴などのデータを遠隔消去できるので、セキュリティの強化に役立ちます。
 (スマホはじめてガイド)	スマートフォンの設定と操作練習をサポートするアプリです。画面と音声のガイダンスに従いながら、文字サイズや着信音といったスマートフォン本体の設定や、電話やメールといった基本操作の自習を行うことができます。
 (スライド)	プレゼンテーションの作成・編集・共有ができます。
 (セキュリティ)	セキュリティ対策の強化や、万が一トラブルに遭った際の補償でウイルス被害、詐欺サイトなどの危険からスマートフォンを守ります。 各サービスのアプリダウンロード方法やサービス内容を確認できます。
 (設定)	本機の各種設定ができます。
 (ソフトバンクプレミアム)	ソフトバンクユーザーならおトクな特典が受けられる「ソフトバンクプレミアム」 様々なPayPayが貯まる/もらえる特典はこちらから確認できます。
 (データコピー)	iPhoneやスマートフォンなど端末内にある電話帳やメール等のデータを、かんたんに別の端末にコピーできるアプリです。 サーバやSDカードを経由せず、コピー元、コピー先の端末をダイレクトに接続することで、かんたんに・はやくデータコピーが可能です。 機種変更時に、これまでお使いの端末から新たな端末にデータをコピーしたい場合に便利です。
 (電卓)	四則演算をはじめ、いろいろな計算ができます。

 (電話)	電話の利用や、通話の設定をすることができるアプリです。
 (ドキュメント)	ドキュメントの作成・編集・共有ができます。
 (時計)	アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチ、おやすみ時間を利用できます。
 (ドライブ)	Google ドライブに保存したファイルを開覧・編集できます。
 (ニュース)	最新のニュースやお好みの情報をまとめて閲覧できます。
 (フォト)	写真や動画を再生できます。Google アカウントにログインして、バックアップすることもできます。 Amazonが提供する映像配信サービスです。お気に入りの映画やドラマをパソコン、スマートテレビ、タブレット、スマートフォン、その他インターネットに接続されたデバイスで体験できます。
 (プライムビデオ)	ベースボールLIVEは、様々なアングルに切り替えながら野球観戦を楽しめるアプリです。LIVEや見逃し配信のほか、試合スケジュールや成績チェックまで、このアプリ一つで全て完結します。
 (ベースボールLIVE)	留守番電話のメッセージを自動的にお使いの端末にダウンロードします。ダウンロードしたメッセージはアプリからいつでも再生でき、文字で確認することもできます。ご利用いただくには「留守番電話プラス」または、留守番電話プラスが利用可能なサービスへのお申し込みが必要です。
 (ボイスメッセージ)	現在地の表示、ほかの場所の検索や経路検索などGoogle マップのサービスを利用できます。
 (マップ)	内部ストレージやSDカードに保存した音楽データを再生できます。
 (ミュージック)	振り込め詐欺や悪質なセールスなどの迷惑電話の発着信に対して警告表示でお知らせしたり、電話帳に登録してなくても着信/発信時にお店や公共機関の名称を自動で表示するので、安心して電話をご利用になれます。また迷惑メールを自動で検知し警告画面でお知らせまたは「+メッセージ」の迷惑メッセージフォルダに自動で振り分けれます。 ご利用いただくには「スマートフォンセキュリティパックプラス」または「迷惑電話ブロック」へのお申し込みが必要です。
 (迷惑電話ブロック)	スマートフォンでSMS/MMSを利用するためのGoogle のアプリです。
 (メッセージ)	ケータイなんでもサポートにご加入いただいた方向けのアプリです。 このアプリをご利用することでお客様の端末の画面を共有しながら、操作や設定などのサポートを受けることができます。
 (リモートサポート)	友人や同僚の連絡先を管理できます。
 (連絡帳)	

💡 Window managerについて

ホーム画面には、 (Window manager) が配置され、サイドセンスメニューを起動することができます。サイドセンスについて詳しくは、「[サイドセンスについて](#)」を参照してください。

+ ランチャー画面の操作について

アイコンをホーム画面に追加する

ランチャー画面でアイコンをロングタッチ → 追加する場所までドラッグ

・フォルダをロングタッチすると、アプリのショートカットをフォルダごと追加できます。

アプリをアンインストール/無効にする

ランチャー画面でアプリをロングタッチ → **アプリ情報** / ⓘ → **アンインストール** / **無効にする** → **OK** / **アプリを無効にする**

・アプリによってはアンインストール/無効にできない場合があります。

アイコンを名前順に並べ替える

ランチャー画面で ⓘ → **アプリの並び順** → **名前順**

アイコンを個別に指定して並べ替える

ランチャー画面で ⓘ → **アプリの並び順** → **カスタム**
 → ランチャー画面で ⓘ → **カスタマイズ** → **アプリアイコン**をロングタッチして、並べ替える場所までドラッグ → ⓘ → **終了**

アプリを検索する


ランチャー画面で画面上部のアプリ検索バーをタップ → アプリの名前を入力

アプリを追加/削除する

Google Playから、さまざまなアプリ（無料・有料）をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

+ Google Playの使いかたを確認する

Google Play画面で、検索バーの右側のアカウントアイコンをタップ → **ヘルプとフィードバック**

 ヘルプのウェブサイトが表示されます。

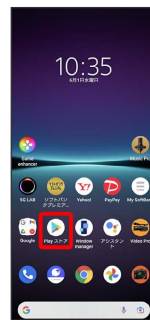
! アプリのインストールについて

本機では、Google LLCが提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証をいたしかねます。

無料アプリをインストールする

1

ホーム画面で  (Play ストア)



 Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

無料アプリをタップ



3

インストール



アプリがダウンロードされ、インストールされます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

有料アプリを購入する

1

ホーム画面で  (Play ストア)



Google Play画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

有料アプリをタップ



3

金額をタップ



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

購入



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

OK



- ・アプリがダウンロードされ、インストールされます。

💡 購入したアプリについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid™ 搭載機器について

同じGoogle アカウントを設定しているAndroid 搭載機器であれば、無料でインストールできます。

+ 返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面で、検索バーの右側のアカウントアイコンをタップ → **アプリとデバイスの管理** → **管理** → **返金を要求するアプリをタップ** → **払い戻し** → **払い戻しをリクエスト**



! アプリの購入について

アプリの購入は自己責任で行ってください。アプリの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

アプリを更新する

1


ホーム画面で  (Play ストア)



 Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

検索バーの右側のアカウントアイコンをタップ  **アプリとデバイスの管理**



3

管理  **アップデート利用可能**  **更新するアプリをタップ**
 **更新**








 アプリが更新されます。





・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

+ アプリ更新の設定をする

アプリの自動更新を設定する

Google Play画面で、検索バーの右側のアカウントアイコンをタップ  **設定**  **ネットワーク設定**  **アプリの自動更新**  **更新方法を設定**  **完了**

アプリの自動更新を個別に設定する

Google Play画面で、検索バーの右側のアカウントアイコンをタップ  **アプリとデバイスの管理**  **管理**  **アプリを**
タップ  **自動更新の有効化** (表示)

・アプリによっては、自動更新を許可できないものもあります。

アプリを削除（アンインストール）する

Google Playでインストールしたアプリは、削除（アンインストール）することもできます。

1

ホーム画面で （Playストア）



 Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

検索バーの右側のアカウントアイコンをタップ



3

アプリとデバイスの管理



4

管理



5

削除するアプリをタップ



6

アンインストール



7

アンインストール



 アプリが削除されます。

便利な機能

My SoftBankを利用する.....	214
緊急速報メールを利用する.....	214
Google マップを利用する.....	215
音声操作を利用する.....	217
指紋認証機能を利用する.....	218
Google 検索を利用する.....	221
電卓で計算をする.....	221
ライトを点灯する.....	222
カレンダーを利用する.....	223
時計/アラームを利用する.....	225
YouTubeを利用する.....	230
音楽を聴く (ミュージック)	231
Game enhancerを利用する.....	231
NFC/おサイフケータイ®を利用する.....	236

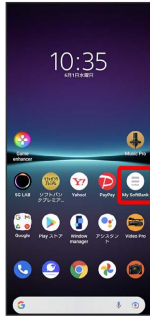
My SoftBankを利用する

ご利用料金やご契約内容の確認・変更のお手続きができます。
ご利用時はWi-FiをOFFにさせていただくと自動でログインできます。

My SoftBankを利用する

1

ホーム画面で (My SoftBank)



My SoftBank画面が表示されます。

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する「緊急地震速報」「津波警報」および「特別警報」、国・地方公共団体が配信する「災害・避難情報」などを本機で受信して、警告音とメッセージでお知らせします。

+ 緊急速報メールの設定を変更する

ホーム画面で (設定) → 通知 → 緊急速報メール
→ 各項目を設定

! 緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなる場合があります。

緊急速報メールを受信すると

緊急速報メールのメッセージが表示され、緊急地震速報の警告音／津波警報、災害・避難情報の専用着信音およびバイブレーションでお知らせします。

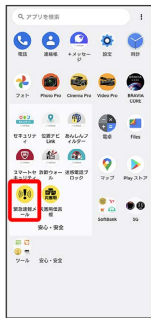
- ・通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
- ・マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面で画面を上フリック ➡ (安心・安全) ➡

🚨 (緊急速報メール)



🚩 緊急速報メールの履歴画面が表示されます。

2

対象の緊急速報メールをタップ

🚩 緊急速報メールが表示されます。

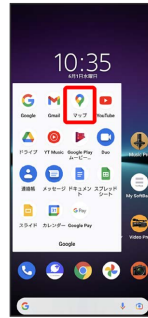
Google マップを利用する

Google マップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。交通状況を表示したり、航空写真で景色を確認することもできます。

指定した場所の地図を表示する

1

ホーム画面で 🌐 (Google) ➡ 🗺️ (マップ)

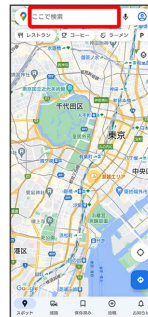


🚩 マップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

検索バーをタップ



3

住所や都市、施設名などを入力 ➡ 選択候補から住所や都市、施設名などをタップ



🚩 指定した場所の地図が表示されます。

+ Google マップ利用時の操作






現在地を表示する

あらかじめ位置情報をONに設定しておいてください。

マップ画面で  ( 表示)

現在地付近の便利な情報を取得する

あらかじめ位置情報をONに設定しておいてください。

マップ画面で  ( 表示)    取得する情報をタップ

地図に交通状況や航空写真などを表示する

マップ画面で   表示する情報をタップ

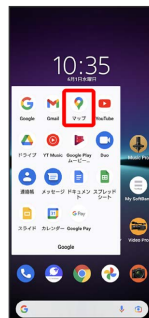
マップの詳しい操作を調べる


マップ画面で   ヘルプとフィードバック  ヘルプ

目的地までの経路を調べる

1

ホーム画面で  (Google)   (マップ)



 マップ画面が表示されます。

2



3

現在地/目的地を入力  候補をタップ/ 



4

🚗 / 🚝 / 🚶 / 🚲 / 🚴



🚩 目的地までの経路の候補が表示されます。

音声操作を利用する

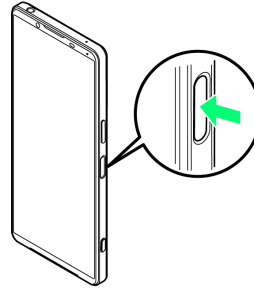
スマートフォンに話しかけることで、いろいろな操作を行うことができます。

あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。ログインしないと機能が制限されることがあります。

音声操作を利用する

1

電源キーを長押し



🚩 Google アシスタントが起動します。

- ・ホーム画面で🗨️（アシスタント）をタップしてもGoogle アシスタントを起動できます。
- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

調べたいことを話しかけて、インターネット検索ができます

- ・「ソフトバンク、オンラインマニュアル」と話しかける
- ・「一番近くのコンビニ」と話しかける
- ・「明日の天気」と話しかける

3

電話帳に登録している相手や、指定の電話番号に電話をかけることができます

- ・「木村さんに電話」と話しかける
- ・「090XXXXXXXに電話」と話しかける

4

電話帳に登録している相手にメールを作成することができます

- ・「田中さんにメール、30分遅刻します」と話しかける
- ・「佐藤さんにメール、件名、明日の予定、本文、10時にお伺いします」と話しかける

5

時間や時刻を指定してアラームを設定することができます
音声操作でアラームを設定できるのは24時間以内です

- ・「アラーム設定、5分後」と話しかける








6

インストールしているアプリを起動することができます

- ・「マップを起動」と話しかける
- ・「YouTubeを起動」と話しかける

+ 「Ok Google」と話しかけて利用する

本機に向かって「Ok Google」と話しかけると、Google アシスタントが起動し、音声操作を利用することができます。

ホーム画面で  (設定)  Google  Google アプリ
 の設定  検索、アシスタントと音声  音声  Voice Match  画面の指示に従って操作

指紋認証機能を利用する

指紋認証機能について

指紋認証は、指紋センサーに指を当てて行う認証機能です。この機能を利用して、画面ロックを解除したり、アプリの購入などをすることができます。

! 指紋認証機能利用時のご注意

指紋認証機能利用時は、次の点にご注意ください。

- ・指紋認証は、指紋の特徴情報を利用して認証を行います。指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証を利用できないことがあります。
- ・認証性能（指紋センサーに正しく指を当てた際に指紋が認証される性能）はお客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変えるなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
 - ・お風呂上りなどで指がふやけている
 - ・指が水や汗などで濡れている
 - ・指が乾燥している
 - ・指に脂（ハンドクリームなど）が付着している
 - ・指が泥や油で汚れている
 - ・手荒れや、指に損傷（切傷やただれなど）がある
 - ・指の表面が磨耗して指紋が薄い
 - ・太ったりやせたりして指紋が変化した
 - ・登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
- ・指紋認証技術は、完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では、本機を第三者に使用されたこと、または使用できなかったことによって生じる損害に関しては、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。


! 指紋センサー利用時のご注意

指紋センサー利用時は、次の点にご注意ください。

- ・ぶつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。また、指紋センサー表面を引っかいたり、ボールペンやピンなどの先の尖ったものでつついたりしないでください。
- ・指紋センサー表面にシールなどを貼り付けたり、インクなどで塗りつぶしたりしないでください。
- ・指紋センサーにほこりや皮脂などの汚れなどが付着すると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。指紋センサー表面は時々清掃してください。
- ・指を当てる時間が短すぎたり長すぎたりすると、正常に認識できないことがあります。できるだけ指紋の渦の中心が指紋センサーの中央に触れるようにまっすぐに当ててください。
- ・指紋センサーに指を触れたまま指紋の登録や認証を開始すると、起動できない場合があります。指を離し、再度操作してください。

指紋を登録する

1

ホーム画面で  (設定)



2

セキュリティ



3

指紋設定



- 画面ロック解除方法を「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定している場合は、画面ロック解除の入力画面が表示されます。画面ロック解除方法を入力し、手順 **6** に進みます。
- 指紋を登録済みの場合は、画面ロック解除の入力画面が表示されます。画面ロック解除方法を入力し、 **指紋を追加** をタップして手順 **8** に進みます。


4

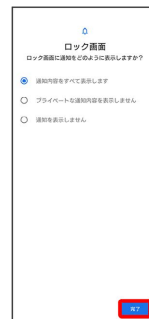
画面の指示に従って、画面ロック解除方法を設定



- 設定した画面ロック解除方法は、指紋認証を利用できない場合に使用します。

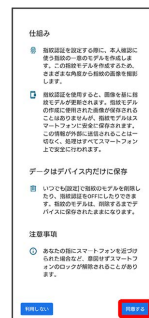
5

通知の表示方法をタップ  完了



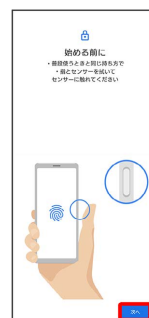
6

同意する



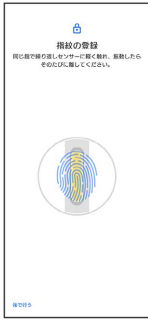
7

次へ



8

指紋センサーに指を当て、本機が振動したら離す



- 指紋全体が登録できるまで、繰り返しセンサーに指を当てて離します。

9

完了



指紋の登録が完了します。

- 続けて別の指紋を登録する場合は、**他の指紋を追加** をタップします。

指紋の登録について

登録可能な指紋の件数

5件登録できます。

指紋の登録が失敗するときは

指紋センサー表面を清掃し、指を拭いてから再度お試しください。登録中の画面下部にメッセージが表示された場合は画面の指示に従って操作してください。また、指を変えることで、認証性能が改善されることがあります。

「[指紋認証機能について](#)」の「指紋認証機能利用時のご注意」も合わせて参照してください。

+ 指紋登録時の操作

登録した指紋の名前を設定／変更する

ホーム画面で **(設定)** → **セキュリティ** → **指紋設定** → 画面ロック解除方法を入力 → 登録した指紋をタップ → 名前を入力 → **OK**

ほかの指紋を登録する

ホーム画面で **(設定)** → **セキュリティ** → **指紋設定** → 画面ロック解除方法を入力 → **指紋を追加** → 画面の指示に従って操作

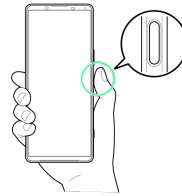
指紋を削除する

ホーム画面で **(設定)** → **セキュリティ** → **指紋設定** → 画面ロック解除方法を入力 → 削除したい指紋の **削除**

指紋認証を行う

1

指紋認証を行う画面で、指紋センサーに指を当てる



指紋が認証されます。

認証されないときは

指を指紋センサーから離して、再度当ててください。




- 指紋センサーを強く押しすぎたり、指紋センサーに当たった指を動かしたりしないでください。指紋認証に失敗することがあります。
- 指紋認証が5回連続して認識されなかった場合は、指紋認証ができなくなります。しばらくしてから再度指紋認証を行うか、画面を上にフリックして設定した画面ロック解除方法を入力してください。
- 指紋認証が20回連続して認識されなかった場合は、指紋認証センサーが無効になります。画面を上にフリックして設定した画面ロック解除方法を入力してください。

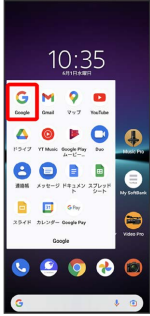
Google 検索を利用する


Google 検索を利用して、インターネット上の情報などを検索できます。

検索を行う

1



ホーム画面で  (Google)   (Google)

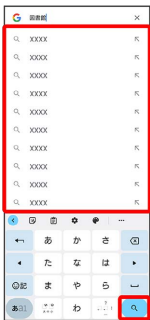



 検索画面が表示されます。


・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

検索するキーワードを入力  候補をタップ/ 



 検索結果が表示されます。

・音声で検索する場合、 をタップして検索したい言葉を本機に向かって話してください。

電卓で計算をする


電卓を利用する

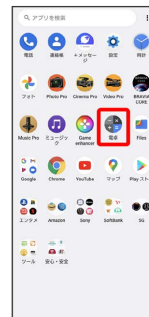
1


ホーム画面で画面を上フリック



2

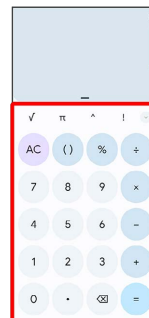
 (電卓)




 電卓画面が表示されます。

3



画面のボタンをタップして計算を行う





 計算結果が表示されます。

+ 計算結果の操作

計算結果を選択してコピーする

電卓画面で計算結果をロングタッチ   コピー

・電卓画面で入力欄をロングタッチ   貼り付け と操作すると、計算式として数値を貼り付けることができます。

表示しきれない小数点以下の数値を表示する

電卓画面で計算結果を左にフリック

ライトを点灯する

ライトを点灯する

1

ステータスバーを下にフリック



2

画面を下にフリック



3


クイック設定パネルを左にフリック



4

ライト (ON表示)




 ライトが点灯します。

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。あらかじめ Google アカウントでログインしておいてください。

+ カレンダー利用時の操作

今日のカレンダーを表示する

カレンダー画面で 

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面で   スケジュール / 日 / 3日間 / 週 / 月

カレンダー画面上部に月表示を表示する

カレンダー画面で、アクションバーの月/年月をタップ

- ・月表示を左右にフリックすると、次/前の月を表示します。
- ・カレンダー表示を、「月」以外に設定しているときのみ表示できます。

次/前の月を表示する（月表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次/前の週を表示する（週表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次/前の日を表示する（日表示時）


カレンダー画面で左右にフリック

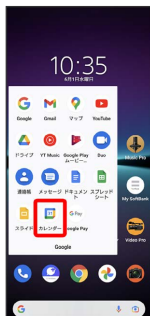
次/前の時間帯を表示する（日/3日間/週表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

カレンダーに予定を登録する

1

ホーム画面で  (Google)  (カレンダー)




 カレンダー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

  予定




 予定登録画面が表示されます。

3



タイトル/開始日時/終了日時などを入力  保存

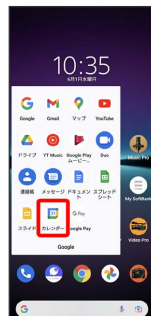


 予定が登録されます。

予定を確認する


1

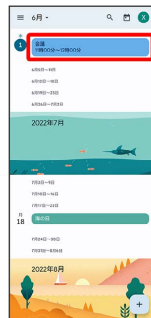
ホーム画面で  (Google)  (カレンダー)








 カレンダー画面が表示されます。

2

予定のある日時を表示  予定をタップ





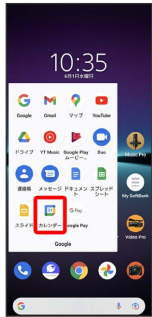
 予定詳細画面が表示されます。


・予定詳細画面で  をタップすると、予定を編集できます。
 ・予定詳細画面で   削除  削除 と操作すると、予定を削除できます。

カレンダーを更新する

1

ホーム画面で  (Google)  (カレンダー)




 カレンダー画面が表示されます。

2

  更新





 カレンダーが更新されます。

時計／アラームを利用する

アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチ、おやすみ時間を利用できます。

+ 時計／アラーム／タイマー／スクリーンセーバーの共通設定を変更する

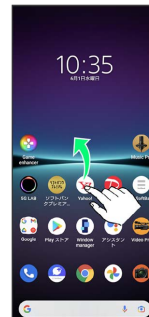
ホーム画面で画面を上フリック  (時計) 

 設定  各項目を設定


アラームを設定する

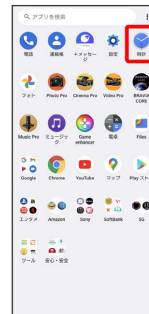
1

ホーム画面で画面を上フリック



2


 (時計)



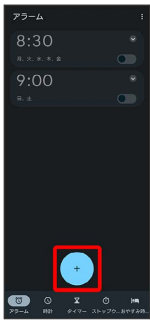
3

アラーム



 アラーム画面が表示されます。

4





アラーム設定画面が表示されます。

5

時刻を設定 → OK



アラームが設定されます。

- ・アラームを取り消すときは、アラーム画面で  をタップします ( 表示)。

💡 アラーム通知時の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム音や振動でお知らせします。

アラームの設定を変更する


1

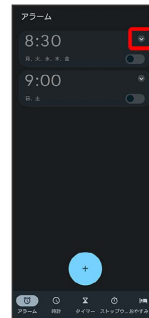
ホーム画面で画面を上フリック → (時計) → アラーム



アラーム画面が表示されます。

2

編集するアラーム設定の 




3

アラームの設定内容を変更



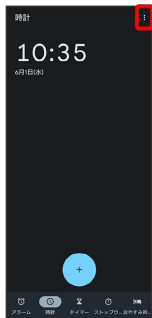
アラームの設定変更が完了します。

- ・ **削除** をタップすると、アラームを削除できます。
- ・  をタップすると、アラームの詳細設定を開じることができます。

スヌーズの長さを変更する

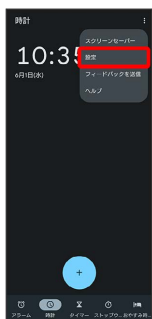
1

ホーム画面で画面を上フリック → (時計) → ⋮



2

設定



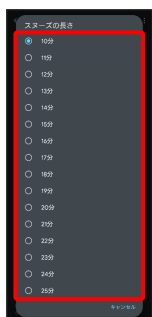
3

スヌーズの長さ



4

時間を選択



スヌーズの長さの変更が完了します。

アラームの音量を変更する

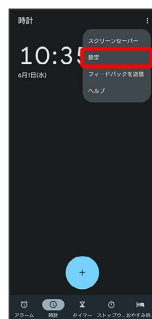
1

ホーム画面で画面を上フリック → (時計) → ⋮



2

設定



3

「アラームの音量」の を左右にドラッグ




アラーム音が再生され、音量が変更されます。


アラームを止める

1

アラーム通知の画面で  を「ストップ」までドラッグ



 アラームが止まります。

- ・画面ロックを解除しているときは、**ストップ** をタップします。
- ・スヌーズを利用する場合は  を「スヌーズ」までドラッグします。

アラームを取り消す



1

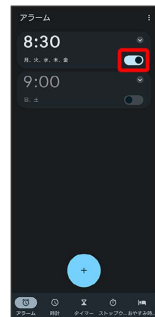
ホーム画面で画面を上フリック   (時計)  **アラーム**



 アラーム画面が表示されます。

2




取り消したいアラーム設定の  ( 表示)




 アラームが取り消されます。

世界時計を利用する

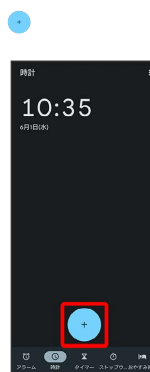
1

ホーム画面で画面を上フリック   (時計)  **時計**




 時計画面が表示されます。


2



3

追加する都市を入力  候補をタップ

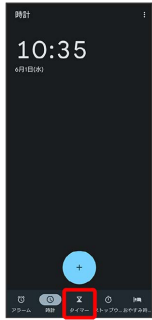


 時計画面に追加されます。

タイマーを利用する

1

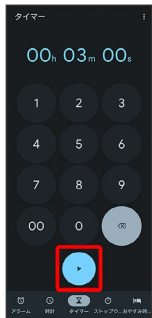
ホーム画面で画面を上フリック → (時計) → タイマー



タイマー画面が表示されます。

2

時間を入力 →



カウントダウンが始まります。

- ・設定時間を経過すると、アラーム音でお知らせします。アラーム音を停止するときは **ストップ** / ● / ● をタップします。

+ タイマー利用時の操作

タイマーを一時停止する

タイマー動作中に ●

- ・再開するときは、● をタップします。
- ・**リセット** をタップすると、カウントダウンをリセットできます。

タイマーを追加する

すでに設定したタイマーが表示されているときは、別のタイマーを追加して利用できます。

タイマー画面で + → 時間を入力 → ●

- ・タイマーを切り替えるときは、画面を上下にフリックします。
- ・**ラベル** をタップすると、タイマーにラベルを設定できます。

タイマーを削除する

削除するタイマーを表示させた状態で ●

ストップウォッチを利用する

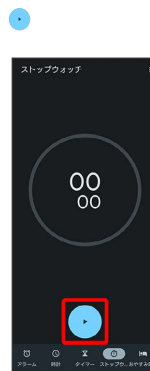
1

ホーム画面で画面を上フリック → (時計) → ストップウォッチ



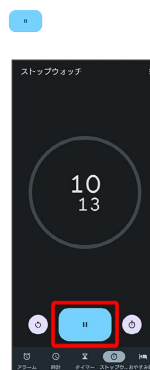
ストップウォッチ画面が表示されます。

2



計測が始まります。

3




計測時間が表示されます。

+ ストップウォッチ利用時の操作

ラップタイムを計測する

計測中にストップウォッチ画面で ●


計測結果をリセットする

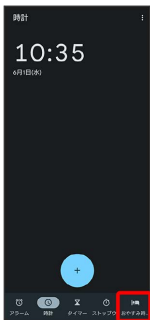
計測中/計測終了後にストップウォッチ画面で 

おやすみ時間を利用する

毎日の起床時間と就寝時間を設定して睡眠スケジュールを管理したり、快適な睡眠をサポートする機能を設定したりできます。

1

ホーム画面で画面を上フリック   (時計)  **おやすみ時間**




・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

画面の指示に従って、スケジュールなどを設定



 おやすみ時間が設定されます。



・スケジュールの起床時間を設定すると、起床時間がアラームに設定されます。

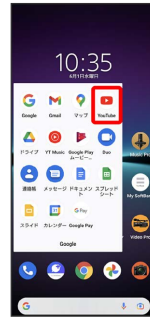
YouTubeを利用する


YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。

動画を閲覧する

1

ホーム画面で  (Google)  (YouTube)




 YouTube画面が表示されます。

2

動画をタップ



 動画が再生されます。

音楽を聴く（ミュージック）




💡 ファイル形式について

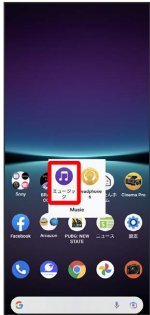
次のファイル形式に対応しています。

- ・ WAVE(.wav)、M4A(.m4a)、ADTS(.aac)、AMR(.amr)、AWB(.awb)、FLAC(.flac)、MP3(.mp3)、SMF(.mid、.midi、.smf)、XMF(.xmf)、Mobile XMF(.mxmf)、RTTTL(.rtttl)、RTX(.rtx)、iMelody(.imy)、MatroskaAudio(.mka)、Ogg(.ogg)、DSF(.dsf)、DSDIFF(.dff)

音楽を再生する

1

ホーム画面で  (Music)   (ミュージック)




 ミュージック画面が表示されます。

- ・以降は、画面の指示に従って操作してください。
- ・「オーディオ設定」でさまざまな音の設定をすることができます。詳しくは、「[音設定](#)」を参照してください。

Game enhancerを利用する

Game enhancerは、さまざまな機能でゲームを快適に楽しむためのアプリです。

ゲームをプレイしながら  をタップして、マイクの種類に応じてヘッドセットでボイスチャットをする際のマイクの音質を改善したり、表示されるコンテンツの色味や効果、サウンドを調整したりすることができます。

ダウンロードしたゲームアプリは自動的にGame enhancerに追加され、Game enhancerのマイゲームからすぐに起動することができます。

ホームアプリが「Xperiaホーム」の場合は、ゲームアプリを自動的にGame enhancerに収納して、ホーム画面やアプリ画面上でゲームアプリを非表示にすることができます。詳しくは、「[Game enhancer画面の見かた](#)」を参照してください。

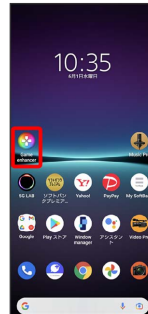
💡 ゲームアイコンの収納について

ホームアプリが「Xperiaホーム」の場合は、Game enhancer設定の「ゲームアイコンの収納」をONすると、ダウンロードしたゲームアプリが自動的に「Game enhancer」アプリ内に収納されます。収納されたゲームアプリは、ホーム画面やアプリ画面では非表示になります。

Game enhancerを起動する

1

ホーム画面で  (Game enhancer)



 Game enhancer画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Game enhancer画面の見かた



- 1 新しいゲームアプリを手動で追加
- 2 Game enhancer設定
- 3 おすすめ
おすすめのゲームやGame enhancerの機能紹介が表示されます。
- 4 マイゲーム
ダウンロードしたゲームは自動的に一覧表示されます。ゲームのアイコンをタップすると、ゲームが開始されます。Game enhancerで撮影した静止画や動画を見るには、📷をタップします。

ゲーム中にGame enhancerを利用する

ゲーム中にGame enhancerメニューのさまざまな機能を利用できます。設定できる機能は次のとおりです。

機能	説明
🔧	<ul style="list-style-type: none"> ・メニュータイプ ゲーム中に表示するGame enhancerメニューの表示方法を🌈（フローティングアイコン）または📄（プルダウンバー）に切り替えます。詳しくは、「メニュータイプを変更する」を参照してください。 ・HWBショートカット ゲーム中に使用するGame enhancerの機能を、シャッターキーに割り当てます。
ゲームモード	<p>ゲームに最適なモードに変更します。</p> <p>「カスタム」では、🔧をタップして、設定をカスタマイズできます。📄をタップして、実際のゲームを操作しながら設定できます。また、設定画面の📄をドラッグすると移動できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タッチエリアの最適化 画面下隅のタッチ無効エリアを設定します。本機能は「メニュータイプ」が「プルダウンバー」に設定されていて、横画面の場合のみ有効です。 ・HS/パワーコントロール 充電中の端末高温化によるパフォーマンス低下や電池劣化を抑制します。 <p>ONにしている間は、Game enhancerを利用中に充電ができなくなります。充電する場合はOFFにしてください。</p>
フォーカス設定	<p>ゲーム操作に影響する可能性がある通知や着信、シャッターキーやサイドセンサーなどの動作を無効にすることで、ゲームに集中できる環境を構築できます。</p>
画質&サウンド	<ul style="list-style-type: none"> ・画質設定 画質モード、L-yレイザー、ホワイトバランスを設定して画面の色味や効果を調整します。詳しくは、「画面の色味や効果を調整する」を参照してください。 ・オーディオコライザー 帯域（Hz）ごとの音量（dB）を調整します。詳しくは、「オーディオコライザーで音を調整する」を参照してください。 ・VCマイクの最適化 マイクの種類を選択すると、ヘッドセットを使用してボイスチャットをするときに音声調節され、相手が音声を聞き取りやすくなります。 <p>ヘッドセット接続端子にヘッドセットが接続されている場合のみ有効です。</p>
マルチタスク	<p>「WEB」タブや「YouTube」タブを表示してゲーム情報を検索したり、「APPS」タブでアプリを選択して、ポップアップウィンドウで起動したりします。詳しくは、「ゲーム中にウェブサイトやアプリを表示する」を参照してください。</p>
スクリーンショット	<p>表示中の画面を静止画撮影します。連写で撮ることもできます。</p>

動画 & 配信

・レコード

ゲーム中の画面を動画撮影します。ゲーム音や音声を記録したり、プレイヤーの顔を画面に表示したりして撮ることもできます。

「RTレコード」をONにすると、録画開始時点から約30秒間遡って録画することができます。なお、常に画面が一時保存されるため、パフォーマンスの低下や消費電力が大きくなる場合があります。

「レコード品質」をタップすると、動画の解像度や最大フレームレートを設定することができます。

・ライブストリーミング

ゲームプレイをYouTubeに配信します。


配信に必要な配信アカウントやタイトル、公開設定などの配信設定を行います。

配信を行うには、配信用にGoogle アカウントが必要です。事前に使用するGoogle アカウントのライブ配信機能を有効にしてください。ゲームプレイを終了しても自動で配信は停止されませんのでご注意ください。


・キャプチャーボード

USB接続した外部機器に出力する映像について、USB接続した外部機器に出力するオーディオなどについて設定します。詳しくは、「[機器接続](#)」の「映像」「オーディオ」を参照してください。

1

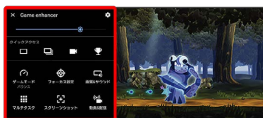
ゲーム中に 




 Game enhancerメニューが表示されます。

2

















項目を選択



 ゲーム中にGame enhancerメニューの機能を利用できます。

 Game enhancer利用時の操作

次のような操作ができます。

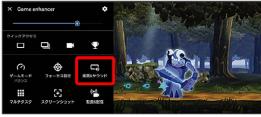
- ・マイゲームにあるすべてのゲームに共通で **メニュータイプ** と **HWBショートカット** の設定を適用するには、Game enhancer画面で  **標準のメニュータイプ**  **フローティングアイコン** / **プルダウンバー**  **適用**  **はい** / **いいえ** と操作、またはGame enhancer画面で   **標準のHWBショートカット**  **シャッターボタン短押し**  **割り当てる機能をタップ**  **適用**  **はい** / **いいえ** と操作してください。マイゲーム、Game enhancer画面について詳しくは、「[Game enhancer画面の見かた](#)」を参照してください。
- ・Game enhancerメニューの各設定画面で右上に  が表示されている場合は、 をタップすると設定項目の説明が表示されます。
- ・Game enhancerメニュー上部のスライダを左右にドラッグすると、画面の明るさを調節できます。
- ・ゲーム中に表示される  はドラッグして好みの位置に配置できます。
- ・Game enhancer使用中は、**STAMINAモード** がOFFになります。詳しくは、「[STAMINAモードを利用する](#)」を参照してください。電池残量を優先する場合は、ゲーム中に   **ゲームモード**  **省電力優先** と操作してください。

画面の色味や効果を調整する

画質設定を4つまでプリセットできます。ゲームの状況に応じてプリセットを選択して、画面の色味や効果を調整することができます。

1

ゲーム中に   画質&サウンド





2


画質設定



3

画面上部の  /  をタップして設定するプリセットを選択




 をタップすると、プリセット名を変更できます。

4

画面の指示に従って、各項目を設定



 画面の色味や効果が調整されます。

- ・画質モード：画質調整の基準を「スタンダード」または「ゲーム」から選択して設定します。
- ・L-yレイザー：ゲーム内の暗い部分（黒や灰色など）を明るくするレベルを設定します。
- ・ホワイトバランス：スライダを左右にドラッグして白の色調を調整します。

！ 画質設定に関するご注意

「画質設定」で設定した画面の色味や効果はゲーム中のみ有効で、スクリーンショットや録画には適用されません。また、各設定の掛け合わせによって色味が調整されます。

オーディオコライザーで音を調整する

オーディオコライザーの設定を4つまでプリセットできます。ゲームの状況に応じてプリセットを選択して、音を調整することができます。

1

ゲーム中に   画質&サウンド



2

オーディオコライザー





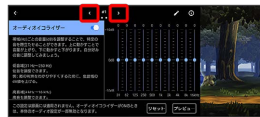
3


オーディオコライザー ( 表示)



4

画面上部の  /  をタップして設定するプリセットを選択




 をタップすると、プリセット名を変更できます。

5

帯域 (Hz) ごとにスライダを上下にドラッグして音量 (dB) を調整

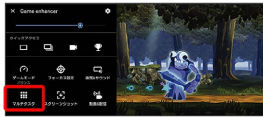


 オーディオコライザーで音が調整されます。

ゲーム中にウェブサイトやアプリを表示する

1

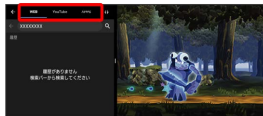
ゲーム中に   マルチタスク






 マルチタスク画面が表示されます。

2

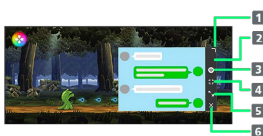
使用したい機能に応じて **WEB** / **YouTube** / **APPS**





 ウェブサイトやアプリが表示されます。



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・以降は、画面の指示に従って操作してください。
- ・Game enhancerメニューに戻る場合は  をタップします。
- ・マルチタスク画面を最小化する場合は  をタップします。
- ・「APPS」タブでアプリをタップすると、ポップアップウィンドウでアプリが表示されます。ポップアップウィンドウをタップすると、操作アイコンが表示されます。詳しくは、「[APPS画面（ポップアップウィンドウ）の見かた](#)」を参照してください。

APPS画面（ポップアップウィンドウ）の見かた



- 1 ドラッグしてウィンドウのサイズを変更
- 2 ドラッグしてウィンドウを移動
- 3 Game enhancerメニューを表示
- 4 ウィンドウを最小化
再度ウィンドウを表示する場合は  をタップします。
最小化中にホーム画面など他の画面を表示すると、アイコン化されたアプリが表示されます。
- 5 ウィンドウを最大化
最大化中に  をタップすると、元の表示に戻ります。
- 6 ウィンドウを閉じる

メニュータイプを変更する

ゲーム中に表示されるメニューアイコンを （フローティングアイコン）または （プルダウンバー）に切り替えます。

1


ゲーム中に     メニュータイプ



2

フローティングアイコン / **プルダウンバー**



 メニュータイプが変更されます。

NFC／おサイフケータイ®を利用する

内蔵のICカードを利用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用できます。

💡 NFC／おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®とは、NFCと呼ばれる近接型無線通信方式を用いた、電子マネーやポイントなどのサービスの総称です。

NFCについて

NFCとは、Near Field Communicationの略で、ISO（国際標準化機構）で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。FeliCa®を含む非接触ICカード機能やリーダー／ライター（R/W）機能、機器間通信機能などが本機でご利用いただけます。

? こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

- A. 電池残量が不足していませんか。不足している場合は充電してください。
- A. NFC／おサイフケータイ®が無効になっていませんか。「[NFC／おサイフケータイ®を有効にする](#)」を参照し、NFC／おサイフケータイ®を有効にしてください。

Q. 読み取りがうまくいかない

- A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。
- A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。
- A. NFC／おサイフケータイ®かざし位置をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

🚫 NFC／おサイフケータイ®をご利用時の警告

故障や修理など、いかなる場合であっても、ICカード内のデータが消失・変化、その他おサイフケータイ®対応サービスに関して生じた損害について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

おサイフケータイ®を利用する準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

- ・詳しくは、NFC／おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

ホーム画面で画面を上フリック → (ツール) → (おサイフケータイ)



🚩 おサイフケータイ®の画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

画面の指示に従って操作



🚩 初期設定が完了します。

NFC／おサイフケータイ®を有効にする

1

ホーム画面で (設定) → **機器接続**



2

接続の設定 → **NFC／おサイフケータイ**



NFC／おサイフケータイ®設定画面が表示されます。

・おサイフケータイ®の画面で / → **NFC／おサイフケータイ** と操作してもNFC／おサイフケータイ®設定画面を表示することができます。

3

NFC／おサイフケータイ (表示)



NFC／おサイフケータイ®が有効になります。

・カメラを起動しているときは、Reader／Writer機能はご利用になりません。

+ 画面ロック中にNFC／おサイフケータイ®機能をロックするかどうか設定する

NFC／おサイフケータイ®設定画面で **画面ロック中はロック**

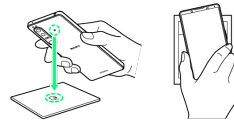
- ・「NFC／おサイフケータイ」を有効にしている場合のみ設定できます。
- ・**画面ロック中はロック** をタップするたびにON (表示) / OFF (表示) が切り替わります。
- ・ON (表示) にすると、画面ロック中にNFC／おサイフケータイ®機能がロックされます。画面ロックを解除している間、NFC／おサイフケータイ®機能を利用できます。

サービスを利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライター（読み取り機）にかざして読み取りを行います。

1

本機のNFC／おサイフケータイ®かざし位置をリーダー／ライターにかざす



読み取りが完了します。

・リーダー／ライターの音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

データの管理

データの保存について.....	240
バックアップと復元.....	240
かんたんデータコピーを利用する.....	241
ほかの携帯電話からデータを取り込む.....	241
ダウンロードしたファイルを利用する.....	242
ドライブを利用する.....	242
パソコンとUSBで接続する.....	243

データの保存について

データの保存先について

データの保存先として、内部ストレージとSDカードを利用できます。SDカードの取り付け/取り外しなどについては、「[SDカードについて](#)」を参照してください。

データによっては、作成時の保存先を変更できるものもあります。おもなデータの保存先は次のとおりです。

データの種類	説明
電話帳、ブックマーク、カレンダー、メール	データ作成時、内部ストレージに保存されます。
写真、動画	データ作成時、SDカード/内部ストレージに保存されます。

バックアップと復元

バックアップ/復元の方法について

バックアップ/復元の方法は次のとおりです。

方法	説明
各アプリからの操作	アプリによって、設定を変更できるものもあります。
端末設定	端末設定からオンラインアカウントにデータを保存したり、復元したりできます。詳しくは、「 システムの設定 」を参照してください。
パソコンなどと接続	パソコンなどと接続して、データを転送できます。詳しくは、「 パソコンとUSBで接続する 」を参照してください。

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーについては、下記のソフトバンクのウェブサイトを参照してください。

<https://www.softbank.jp/mobile/service/datamigration/>

ほかの携帯電話からデータを取り込む

Bluetoothでデータを受信する

Bluetoothを利用してほかの携帯電話からデータを取り込むことができます。



詳しくは、「[Bluetoothでデータを受信する](#)」を参照してください。

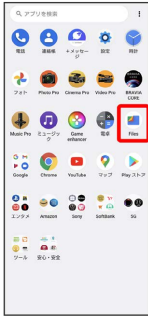
ダウンロードしたファイルを利用する

Chromeを利用してダウンロードしたファイルを管理することができます。

ダウンロードしたファイルを管理する

1

ホーム画面で画面を上フリック   (Files)



2

見る  ダウンロード



 ダウンロード画面が表示されます。

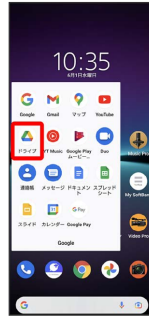
ドライブを利用する


Google のオンラインストレージサービス「Google ドライブ」にファイルを保存したり、共有したりすることができます。

ファイルを保存／共有する

1

ホーム画面で  (Google)   (ドライブ)



 ドライブ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

+ 利用方法を確認する

ドライブ画面で   ヘルプとフィードバック

パソコンとUSBで接続する

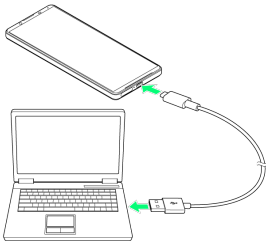
本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続し、本機の内部ストレージやSDカード内のデータをパソコンで利用できます。

本機内のデータをパソコンとやりとりする

- ・SDカードにデータを保存する場合は、あらかじめ、SDカードを取り付けておいてください。
- ・データ通信中は、USB Type-CケーブルやSDカードを取り外さないでください。
- ・Windows 8.1/Windows 10/Windows 11のパソコンで動作を確認しています。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。

1

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続する



- ・パソコンに本機のドライバソフトのインストール画面が表示された場合は、インストール完了までしばらくお待ちください。


2

ステータスバーを下にフリック → USB接続モードの通知をタップ → **ファイル転送**




3

パソコンにポータブルデバイスとして本機が表示されていることを確認

 本機の内部ストレージやSDカード内のデータにアクセスできるようになります。

4

パソコン側でデータを操作

 データのやりとりが完了します。

+ USB接続モードを変更する

ステータスバーを下にフリック → USB接続モードの通知をタップ → USB接続モードを選択

Wi-Fi / Bluetooth


Wi-Fiで接続する.....	246
Bluetooth機能を利用する.....	252
テザリングオプションを利用する.....	257

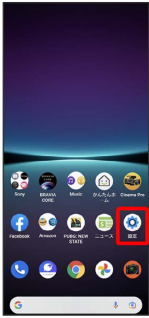
Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用できます。

ネットワークを選択して接続する

1

ホーム画面で （設定）



2


ネットワークとインターネット



3

インターネット





 インターネット画面が表示されます。

4

Wi-Fi ( 表示)



 Wi-FiがONになります。


- ・Wi-Fi ネットワークがスキャンされます。スキャンが終わると、画面に利用できるWi-Fi ネットワークが表示されます。
- ・**Wi-Fi** をタップするたびに、ON () / OFF () が切り替わります。

5

Wi-Fi ネットワークをタップ



6

パスワードを入力  **接続**



 接続が完了します。

- ・パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- ・セキュリティで保護されていないWi-Fi ネットワークのときは、パスワードを入力する必要はありません。

Wi-Fiとモバイルデータ通信について

Wi-FiがONのときでもモバイルデータ通信を利用できます。

Wi-Fi利用時の操作

ネットワークを自動で切り替えるように設定する

Wi-Fi ネットワークとモバイルデータ通信が両方利用可能なときに、最適なネットワークに自動的に接続するように設定できます。

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → スマートコネクティビティ → 「Wi-Fi接続不良時にモバイルネットワークを使用する」の (表示)

- ・アイコンをタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

低品質なWi-Fi ネットワークへの自動接続を停止するように設定する

接続しようとしているWi-Fi ネットワークの品質が悪い場合は、自動接続を停止するように設定できます。

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → スマートコネクティビティ → 「低品質なWi-Fi ネットワークへの自動接続を停止する」の (表示)

- ・アイコンをタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

設定済みのネットワーク情報を共有する

インターネット画面で Wi-Fi (表示) → 接続済みのネットワークをタップ → 共有 → 相手機器でQRコードを読み取る

Wi-Fi を自動的に ON にするかどうかを設定する

ホームネットワークなどの高品質の保存済みネットワーク検出時に、Wi-Fi を自動的に ON にするかどうかを設定できます。

インターネット画面で ネットワーク設定 → Wi-Fi を自動的に ON にする

- ・ Wi-Fi を自動的に ON にする をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

高品質の公共ネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

インターネット画面で ネットワーク設定 → 利用可能なパブリック ネットワークを通知する

- ・ 利用可能なパブリック ネットワークを通知する をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

保存済みのネットワークに自動で接続するかどうかを設定する

保存済みネットワーク検出時に、自動で接続するかどうかをネットワークごとに設定できます。

インターネット画面で 保存済みネットワーク → 設定したいネットワークをタップ → 自動接続

- ・ 自動接続 をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

証明書をインストールする

インターネット画面で ネットワーク設定 → 証明書をインストール → 画面の指示に従って操作

MACアドレスを確認する

インターネット画面で確認したいネットワークをタップ

- ・ 「ランダム MAC アドレス」欄の下部にMACアドレスが表示されます。

IPアドレスを確認する

インターネット画面で確認したいネットワークをタップ

- ・ 「IP アドレス」欄の下部にIPアドレスが表示されます。


接続中のWi-Fi ネットワークの状況を確認する

インターネット画面で、「接続済み」と表示されているWi-Fi ネットワークをタップ

- 電波強度、周波数、セキュリティなどが表示されます。

接続情報を手動で設定して接続する

1

ホーム画面で  (設定)



2


ネットワークとインターネット



3

インターネット





 インターネット画面が表示されます。

4

Wi-Fi ( 表示)




 Wi-FiがONになります。

- ・Wi-Fi ネットワークがスキャンされます。スキャンが終わると、画面に利用できるWi-Fi ネットワークが表示されます。
- ・**Wi-Fi** をタップするたびに、ON () / OFF () が切り替わります。

5

ネットワークを追加



- ・「ネットワークを追加」の右側の  QRコードを画面中央に表示して読み取り、Wi-Fi ネットワークに接続することもできます。

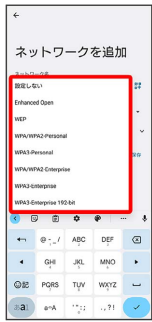
6

ネットワーク名を入力



7

設定しない → セキュリティを選択



8

パスワードを入力 → 保存



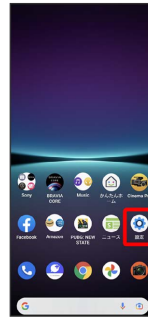
接続が完了します。

- ・非公開ネットワークに接続する場合は、**詳細オプション**
→ 「非公開ネットワーク」の **いいえ** → **はい** をタップしてください。
- ・セキュリティで保護されていないWi-Fi ネットワークのときは、パスワードを入力する必要はありません。

接続中のWi-Fi ネットワークを削除する

1

ホーム画面で (設定)



2

ネットワークとインターネット



3

インターネット



インターネット画面が表示されます。

4


接続中のWi-Fi ネットワークをタップ



5

削除




 Wi-Fi ネットワークが削除されます。

- ・Wi-Fi ネットワークとの接続を削除すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

+ Wi-Fi ネットワークとの接続を解除する

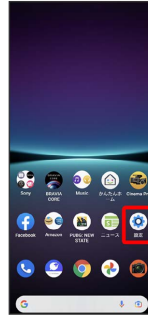
インターネット画面で、接続中のWi-Fi ネットワークをタップ

 **接続を解除**

保存したWi-Fi ネットワークを削除する

1

ホーム画面で  (設定)



2


ネットワークとインターネット



3

インターネット



 インターネット画面が表示されます。

4

保存済みネットワーク




5

削除したいWi-Fi ネットワークをタップ



6

削除


 Wi-Fi ネットワークが削除されます。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Direct®を利用すると、Wi-Fi ネットワークやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1

ホーム画面で  (設定)  ネットワークとインターネット

2

インターネット  Wi-Fi ( 表示)
 Wi-FiがONになります。

3

ネットワーク設定



4

Wi-Fi Direct



Wi-Fi Direct設定画面が表示されます。

- ・「ピアデバイス」欄に、近くにあるWi-Fi Direct機器が表示されます。

5

接続する機器をタップ



相手機器に接続への招待が送信されます。

- ・目的の機器が見つからないときは、 **デバイスの検索** をタップし、再検索を行ってください。

6

相手機器で接続への招待に同意する

Wi-Fi Directで接続されます。

- ・一定時間接続の承認がなかった場合、接続の要求が解除されます。
- ・接続済みの機器をタップ **OK** と操作すると、接続を終了できます。

Bluetooth機能を利用する

Bluetooth対応の携帯電話などと接続して通信を行ったり、ヘッドセットなどのハンズフリー機器と接続して利用できます。

! Bluetooth機能利用時のご注意

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。


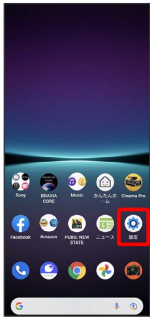
Bluetooth機能でできること

Bluetooth機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth機器とデータを送受信できます。


Bluetooth機能を有効にする

1

ホーム画面で  (設定)

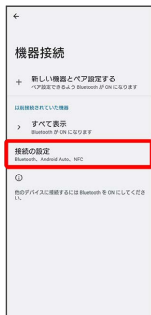
2

機器接続

 機器接続画面が表示されます。

3

接続の設定






4

Bluetooth

 Bluetooth設定画面が表示されます。

5

Bluetooth を使用 ( 表示) Bluetooth機能がONになります。

- Bluetooth を使用 をタップするたびに、ON () / OFF () が切り替わります。

+ ほかの機器で表示される本機の名前を変更する

Bluetooth設定画面で **機器名** → **名前を入力** → **名前を変更**

- Bluetooth機能がONのときに利用できます。

 Bluetooth機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。また、ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について


送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth機器をペア設定する

近くにあるBluetooth機器を検索し、本機にペア設定します。ペア設定したBluetooth機器には簡単な操作で接続できます。

- ・あらかじめペア設定するBluetooth機器のBluetooth機能を有効にしておいてください。

1


ホーム画面で  (設定)



2

機器接続




 機器接続画面が表示されます。

3

新しい機器とペア設定する



 「使用可能なデバイス」欄に、近くにあるBluetooth機器が表示されます。

4

ペア設定する機器をタップ



5






画面の指示に従って機器を認証



 Bluetooth機器が本機とペア設定されます。

- ・機器接続画面の上部に、ペア設定中のBluetooth機器が表示されます。
- ・ペア設定する機器によって、認証方法が異なります。

+ ペア設定中の機器の名前を変更する

機器接続画面でペア設定中の機器をタップ/ペア設定中の機器の     名前を入力  **名前を変更**

ペア設定済みのBluetooth機器と接続する

あらかじめ本機のBluetooth機能と、ペア設定済みのBluetooth機器のBluetooth機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で (設定) **機器接続**



機器接続画面が表示されます。

2

「以前接続されていた機器」欄の接続したい機器をタップ



タップした機器と接続されます。

- ・ **すべて表示** をタップすると、すべてのペア設定済みのBluetooth機器を表示できます。

+ ペア設定済みのBluetooth機器に関する操作

ペア設定した機器の名前を変更する

機器接続画面でペア設定した機器の **名前** を入力 **名前を変更**

ペア設定情報を削除する

機器接続画面でペア設定した機器の **削除** **このデバイスのペア設定を解除**

Bluetoothでデータを受信する

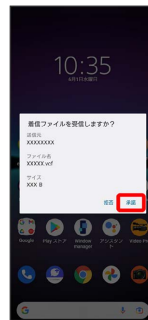
1

ステータスバーを下にフリック 着信ファイルの通知をタップ



2

承諾



3

受信完了後、ステータスバーを下にフリック ファイル受信の通知をタップ



4

受信したデータを選択



対応するアプリが起動します。

- ・アプリを選択する画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

+ Bluetooth通信で受信したファイルを確認する

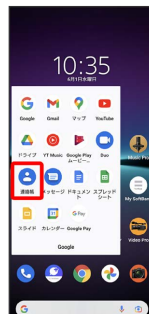
機器接続画面で **接続の設定** → **Bluetooth で受信したファイル** → 画面の指示に従って操作

Bluetoothでデータを送信する

電話帳のデータを例に説明します。

1

ホーム画面で (Google) → (連絡帳)



2

連絡先をロングタッチ



- ・複数の連絡先を送信する場合は、対象の連絡先をロングタッチ (●表示) → 続けてほかの対象の連絡先をタップと操作します。

3



4


Bluetooth



5


機器をタップ



 データが送信されます。

テザリングオプションを利用する

テザリングオプションを利用することで、本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます（ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です）。

 バージョンについて

最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

USB テザリング機能を利用する

1

ホーム画面で （設定）  ネットワークとインターネット

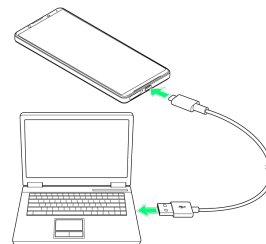
 テザリング



 テザリング画面が表示されます。

2

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続



・パソコンに本機のドライバソフトのインストール画面が表示された場合は、インストール完了までしばらくお待ちください。

3

USB テザリング (表示)

 USB テザリングがONになります。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Wi-Fiテザリング機能を利用する


1

ホーム画面で  (設定)  ネットワークとインターネット テザリング

 テザリング画面が表示されます。


2

Wi-Fiテザリング  Wi-Fi アクセス ポイントの使用 (表示)

 Wi-FiテザリングがONになります。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・5GHz帯を優先して利用する場合は、**2.4 GHzのみを使用** をタップしてOFF (表示) にします。なお、5GHz帯を優先して利用している場合でも、気象レーダーなどの電波干渉がないかの確認中やレーダーの受信時など、5GHz帯で動作できない場合は2.4GHz帯で動作します。

+ Wi-Fiテザリングの設定をする

テザリング画面で **Wi-Fiテザリング**  「アクセス ポイント名」、「セキュリティ」、「Wi-Fiテザリングのパスワード」などを画面に従って設定

- ・お買い上げ時はパスワードがランダムに設定されています。

Bluetooth テザリング機能を利用する

あらかじめBluetooth機器と本機をペア設定する必要があります。ペア設定について詳しくは、「Bluetooth機器をペア設定する」を参照してください。

1

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット

テザリング



テザリング画面が表示されます。

2

Bluetooth テザリング (表示)



Bluetooth テザリングがONになります。

- ・接続するBluetooth機器で本機からインターネットアクセスできるように設定してください。Bluetooth機器からの操作についてはBluetooth機器の取扱説明書を参照してください。

イーサネットテザリング機能を利用する

1

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット

テザリング



テザリング画面が表示されます。

2

USB-LANアダプタ (市販品) と有線LANケーブル (市販品) で本機とパソコンなどを接続

3

イーサネット テザリング (表示)



イーサネットテザリングがONになります。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

端末設定

端末設定について.....	262
データ使用量の設定.....	263
バッテリーの設定.....	268
音設定.....	269
画面設定.....	274
セキュリティの設定.....	276
システムの設定.....	282
その他の端末設定.....	285

端末設定について


取扱説明書ではおもな設定項目を説明しています。
設定の状況などにより、表示される項目や配置が異なる場合があります。
ここでは、Google アカウントでログインした状態で説明します。

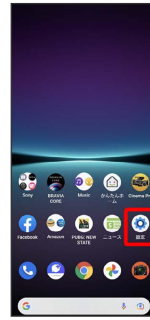
端末設定について


本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。端末設定には次の項目があります。

項目	説明
ネットワークとインターネット	Wi-Fiやモバイルデータ通信など、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。
機器接続	Bluetooth接続やNFC／おサイフケータイ®設定など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。
アプリ	アプリに関する設定ができます。
通知	通知に関する設定ができます。
バッテリー	電池の使用状況を確認したり、電池の消費を軽減する設定などができます。
ストレージ	本機やSDカード、USBドライブのストレージ容量の確認や、SDカードやUSBドライブのデータの消去ができます。
音設定	着信音や操作音など、音に関する設定ができます。
画面設定	画面の明るさや文字サイズなどを設定できます。
外観	アンビエント表示や時計のデザイン、かんたんホームに関する設定などができます。
壁紙	壁紙に関する設定ができます。
ユーザー補助	字幕や拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。
セキュリティ	画面のロックや暗証番号など、セキュリティに関する機能の設定ができます。
プライバシー	アプリの権限やパスワードの表示など、プライバシーに関する設定ができます。
位置情報	位置情報に関する設定ができます。
緊急情報と緊急通報	緊急時情報や緊急 SOS、緊急位置情報サービス、緊急速報メールに関する設定をします。
パスワードとアカウント	保存されているパスワードを管理したり、アカウントの新規作成／追加などができます。
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	本機の利用時間の管理や、保護者による使用制限の設定などができます。
Google	各種Google 関連サービスの設定ができます。
システム	言語と入力やジェスチャー、日付と時刻、バックアップ、システム アップデート、リセットなどに関する確認や設定ができます。
デバイス情報	デバイス名や自分の電話番号の確認などができます。

1

ホーム画面で  (設定)




 端末設定画面が表示されます。

2

設定する項目を選択



 各設定画面が表示されます。

データ使用量の設定

モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。

+ データ使用量利用時の操作

Wi-Fiを使用したデータ使用量を確認する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット
→ インターネット → モバイルデータ以外の通信量

モバイルデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット
→ SIM → SIM を使用

- ・ SIM を使用 をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

データセーバー機能を設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット
→ データセーバー → データセーバーを使用

- ・ データセーバーを使用 をタップするたびに、ON () / OFF () が切り替わります。

データセーバー機能の対象外とするアプリを設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット
→ データセーバー → データ通信を制限しないアプリ
→ 対象外としたいアプリをタップ

- ・ アプリをタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

アプリのデータ使用量を確認する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM



3

アプリのデータ使用量



モバイルデータ使用量画面で使用量を確認できます。

データ使用量をリセットする日を設定する

1

ホーム画面で  (設定)  ネットワークとインターネット



2

SIM



3

データ使用量の警告と制限




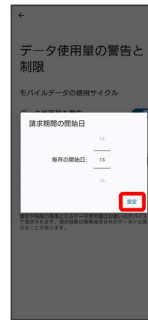
4


モバイルデータの使用サイクル



5

毎月のリセット日を設定  設定



 リセットする日の設定が完了します。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

1

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット



2

SIM



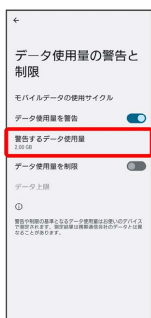
3

データ使用量の警告と制限



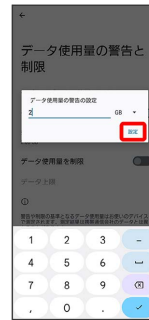
4

警告するデータ使用量



5

警告する容量を入力 設定



警告するデータ使用量の設定が完了します。

・データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

自動通信・同期の設定変更について

設定を変更することで、自動通信による通信量を抑制できます。設定変更の方法は次のとおりです。

項目	説明
位置情報	位置情報の利用を無効にします。詳しくは、「 位置情報 」を参照してください。
自動同期	アカウントに設定されている、アプリやデータの自動同期を無効にします。詳しくは、「 パスワードとアカウント 」を参照してください。
バックグラウンドデータの通信	バックグラウンドデータの通信を制限します。詳しくは、「 バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する 」を参照してください。
海外での通信	海外でのご利用の際に、通信しないよう設定します。詳しくは、「 ローミングの設定を変更する 」を参照してください。

モバイルデータ使用量の上限を設定する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM



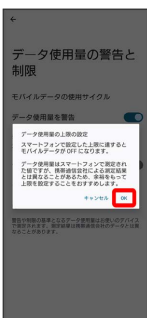
3

データ使用量の警告と制限



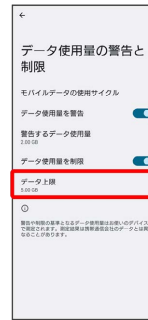
4

データ使用量を制限 OK (表示)



5

データ上限



6

上限値を入力 設定



データ使用の上限値の設定が完了します。

バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM



3

アプリのデータ使用量



4

制限したいアプリ名をタップ



5

バックグラウンド データ (表示)



バックグラウンド通信の制限の設定が完了します。

バッテリーの設定

電池の使用状況を確認したり、電池の消費を軽減する設定などができます。

バッテリーの設定

確認、設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
電池残量と電池切れの推定時間 ¹	電池残量と使用状況から予測した残り時間を確認できます。
バッテリー使用量	前回のフル充電からの使用状況を確認できます。
STAMINAモード	バックグラウンド通信や一部の視覚効果など、電力消費量の多い機能を制限して電池を長持ちさせるように設定できます。
いたわり充電	電池の性能をより良い状態に保ち、寿命を延ばすための機能です。充電の習慣（充電器に長く接続している時間帯）を学習して、充電速度を調節するように設定できます。 「常時」に設定すると、本機の電源を切った状態で充電をしても、いたわり充電を利用できます。
おすそわけ充電	本機からQi対応機器へ充電できます。詳しくは、「おすそわけ充電する」を参照してください。
自動調整バッテリー	使用頻度の低いアプリによる電池の使用を制限します。
バッテリー残量	ステータスバーに電池残量を表示するかどうかを設定できます。

¹ 使用状況によって表示が異なる場合があります。

+ いたわり充電の設定を変更する

ホーム画面で (設定) → バッテリー → いたわり充電 → いたわり充電の使用

- ・「いたわり充電の使用」をタップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。
- ・いたわり充電中に通常の充電に切り替えるには、ステータスバーを下にフリック → いたわり充電の通知で 通常の充電 をタップします。
- ・充電の習慣の学習を完了するには、7日以上かかる場合があります。
- ・いたわり充電の時間を手動で設定するには、ホーム画面で (設定) → バッテリー → いたわり充電 → いたわり充電の使用 (●表示) → 手動 と操作します。設定した「開始時刻」と「満充電目標時刻」の間に充電を開始すると、いたわり充電を利用できます。
- ・常に制限容量で充電を止めるように設定するには、ホーム画面で (設定) → バッテリー → いたわり充電 → いたわり充電の使用 (●表示) → 常時 → OK と操作します。
制限容量：XX% をタップすると、制限容量を変更できます。
- ・「常時」に設定すると、本機の電源を切った状態で充電をしても、いたわり充電を利用できます。

STAMINAモードを利用する

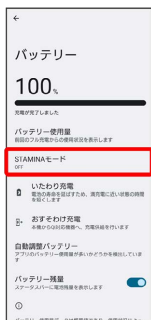
1

ホーム画面で (設定) → バッテリー



2

STAMINAモード



3

STAMINAモードの使用 (表示)



STAMINAモードの設定が完了します。

- ・STAMINAモードをONにすると電池アイコンが に変わります。また、ダークモードが有効になります。
- ・**スケジュールの設定** → **残量に応じて自動で ON** と操作すると、設定した電池残量に応じてSTAMINAモードをONにするように設定できます。 をドラッグすると電池残量を設定できます。

音設定

着信音や操作音など、音に関する設定ができます。

音設定

設定できる項目は次のとおりです。

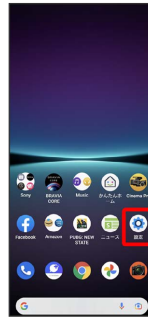
項目	説明
オーディオ設定	<p>サウンドに関する設定をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Dolby Sound <p>プロファイルごとに音の調整を行うことで、最良のサウンドをお届けします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・360 Reality Audio <p>臨場感豊かな音場を実現し、360度すべての方向からの音を楽しむことができる立体音響技術です。</p> <p>360 Reality Audio認定ヘッドホンでは、耳の形を撮影し、聴感特性を解析することで、よりリアルな臨場感を楽しめます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・360 Upmix <p>ソニー独自の音響技術で、通常のステレオ音源を立体的で臨場感ある音場として楽しめます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DSEE Ultimate <p>圧縮音源やCDレベルの音源をAI技術で高精度にアップスケールして再現するかどうかを設定します。ハイレゾ・オーディオ対応のヘッドホンを使用すると、ハイレゾにより近い音質で楽しめます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優先エフェクト <p>「優先エフェクト」に登録したアプリのメディア音には、「360 Upmix」または「DSEE Ultimate」のいずれかをONに設定したエフェクトが、「Dolby Sound」より優先して適用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インテリジェントウインドフィルター <p>録音時、マイクに風があたることで発生する雑音を除去するかどうかを設定します。</p>
メディアの音量	<p>メディア再生音量を設定します。</p> <p>映画や動画、音楽の再生時に振動を加えることで臨場感を高めます。</p> <p>対応するアプリで再生中に、音量キーを押して音量調節バーを表示すると、振動の強さを変更できます。メディアの音量を消音にした場合は、ダイナミックバイブレーションは振動しません。</p>
ダイナミックバイブレーション	
通話音量	<p>通話音量を設定します。</p>
着信音と通知音の音量	<p>着信音と通知音の音量を設定します。</p>
アラームの音量	<p>アラームの音量を設定します。</p>
サイレントモード	<p>サイレントモードのON/OFFを設定します。また、サイレントモードの動作について設定します。</p>
着信音 - SIM 1	<p>SIM 1の着信音を設定します。</p>
着信音 - SIM 2	<p>SIM 2の着信音を設定します。</p>
メディア	<p>メディアの再生を終了したときに、クイック設定パネルのプレーヤーを非表示にするかどうかを設定します。</p>

着信時のバイブレーション	着信時のバイブレーションの動作を設定します。
通知音	通知音を設定します。
アラーム音	アラーム音を設定します。
ダイヤルパッドの操作音	ダイヤルキーをタップ時に音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面ロック時や画面ロック解除時に音を鳴らすかどうかを設定します。
充電開始音	充電開始時に音を鳴らすかどうかを設定します。
タッチ操作音	タッチ操作時に音を鳴らすかどうかを設定します。
タップ操作時のバイブ	<input type="checkbox"/> (ホーム) やキーボード操作時などにバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。

着信音を設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

音設定



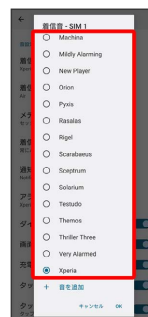
3

着信音 - SIM 1 / 着信音 - SIM 2



4

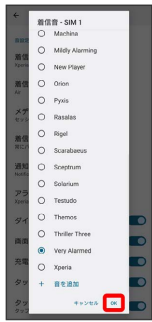
設定する着信音をタップ



 着信音が再生されます。

5

OK

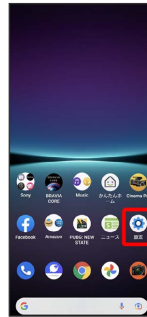


着信音の設定が完了します。

着信音と通知音の音量を設定する

1

ホーム画面で  (設定)




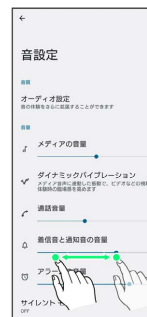
2

音設定



3


「着信音と通知音の音量」の  を左右にドラッグ



着信音が再生され、設定が完了します。

音楽や動画の音量を設定する

1


ホーム画面で  (設定)

2

音設定

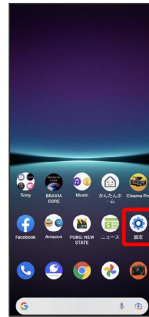


3

「メディアの音量」の  を左右にドラッグ
 サンプル音が再生され、設定が完了します。

アラームの音量を設定する

1


ホーム画面で  (設定)

2

音設定




3

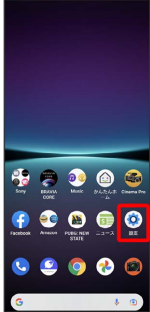
「アラームの音量」の  を左右にドラッグ
 アラーム音が再生され、設定が完了します。

着信時のバイブレーションを設定する

着信時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。

1

ホーム画面で  (設定)



2

音設定



3


着信時のバイブレーション



4

バイブレーション OFF / 常にバイブレーションを使用 / バ
イブレーションから着信音



 設定が完了します。

画面設定

画面の明るさや文字サイズなどを設定できます。



画面設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
画質設定	色域とコントラストや、動画再生時の高画質処理について設定します。
ホワイトバランス	ホワイトバランスを設定します。
低残像設定	画面をよりなめらかに表示するかどうかを設定します。
明るさのレベル	明るさを設定します。
明るさの自動調節	周囲に合わせて明るさを調節するかどうかを設定します。
フォントサイズ	画面に表示される文字の大きさを設定します。
表示サイズ	画面に表示される画像やアイコンなどの大きさを設定します。
ダークモード	ダークモードの利用について設定します。
ロック画面	アンビエント表示やロック画面の時計のデザイン、ロック画面の通知などに関する設定をします。
画面消灯	一定時間操作をしなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
画面の自動回転	本機の向きに応じて、画面を自動回転させるかどうかを設定します。
サイドセンス	サイドセンスの設定をします。サイドセンスについて詳しくは、「 サイドセンスについて 」を参照してください。
片手モード	片手モードを設定します。
スマートバックライト	本機を手に持っている間はタップ操作をしなくてもバックライトが消灯しないように設定します。
ナイトライト	ナイトライトを設定します。
画面OFF時の誤操作防止	ポケットやカバンの中などで、意図せずキーが押されたり画面がタップされたりすることによる誤操作を防ぐように設定します。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーを設定します。

画面消灯までの時間を設定する

1

ホーム画面で  (設定)  画面設定



2


画面消灯



3


時間を選択

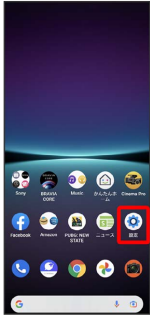


 画面消灯までの時間の設定が完了します。

文字の大きさを設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

画面設定




3


フォントサイズ



4


 を左右にドラッグ

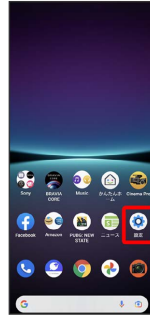


 文字の大きさの設定が完了します。

画像やアイコンの大きさを設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

画面設定




3


表示サイズ



4

 を左右にドラッグ



 画像やアイコンの大きさの設定が完了します。

セキュリティの設定

画面のロックや暗証番号など、セキュリティに関する設定ができます。

+ セキュリティ利用時の操作

画面をロックしないように設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティ → 画面のロック → なし

・変更前の画面ロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときは、**画面のロック** をタップしたあとロックを解除し、**なし** をタップしたあと **削除** をタップする操作が必要です。

特定のアプリの画面だけが表示されるように設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティ → 画面のピン留め → 画面のピン留め機能を使用 (表示) → OK → 画面を固定したいアプリのサムネイル上部に表示されているアプリアイコンをタップ → 画面のピン留め → OK

・画面の固定を解除するときは、 と を同時にロングタッチしてください。

セキュリティの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Google Play プロテクト ¹	本機を定期的にスキャンし、セキュリティ上の脅威を確認するかどうかを設定します。
デバイスを探す ¹	「デバイスを探す」機能のON/OFFを設定したり、本機を探す方法を確認したりします。
セキュリティアップデート ¹	システムアップデートの更新の有無を確認します。
Google Play システムアップデート ¹	Google Play システムアップデートの更新の有無を確認します。
画面のロック	画面ロックの解除方法を設定します。
指紋設定	指紋の設定をします。 詳しくは、「 指紋認証機能を利用する 」を参照してください。
Smart Lock	画面ロックの解除方法を「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定している場合に、自動的にロックを解除する条件を設定します。
デバイス管理アプリ	デバイス管理アプリの有効/無効の設定をします。
SIMカードロック設定	SIMカードロックに関する設定をします。
暗号化と認証情報	暗号化と認証情報に関する設定をします。

信頼エージェント	信頼エージェントの有効/無効の設定をします。
画面のピン留め	本機で特定のアプリの画面だけが表示されるように設定します。ONにすると、固定した画面は移動できなくなります。
SIM の削除の確認	eSIMの消去の前に本人確認をするかどうかを設定します。

1 使用状況によって表示が異なる場合があります。

おもな暗証番号について

本機で使うおもな暗証番号は次のとおりです。

種類	説明
交換機用暗証番号	ご契約時の4桁の暗証番号です。 詳しくは、「 交換機用暗証番号について 」を参照してください。
PINコード	SIMカード/eSIMの暗証番号です。お買い上げ時には「9999」に設定されています。 詳しくは、「 PINコードを有効にする 」を参照してください。
ロックNo.	画面ロックを解除するための暗証番号です。 詳しくは、「 ロックNo.で画面ロックを解除するように設定する 」を参照してください。

🔑 PINの種類について

SIMカード/eSIMの暗証番号である「PINコード」のほかに、画面ロック解除のために設定する「ロックNo.」があります。それぞれ異なる暗証番号となりますので、お忘れにならないよう、ご注意ください。

交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

- ・交換機用暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、SIMカードを本機に取り付けた状態／eSIMが有効な状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

1

ホーム画面で (設定) セキュリティ



2

SIMカードロック設定 SIMカードをロック PINコードを入力 (表示)



PINコードが有効になります。

! PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、**お問い合わせ先**までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、SIMカード／eSIMがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクにてSIMカード／eSIMの再発行（有償）が必要となります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

1

ホーム画面で (設定) セキュリティ



2


SIMカードロック設定 SIM PINの変更 現在のPINコードを入力 新しいPINコードを入力 新しいPINコードを再度入力

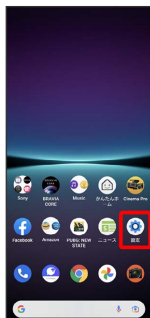


PINコードが変更されます。

画面をフリックして画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

セキュリティ



3

画面のロック



・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合、ロックを解除してください。

4

スワイプ




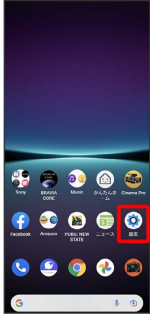
 設定が完了します。

・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合、**削除** をタップしてください。

パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

セキュリティ



3

画面のロック




・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、ロックを解除してください。

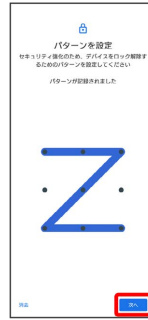
4

パターン




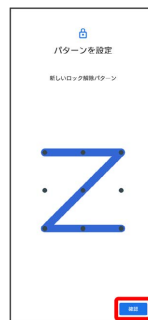
5

新しいパターンを入力 




6

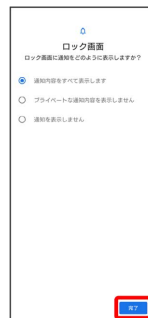
新しいパターンを再度入力 




・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、設定が完了します。

7


通知の表示方法をタップ 



 設定が完了します。

ロックNo.で画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

セキュリティ



3

画面のロック




・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、ロックを解除してください。

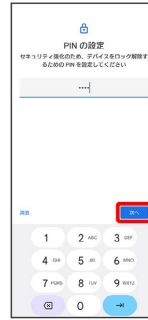
4

ロックNo.




5

新しいロックNo.を入力  **次へ**




6

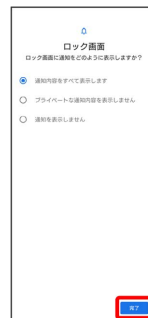
新しいロックNo.を再度入力  **確認**




・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、設定が完了します。

7


通知の表示方法をタップ  **完了**



 設定が完了します。

パスワードで画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

セキュリティ



3

画面のロック



・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、ロックを解除してください。

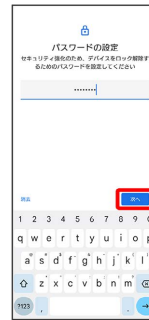
4

パスワード



5

新しいパスワードを入力 → **次へ**



6

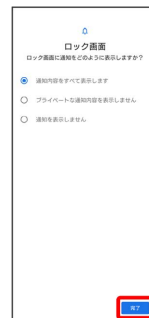
新しいパスワードを再度入力 → **確認**




・変更前のロック解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外の場合は、設定が完了します。

7

通知の表示方法をタップ → **完了**



 設定が完了します。

システムの設定

言語と入力やジェスチャー、日付と時刻、バックアップ、リセット、システム アップデートなどに関する確認や設定ができます。

システムの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
言語と入力	表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。
ジェスチャー	サイドセンスやシステム ナビゲーションなど、本機の操作に関して設定できます。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
バックアップ	バックアップに関する機能を設定できます。
システム アップデート	アップデートを確認します。システム アップデートについて詳しくは、「 ソフトウェアの更新について 」を参照してください。
リセット オプション	設定のリセットや、データの初期化を行うことができます。
アプリケーション更新	アプリの更新や自動更新などの設定ができません。

+ システム利用時の操作

使用する言語を設定する

ホーム画面で (設定) → システム → 言語と入力 → 言語 → 言語を追加 → 言語をタップ → 地域をタップ

- ・一番上に表示されている言語が使用されます。
- ・☰ をドラッグして言語を並べ替えることができます。

キーボード/音声入力を設定する

ホーム画面で (設定) → システム → 言語と入力 → 画面上のキーボード → 設定するキーボード/音声入力をタップ → 設定項目をタップ → 画面の指示に従って操作

マウス/トラックパッドのポインターの速度の設定をする

ホーム画面で (設定) → システム → 言語と入力 → ポインタの速度 → ● をドラッグして速度調整 → OK

テキスト読み上げについて設定する

ホーム画面で (設定) → システム → 言語と入力 → テキスト読み上げの設定 → 画面の指示に従って操作

システム ナビゲーションを切り替える

ホーム画面への移動やアプリの切り替え、戻る操作をジェスチャー操作で行うか、画面下部のアイコンで行うかを設定できます。

ホーム画面で (設定) → システム → ジェスチャー → システム ナビゲーション → ジェスチャー ナビゲーション / 3 ボタン ナビゲーション

データのバックアップを有効にする

ホーム画面で (設定) → システム → バックアップ → ON にする

- ・データのバックアップを無効にする場合は、Google One バックアップ → OFF にして削除 と操作します。
- ・Google アカウントにログインしていない場合は、Google アカウントのログイン画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。


バックアップアカウントを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → バックアップ → アカウント ストレージ → アカウントを選択

- ・Google One バックアップ が有効のときに設定できます。
- ・アカウントを追加 をタップして別のGoogle アカウントを設定することもできます。
- ・Google アカウントにログインしていない場合は、Google アカウントのログイン画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

24時間表示を自動設定する

1

ホーム画面で  (設定)

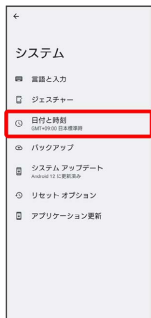
2

システム




3





日付と時刻



4


言語 / 地域で一般的な形式を使用する ( 表示)

 ユーザーの言語 / 地域の標準に従って24時間表示 / 12時間表示が自動設定されます。

- ・ **言語 / 地域で一般的な形式を使用する** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ **言語 / 地域で一般的な形式を使用する** が無効の場合は、**24時間表示** をタップするたびに、24時間表示 () / 12時間表示 () が切り替わります。

初期状態にリセットする

1

ホーム画面で  (設定)



2

システム



3

リセット オプション



4

全データを消去 (出荷時リセット)



5

すべてのデータを消去




- ・画面ロック解除方法を「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定している場合は、画面ロック解除の入力画面が表示されます。画面ロック解除方法を入力してください。
- ・eSIMを使用しているときは、**ダウンロードされた eSIM を消去**にチェックを入れたままで次に進むと、現在利用しているeSIMが消去されますのでご注意ください。

6

すべてのデータを消去



 初期状態へリセットされます。

! eSIMを消去した場合

eSIMを消去したあとに再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。
eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

その他の端末設定



ネットワークとインターネット

Wi-Fiやモバイルデータ通信など、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
インターネット	Wi-Fi接続やモバイルデータ通信に関する設定ができます。 Wi-Fiについて詳しくは、「 Wi-Fiで接続する 」を参照してください。
通話とSMS	通話とSMSに関する情報を表示します。
SIM	モバイルデータ通信に関する設定ができます。 通信事業者、ローミングについて詳しくは、「 海外でご利用になる前に 」を参照してください。
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。
テザリング	本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます。 詳しくは、「 テザリングオプションを利用する 」を参照してください。
データセーバー	一部のアプリのバックグラウンドでのデータ送受信を停止することができます。
VPN	VPNを追加します。
プライベートDNS	プライベートDNSについての設定ができます。
スマートコネクティビティ	Wi-Fi ネットワークとモバイルデータ通信が両方利用可能なときに、最適なネットワークに自動的に接続するかどうかを設定できます。

機器接続

Bluetooth接続やNFC/おサイフケータイ®設定など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。Bluetooth接続について詳しくは、「[Bluetooth機能を利用する](#)」を参照してください。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
接続中の機器表示 ¹	Bluetooth接続中の機器や、USB接続中の機器がある場合に表示されます。機器名の右側の  や機器名をタップするとBluetooth機器に関する設定や、USB接続に関する設定ができます。
新しい機器とペア設定する	近くにあるBluetooth機器を検索し、本機にペア設定します。
以前接続されていた機器	ペア設定済みの機器が表示されます。 すべて表示 をタップすると、すべてのペア設定済みのBluetooth機器を表示できます。
接続の設定	<ul style="list-style-type: none"> Bluetooth Bluetooth接続に関する設定ができます。 Bluetooth で受信したファイル Bluetooth接続で受信したファイルの履歴を表示します。 Chromebook Chromebookについて設定します。 ニアバイシェア 付近のデバイスとファイルを共有できます。 Android Auto Android Autoに対応した車のディスプレイに接続し、Google マップや音声操作などを利用できます。 外部モニター Sony製αなどのカメラ専用機と接続し、本機を外部モニターとして利用できます。この設定をONにすると、ランチャー画面に  (外部モニター) が表示されます。 キャスト 本機の画面をGoogle Cast™ 対応機器に表示できます。 スクリーンミラーリング² 本機の画面をスクリーンミラーリング対応機器に表示できます。 映像³ USB接続した外部機器に出力する映像について設定します。 オーディオ USB接続した外部機器に出力するオーディオについて設定します。 NFC/おサイフケータイ NFC/おサイフケータイ®について設定します。 詳しくは、「NFC/おサイフケータイ®を利用する」を参照してください。 PS5およびPS4用コントローラー PS5用またはPS4用のワイヤレスコントローラーで本機を操作できるように設定します。 印刷 プリンタを使用して本機から印刷できるように設定します。

1 接続されている機器によって、表示が異なります。

- 2 著作権で保護されたコンテンツを再生している場合や、外部出力が許可されていないアプリを表示している場合、外部出力先では映像の出力部分が黒く表示されます。
- 3 表示されているアプリや接続する外部機器の仕様によっては、本機の設定どおりに映像信号が出力されないことがあります。

アプリ

アプリに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
最近開いたアプリ	最近開いたアプリが表示されます。
XX 個のアプリをすべて表示	インストールされているアプリの確認や設定ができます。
標準のアプリ	標準で起動するアプリを設定できます。
利用時間	本機/アプリごとの、「利用時間」「受信した通知数」「起動した回数」を確認できます。
使用されていないアプリ	使用されていないアプリを確認できます。
特別なアプリアクセス	本機の機能や情報にアクセスするアプリなどの設定を確認/変更できます。

+ アプリ利用時の操作

各アプリを管理する

ホーム画面で (設定) → アプリ → XX 個のアプリをすべて表示 → 管理するアプリをタップ → 各項目を設定

- ・ 無効にする / アンインストール をタップすると、アプリの無効化/削除ができます。
- ・ 通知 / 許可 をタップすると、アプリの通知や権限の設定を変更できます。
- ・ ストレージとキャッシュ → ストレージを消去 / キャッシュを削除 と操作すると、アプリのデータやキャッシュを削除できます。
- ・ 利用時間 をタップすると、アプリの総利用時間の履歴を確認できます。
- ・ バッテリー をタップすると、前回のフル充電からの電池の使用状況の確認やバッテリー使用量の管理ができます。
- ・ デフォルトで開く → デフォルトの設定をクリア と操作すると、標準で起動するアプリの設定を解除できます。
- ・ 権限を削除して空き容量を増やす をタップすると、数か月使用されていないアプリがある場合、アプリの権限を削除して本機の空き容量を増やすことができます。

通知をブロックしたいアプリを設定する

ホーム画面で (設定) → アプリ → XX 個のアプリをすべて表示 → 通知をブロックしたいアプリをタップ → 通知 → XXX のすべての通知 (● 表示)

- ・ XXX のすべての通知 をタップするたびに、設定 (● / ●) が切り替わります。
- ・ XXXはアプリによって異なります。

システムのアプリを表示する

ホーム画面で (設定) → アプリ → XX 個のアプリ
をすべて表示 → ⋮ → システムアプリを表示

・タップするたびに、システムアプリを表示 / システムアプリを表示しない が切り替わります。

アプリの設定をリセットする

ホーム画面で (設定) → アプリ → XX 個のアプリ
をすべて表示 → ⋮ → アプリの設定をリセット → 設定
リセット

無効化されているアプリや、権限のすべての制限などの設定がリセットされます。

通知



通知に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリの設定	アプリごとに通知を管理します。
通知履歴	最近の通知とスヌーズに設定した通知を表示します。
会話	優先度の高い会話や設定を変更した会話を表示します。
バブル	会話をバブル（フローティングアイコン）として表示するかどうかを設定します。
デバイスとアプリの通知	通知を読み取ることができるアプリとデバイスを管理します。
ロック画面上の通知	ロック画面の通知内容の表示について設定します。
機密性の高い通知 ¹	ロック画面上の通知に機密性の高い情報を表示するかどうかを設定します。
通知表示の維持	表示する通知があるとき、ロック画面上に通知内容を表示し続けるかどうかを設定します。
サイレントモード	サイレントモードに関する設定をします。
緊急速報メール	緊急速報メールの履歴を確認したり、緊急速報メールの設定を行うことができます。
ステータスバーにサイレント通知を表示しない	ステータスバーにサイレント通知を表示するかどうかを設定します。
通知のスヌーズを許可	通知を繰り返して表示（スヌーズ）するかどうかを設定します。
アプリアイコン上の通知ドット	アイコンにドット（点）を表示して、アプリの通知をお知らせするかどうかを設定します。
通知着信時のLED点滅	新着メールなどの通知があったときに通知LEDの点滅でお知らせするかどうかを設定します。
拡張通知	操作や返信の候補などを利用するかどうかを設定します。

¹ 画面ロック解除方法が「パターン」 / 「ロックNo.」 / 「パスワード」のときに表示されます。

ストレージ








本機やSDカード、USBドライブのストレージ容量の確認や、SDカードやUSBドライブのデータの消去ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
このデバイス ¹	タップしてSDカード/USBドライブを選択すると、SDカードまたはUSBドライブの使用容量/合計容量を確認できます。再度内部ストレージを表示する場合はSDカード/USBドライブをタップ  このデバイス  と操作します。
XXGB 使用 合計256 GB	内部ストレージの使用容量/合計容量を確認できます。
空き容量を増やす	ファイルやアプリを選択して削除/アンインストールをし、空き容量を増やすことができます。

1 SDカードやUSBドライブが取り付けられている場合に表示されません。








+ ストレージ利用時の操作

SDカード/USBストレージを取り外す

ホーム画面で  (設定)  **ストレージ**  **このデバイス**  **SDカード/USBドライブをタップ**  **:**  **取り出し**  **SDカードを取り外す/USBストレージのUSB Type-Cプラグを本機から水平に抜く**









・必ずマウントを解除してから取り外してください。

SDカード/USBストレージをマウントする

ホーム画面で  (設定)  **ストレージ**  **このデバイス**  **SDカード/USBドライブをタップ**  **:**  **マウント** 

SDカード/USBストレージをフォーマットする

SDカード/USBストレージをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

ホーム画面で  (設定)  **ストレージ**  **このデバイス**  **SDカード/USBドライブをタップ**  **:**  **フォーマット**  **SDカードをフォーマット / USBドライブをフォーマット**  **完了**

・フォーマットすると、SDカード/USBストレージ内のデータがすべて消去されます。ほかの機器で使用したSDカード/USBストレージをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。

・フォーマットは十分に充電された状態で行ってください。

外観

アンビエント表示や時計のデザイン、かんたんホームに関する設定などができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アンビエント表示(Always-on display)	画面をロックしたまま時刻、通知、再生中の音楽の情報などを確認できるアンビエント表示について設定できます。
時計	ロック画面の時計の種類を変更できます。
マルチ画面と操作の活用ガイド	サイドセンス、分割画面(マルチウィンドウ)、ポップアップウィンドウの便利機能を確認できます。
かんたんホーム	かんたんホームに切り替えることができます。
音質と画質のステータスを表示する	「音質と画質のステータス」をクイック設定パネルに表示するかどうかを設定します。

+ アンビエント表示の設定を変更する

ホーム画面で  (設定)  **外観**  **アンビエント表示** (Always-on display)  **各項目を設定**

壁紙

壁紙に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
フォト/ライブ壁紙/壁紙	撮った写真やダウンロードした画像、ライブ壁紙、壁紙からホーム画面やロック画面の壁紙を設定します。

ユーザー補助

字幕や拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
スマートセキュリティ	スマートセキュリティについて設定します。
詐欺ウォール	詐欺ウォールについて設定します。
音声文字変換	音声をテキストに変換する音声文字変換を利用するかどうかを設定します。
音検知通知	重要な音に関する通知を受け取る音検知通知を利用するかどうかを設定します。
TalkBack ¹	画面情報を音声で読み上げるTalkBackを設定します。
選択して読み上げ ¹	画面上でタップした項目を音声で読み上げるかどうかを設定します。
テキストと表示	フォントサイズや表示サイズ、高コントラストテキストに変更するなど、テキストや表示に関する設定ができます。
さらに輝度を下げる	「明るさのレベル」で設定した画面の明るさよりも、さらに暗く設定します。
ダークモード	黒を基調とした画面表示に切り替えます。
拡大操作	拡大操作ができるようになるかどうかを設定します。
スイッチ アクセス	画面をタップする代わりに、スイッチを使って本機を操作するかどうかを設定します。
ユーザー補助機能メニュー	大きな画面メニューを利用できるようにするかどうかを設定します。
タイミングの管理	画面をロングタッチする際の認識する時間や、マウス利用時、ポインターが停止したらクリック操作する時間などを設定できます。
システム操作	システム ナビゲーションや片手モード、電源ボタンで通話を終了 ² 、画面の自動回転に関する設定ができます。
バイブレーションと触覚フィードバックの強さ	着信時/着信音と通知時/タッチ操作時のバイブレーションのON/OFFを設定します。
字幕の設定	字幕を表示するかどうかを設定したり、字幕の言語や文字サイズなどを設定します。
音声の調整	音声をモノラル再生するかどうかを設定したり、オーディオの左右のバランスを設定したりできます。
ユーザー補助機能のショートカット	ユーザー補助機能ボタンに関する設定をしたり、ロック画面で音量キーの上と下を同時に数秒間長押ししたときに、ユーザー補助機能を起動するかどうかを設定したりできます。
テキスト読み上げの設定	テキスト読み上げエンジンを設定したり、読み上げの速度の変更やサンプルを再生したりできます。

- 「テキスト読み上げの設定」の「言語」で設定している言語で読み上げが行われます。
- 「電源ボタンで通話を終了」を有効にした状態で、通話中に画面消灯になった場合、電源キーを押して画面消灯を解除してから電源キーを押すと通話を終了できます。

プライバシー

アプリの権限やパスワードの表示など、プライバシーに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
プライバシー ダッシュボード	権限を最近使用したアプリを確認できます。
権限マネージャー	アプリの権限の設定を確認/変更できます。詳しくは、「 アプリに必要な許可を設定する 」を参照してください。
パスワードの表示	PINコード/ロックNo./パスワードの入力画面で、「●」が表示される前に入力した文字を短い間表示するかどうかを設定します。
ロック画面上の通知	ロック画面の通知内容の表示について設定します。
Google の自動入力サービス	Google アカウントに保存されているパスワードなどの情報を、1回タップするだけで入力するよう設定ができます。
クリップボード	クリップボードにコピーしたテキストや画像などにアプリがアクセスしたときに、通知するかどうかを設定します。
Google ロケーション履歴	ONにすることで、本機を持って訪れた場所が保存されます。
アクティビティ管理	Google に保存を許可するアクティビティと情報を選択できます。
広告	表示される広告に関する設定ができます。
使用状況と診断情報	Android の機能向上のため、診断データと本機やアプリの使用状況データを Google に送信するかどうかを設定できます。

位置情報

位置情報に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報を使用	現在地の位置情報取得に無線ネットワークやGPS機能を使用するかどうかを設定します。
最近のアクセス	最近の位置情報を利用したアプリを表示します。 「すべて表示」をタップすると、位置情報を利用したすべてのアプリを表示できます。
アプリへの位置情報の利用許可	位置情報の利用を許可するかどうかをアプリごとに設定します。
位置情報サービス	Google ロケーション履歴、Google 位置情報の精度、Google 現在地の共有機能、緊急位置情報サービスなどの位置情報サービスに関する設定ができます。



GPS機能について

本機には、衛星信号を使用して現在地を算出するGPS受信機が搭載されています。いくつかのGPS機能は、インターネットを使用します。

- ・ 現在地の測位にGPS機能を使用するときは、空を広く見渡せることを確認してください。数分たっても現在地を測位できない場合は、別の場所に移動する必要があります。測位しやすくするために、動かず、GPSアンテナ部をおおわないようにしてください。GPS機能をはじめて使用するとき、現在地の測位に最大で数分程度かかることがあります。
- ・ GPSシステムのご利用には十分注意してください。システムの異常などにより損害が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ・ 本機の故障、誤動作、異常、あるいは停電などの外部要因（電池切れを含む）によって、測位（通信）結果の確認などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 本機は、航空機、車両、人などの航法装置として使用できません。そのため、位置情報を利用して航法を行うことによる損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 高精度の測量用GPSとしては使用できません。そのため、位置の誤差による損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 衛星利用測位（GPS）は、米国防省により構築され運営されています。同省がシステムの精度や維持管理を担当しています。このため、同省が何らかの変更を加えた場合、GPSシステムの精度や機能に影響が出る場合があります。
- ・ 本機は、衛星信号を妨害する恐れがあり、信号受信が不安定になることがあります。
- ・ 各国・地域の法制度などにより、取得した位置情報（緯度経度情報）に基づく地図上の表示が正確でない場合があります。
- ・ GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、建物や自動車の中や高圧線の近くなどの条件では、電波を受信できない、または受信しにくい状況が発生しますのでご注意ください。
- ・ 当社はナビゲーションサービスに限らず、いずれの位置情報サービスの正確性も保証しません。

+ 位置情報をONにする

ホーム画面で （設定） →  位置情報 →  位置情報を使用（ 表示）

- ・ 「位置情報を使用」をタップするたびに、ON（）/OFF（）が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

緊急情報と緊急通報

緊急時情報や緊急 SOS、緊急位置情報サービス、緊急速報メールに関する設定をします。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
緊急時情報を開く	緊急時の初期対応で役立つ血液型などの情報や、緊急時の連絡先を登録／表示します。
緊急時情報	緊急時の初期対応で役立つ血液型などの情報や、緊急時の連絡先を登録／表示します。
緊急 SOS	緊急SOSを使用するかどうかを設定したり、緊急SOSを使用したときの動作を設定したりします。
緊急位置情報サービス	緊急通報番号に発信するかメッセージを送信したときに、緊急位置情報サービス (ELS) から緊急通報の担当者に、位置情報を自動的に送信するかどうかを設定します。
緊急速報メール	緊急速報メールの履歴を確認したり、緊急速報メールの設定を行うことができます。詳しくは、「 緊急速報メールを利用する 」を参照してください。

+ 緊急情報と緊急通報利用時の操作

医療に関する情報を編集する

ホーム画面で (設定) → 緊急情報と緊急通報 → 緊急時情報 → 情報を追加する → 各項目を設定

緊急連絡先を新規登録・追加する

ホーム画面で (設定) → 緊急情報と緊急通報 → 緊急時情報 → 連絡先の追加 → 追加する連絡先をタップ

緊急連絡先を削除する

ホーム画面で (設定) → 緊急情報と緊急通報 → 緊急時情報 → 削除する連絡先の × → 削除

緊急情報を確認する

ロック画面で、画面を上フリック → 緊急通報 → 緊急時情報 を2回タップ

・画面のロックを「パターン」／「ロックNo.」／「パスワード」に設定しているときのみ利用できます。画面のロックの設定について詳しくは、「[パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[ロックNo.で画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[パスワードで画面ロックを解除するように設定する](#)」を参照してください。

パスワードとアカウント

保存されているパスワードを管理したり、アカウントの新規作成／追加などができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
パスワード	パスワード マネージャーでパスワードを管理できます。
自動入力サービス	自動入力サービスの選択や設定ができます。
所有者のアカウント	本機に追加したアカウントが表示されます。
アカウントを追加	アカウントの新規作成／追加ができます。
アプリデータ	アプリにデータの自動更新を許可するかどうかを設定できます。

+ パスワードとアカウント利用時の操作

自動同期を設定する

ホーム画面で (設定) → パスワードとアカウント → アプリデータを自動的に同期する → OK

・「[アプリデータを自動的に同期する](#)」をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

同期するアプリをアカウントごとに設定する

ホーム画面で (設定) → パスワードとアカウント → 同期するアカウントをタップ → アカウントの同期 → 同期する項目をタップ

・同期する項目をタップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

・「[アプリデータを自動的に同期する](#)」がOFFのときは、タップした項目の同期が実行されます。

Digital Wellbeing と保護者による使用制限

本機の利用時間の管理や、保護者による使用制限の設定などができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ダッシュボード	本機/アプリごとの、「利用時間」「受信した通知数」「起動した回数」を確認します。
おやすみ時間モード	指定した時間に画面をモノクロにしたり、「サイレントモード」をONにしたりする設定ができます。
フォーカスモード	集中の妨げになるアプリを一時停止します。
通知を管理	最近通知を送信したアプリや通知件数の多いアプリなどの通知のON/OFFを設定します。
サイレントモード	サイレントモードのON/OFFを設定します。また、サイレントモードの動作について設定します。
前方注意	本機を使いながら歩いているときなどに、周囲に気を配るように促す通知をするかどうかを設定できます。
アプリの一覧にアイコンを表示	ランチャー画面に (Digital Wellbeing) を表示するかどうかを設定します。
保護者による使用制限を設定する	保護者向けファミリーリンクアプリで本機をリモートで管理したり、利用時間などを制限することができます。

Google

各種Google関連サービスの設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Google アカウントの管理	Google アカウントについて設定します。
Google アプリの設定	Google FitやGoogle Play InstantなどのGoogle アプリを設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・仕事用プロファイルの設定 仕事用プロファイルに関する設定をします。 <ul style="list-style-type: none"> ・付近のデバイスの設定
セットアップと復元	本機付近のデバイスに関する設定をします。 <ul style="list-style-type: none"> ・連絡先の復元 バックアップした連絡先を復元することができます。 <ul style="list-style-type: none"> ・Cast のオプション 同じWi-Fi ネットワーク上にある、Chromecastなどを搭載したテレビやスピーカーでメディアを再生しているときに、キャストメディアの制御通知から直接操作するかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・Chromebook
デバイス、共有	本機をChromebookに接続できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・デバイス 本機付近のデバイスに関する通知の設定をします。 <ul style="list-style-type: none"> ・ニアバイシェア 付近のデバイスとファイルを共有できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・付近のデバイスとの接続 本機を近くのAndroid端末に接続してデータのやりとりができます。
デバイスを探す	本機を紛失したときに本機を探す方法を設定します。
バックアップ	バックアップに関する設定をします。 <ul style="list-style-type: none"> ・デバイスの電話番号
モバイルデータ、メッセージ	Google アカウントを再設定するための電話番号を設定します。
保護者による使用制限	保護者向けファミリーリンクアプリで本機をリモートで管理したり、利用時間などを制限することができます。
共有データに基づくカスタマイズ	アプリとその他の提供元がデバイス上に保存したデータを、Google アプリと共有するかどうかを設定します。
広告	表示される広告に関する設定ができます。
自動入力	フォームや確認コードの自動入力に関する設定をします。

デバイス情報

デバイス名や自分の電話番号の確認などができます。確認、設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
デバイス名	本機の名称を確認／変更できます。
電話番号 (SIM スロット 1)	SIM スロット 1の電話番号を確認できます。
電話番号 (SIM スロット 2)	SIM スロット 2の電話番号を確認できます。
法的情報	法的情報を表示します。
認証	認証情報を確認できます。
お客様のXperia ID	お客様のXperia IDを確認できます。
詳細な診断データ	Xperiaの品質改善のために詳細な診断データを提供するかどうかを設定します。
SIM ステータス (SIM スロット 1)	SIM スロット 1のSIMの各種情報を確認できません。
SIM ステータス (SIM スロット 2)	SIM スロット 2のSIMの各種情報を確認できません。
モデル	本機のモデル名やシリアル番号を確認できます。
IMEI (SIM スロット 1)	SIM スロット 1のIMEIを確認できます。
IMEI (SIM スロット 2)	SIM スロット 2のIMEIを確認できます。
Android バージョン	Android バージョンを確認できます。
電池性能表示	電池性能を確認できます。
IP アドレス	IP アドレスを確認できます。
Wi-Fi MACアドレス	保存済みのネットワークを選択して確認できます。
デバイスのWi-Fi MACアドレス	Wi-Fi MACアドレスを確認できます。
Bluetoothアドレス	Bluetoothアドレスを確認できます。
稼働時間	稼働時間を確認できます。
ビルド番号	ビルド番号を確認できます。

海外でのご利用

海外でご利用になる前に.....	296
海外で電話をかける.....	298

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。

本機はお買い上げ時、自動的に滞在先の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。

その他、必要に応じて通信方式、ローミングの設定を変更してください。

通信方式を設定する

1

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット



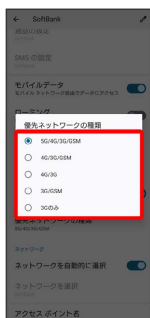
2

SIM



3

優先ネットワークの種類 5G/4G/3G/GSM / 4G/3G/GSM / 4G/3G / 3G/GSM / 3Gのみ



通信方式が設定されます。

・お買い上げ時は **5G/4G/3G/GSM** に設定されています。日本国内や3Gネットワークの通信事業者のみの地域で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。

通信事業者を設定する

1

ホーム画面で (設定) ネットワークとインターネット



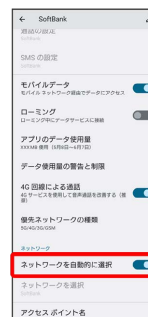
2

SIM



3

ネットワークを自動的に選択 (表示)




・無効 (表示) にすると利用可能なネットワークを検索します。

4

接続するネットワークをタップ



 選択した通信事業者が設定されます。

ローミングの設定を変更する

1

ホーム画面で  (設定)  ネットワークとインターネット




2


SIM





3

ローミング ( 表示)



 ローミングの設定が変更されます。


- ・ **ローミング** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

海外で電話をかける


海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイ海外ご利用ガイド」を携帯してください。

海外から日本や日本以外の国や地域へ国際電話をかける

1


ホーム画面で  (電話)




 電話画面が表示されます。

2




 ダイヤル画面が表示されます。

3

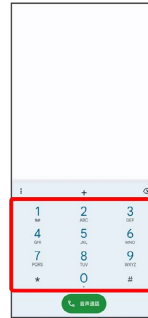
 をロングタッチ



 「+」が入力されます。

4

国番号のあとに相手の電話番号（先頭の「0」を除く）を入力




・イタリア（国番号：39）にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。

5

音声通話




 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

滞在先の一般電話／携帯電話にかける


日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

- ・ 国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を除く必要はありません。

1

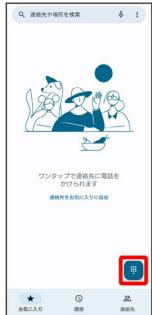
ホーム画面で （電話）




 電話画面が表示されます。

2

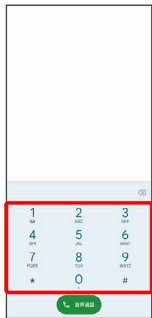
甲



 ダイヤル画面が表示されます。

3


ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



4

音声通話



 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

困ったときは

電源が切れる.....	302
充電ができない/遅い.....	302
電池の消費が早い.....	303
画面が暗い.....	303
画面が突然消える.....	304
画面が固まったまま動かない.....	304
指紋認証ができない.....	305
本機が温かい.....	305
SDカードが利用できない.....	306
メールの送信/受信ができない.....	306
インターネットにアクセスできない.....	307
通話ができない.....	307
アプリが利用できない.....	308
その他のトラブル.....	308

電源が切れる

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかどうか確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。
アプリの削除方法は「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

充電ができない／遅い

充電が開始しない

電池が空になっている可能性があります。
一定時間経過したら充電が開始されるかご確認ください。

ACアダプタによって充電時間が長くなる

急速充電用以外のACアダプタを使用した場合、充電速度が遅くなる場合があります。
ソフトバンク指定の急速充電用ACアダプタはウェブサイトを参照してください。

充電中に充電が停止する

本機の温度が高くなると一時的に充電が停止する場合がありますが、異常ではありません。本機の温度が低下すると自動的に充電を再開します。

いたわり充電が開始しない

自動設定の場合、充電の習慣に規則性を見つけられないと学習が完了しないため、いたわり充電は開始されません。手動設定にすると、指定した時間帯で開始できます。

満充電にならない

いたわり充電中に充電器を抜いた場合は、満充電されないことがあります。
満充電にするには、通常の充電に切り替えてください。

電池の消費が早い

操作をしていないのに電池の消費が早い

アプリが操作をしていない状態でも通信を行っている場合があります。

「[バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する](#)」を参照し、設定を行うことで改善する可能性があります。

特定の場所で電池の消費が早い

電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いると電池の消耗が早くなる場合があります。

電池の消費を抑える設定をしたい

電池の消費を抑えるSTAMINAモードの設定をONにすると、電池の消耗が改善される可能性があります。

「[STAMINAモードを利用する](#)」を参照してください。

画面が暗い

本機の温度が高い

使用中に本機の温度が高くなるとディスプレイが暗くなる場合がありますが、異常ではありません。

画面が突然消える

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。
アプリの削除方法は「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

画面が固まったまま動かない

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。
アプリの削除方法は「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

指紋認証ができない

指紋認証に連続して失敗した

指紋認証が5回連続して認識されなかった場合は、指紋認証ができなくなります。しばらくしてから再度指紋認証を行うか、画面を上にフリックして設定した画面ロック解除方法を入力してください。20回連続して認識されなかった場合は、指紋認証センサーが無効になります。画面を上にフリックして設定した画面ロック解除方法を入力してください。

本機が温かい

使用中に本機が温かくなる

通話中やインターネット利用中または充電中など、ご使用の状況によっては本機が温かくなることがあります。異常ではありません。温かくなった本機を直接または（ポケットに入れるなど）間接的に長時間皮膚に接触すると、低温やけどの原因となりますのでご注意ください。

SDカードが利用できない

特定のアプリが動作中に発生する

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから発生する






新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。
アプリの削除方法は「[アプリを削除（アンインストール）する](#)」を参照してください。

メールの送信／受信ができない

ステータスバーに機内モードアイコンが表示されている

「機内モード」になっています。
「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

モバイルデータ通信が無効になっています。
ホーム画面で （設定） →  ネットワークとインターネット
→  SIM →  モバイルデータ と操作して、モバイルデータ通信を有効（ 表示）にしてください。

ファイルを添付すると送信できない

+メッセージで添付できるファイルのサイズは最大100MBです。
サイズの大きいファイルの共有には、Google ドライブなどをご利用ください。

特定の相手からのメールを受信できない






迷惑メールフィルターの設定により届かない可能性があります。
迷惑メールフィルターの設定を確認してください。

インターネットにアクセスできない

ステータスバーに機内モードアイコンが表示されている

「機内モード」になっています。
「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

モバイルデータ通信が無効になっています。
ホーム画面で  (設定) →  ネットワークとインターネット
→  SIM →  モバイルデータ と操作して、モバイルデータ通信を有効 ( 表示) にしてください。

ブラウザを利用するとアクセスできない

ブラウザの動作が一時的に不安定な状態になっている可能性があります。
「[閲覧履歴を消去する](#)」を参照し、ブラウザのキャッシュを消去することで改善する可能性があります。

Wi-Fi接続中だけインターネットアクセスできない

Wi-Fi接続に問題がある可能性があります。
「[接続中のWi-Fi ネットワークを削除する](#)」を参照し、Wi-Fi接続を解除した状態でインターネットにアクセスできるか確認してください。

通話ができない

発着信ともできない

「機内モード」になっている可能性があります。
「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

着信できない

「転送電話」や「留守番電話サービス」を設定している場合、電話を受ける前に電話が転送されたり、留守番電話に接続されたりすることがあります。
「[転送電話を利用する](#)」、「[留守番電話サービスを利用する](#)」を参照し、設定をご確認ください。

アプリが利用できない

新しいアプリをインストールできない

本機の空き容量が少ないとアプリのインストールができません。空き容量の確認については「[ストレージ](#)」を参照してください。また、本機に対応していないアプリは、インストールできません。

アプリが起動できない

アプリの初回起動時、アクセス許可を設定するアプリがあります。許可するように設定していない場合、アプリを起動できない場合があります。

「[アプリに必要な許可を設定する](#)」を参照し、設定を確認してください。

その他のトラブル

USB Type-Cケーブルなどで接続した外部機器が認識されない

外部機器を取り付け直してください。ただし、機器によっては検出されない場合があります。

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....	310
仕様.....	310
本製品の電波防護への適合性について.....	311
RF Exposure Information of This Product.....	312
FCC Statement for the USA.....	313
VCCIについて.....	314
お問い合わせ先.....	314

保証とアフターサービス

保証について

- ・保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- ・修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
<https://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal/spguide/common/warranty.pdf>
- ・保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については修理規定の対象外となります。

注意

損害について

本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録/設定した内容が消失/変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳/画像/サウンドなど）や設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解/改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、**お問い合わせ先**または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- ・保証期間中は修理規定に基づいて修理いたします。
- ・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。
尚、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として3年です。
ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたは**お問い合わせ先**までご連絡ください。

仕様

本体

項目	説明
サイズ（幅×高さ×奥行）	約71mm×約165mm×約8.2mm
質量	約187g
連続通話時間 ¹	約1,870分（4G LTE） 約470時間（4G）
連続待受時間 ¹	約480時間（4G LTE） 約480時間（5G） ² 約120分
充電時間	ACアダプタ（USB PD-PPS対応 USB Type-C [®] 急速充電 ACアダプタ [ZSDBAV]（SB-AC22-TCPD）） ³

- 1 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって短くなる場合があります。
- 2 スタンドアロン環境での目安時間になります。
- 3 対応充電器について、詳しくはソフトバンクのウェブサイトを参照してください。

本製品の電波防護への適合性について

本項目における「A20150」とは、本機「Xperia 1 IV」を示しています。

本製品の電波防護への適合性について

この機種A20150の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準（※1）を遵守するよう設計されています。この技術基準は、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）や米国電気電子学会（IEEE）電磁界安全に係る国際委員会（ICES）が定める電波防護許容値との整合性を考慮しつつ国が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準は電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate、6GHz以下の周波数の場合）および電力密度（PD: Power Density、6GHzを超える周波数の場合）で定めており、携帯電話機に対するSAR、PDの許容値はそれぞれ2.0W/kg、2mW/cm²です。また、それぞれの指標で評価すべき無線機能が同時に動作する場合には、総合照射比で示すことを規定しています。総合照射比が1以下であれば、許容値を満足しています。

この携帯電話機の総合照射比は、側頭部における最大値：0.8506（※2）、身体に装着した場合の最大値：0.4980（※3）となっています（※4）。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SAR、PDはより小さい値となります。個々の製品によってこれらの数値に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準に適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>

携帯電話機の電波防護について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

・総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

・一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html>

・SoftBank スマートフォン各機種の電波比吸収率（SAR）一覧はこちら

<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/>

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

※2 携帯電話サービスと同時に使用可能な無線機能を含みます。

※3 携帯電話サービスと同時に使用可能な無線機能を含みます。

※4 この携帯電話機の総合照射比を算出するために使用した値は、側頭部：SAR 1.6170 W/kg、PD 0.0841 mW/cm²、身体装着時：SAR 0.4530 W/kg、PD 0.5430 mW/cm²です。

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

本携帯電話機A20150は、国際的ガイドラインが定める電波の許容値を超えないことが確認されています。このガイドラインは、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状況にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSARの許容値は2W/kgで、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.31W/kg、アクセサリ等により人体より0.5センチ以上離して、その間に金属（部分）が含まれないようにして使用する場合のSARの最大値は0.92W/kgです。

米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状況にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.82W/kg、下記のとおりに従って身体に装着した場合のSARの最大値は0.75W/kg、Wi-Fi ホットスポットモードを有効にした場合のSARの最大値は0.75W/kgです。身体装着の場合：この携帯電話機A20150では、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.0センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.0センチの距離に携帯電話を固定できる装着具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。Wi-Fi ホットスポット機能搭載機器は、Wi-Fi ホットスポットモードを有効にし、身体から1.0センチの距離で測定試験を実施しています。本携帯電話機を充電器として使用する場合は、携帯電話機を平らな場所に置き、身体から20センチの距離を保った状態で充電する必要があります。上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定めるSAR許容値を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のホームページを参照してください。

FCC Radio Frequency Safety（英文のみ）

<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>

RF Exposure Information of This Product

"A20150" here refers to this mobile phone "Xperia 1 IV".

RF Exposure Information of This Product (for Japan)

This mobile phone A20150 is compliant with the Japanese technical regulations*1 on human exposure to radio frequency (RF) electromagnetic energy.

This mobile phone is designed to comply with the Japanese technical regulations on human exposure to RF electromagnetic energy. The regulations establish the permissive limits of the energy, that are consistent with the restrictions set by ICNIRP*2 which is in collaboration with the World Health Organization (WHO) and ICES*3 of IEEE and include substantial safety margins designed to assure the safety of all persons regardless of age and health.

The permissive limits are defined as SAR (Specific Absorption Rate) for the frequencies under 6 GHz and PD (Power Density) for the frequencies over 6 GHz in the regulation. For mobile phones, the stipulated permissive levels are: SAR 2.0 W/kg, PD: 2 mW/cm². The regulations also stipulate the indication of Combined Radiation Ratio (CRR), which summarizes the compliance with the limits, on condition that mobile phone supports simultaneous transmission of the frequency bands that should be evaluated by each corresponding limit. Mobile phones which CRR is less or equal than 1 qualifies the permissive limits.

The CRR values for this mobile phone are: 0.8506*4, *5 when tested for use at the ear, and 0.4980*4, *5 when worn on the body. The actual SAR and PD of mobile phones while operating can be well below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum required to access the mobile network(s). There may be slight differences in SAR and PD levels for each product, but they all satisfy the permissive limits.

This mobile phone can be used at positions other than at the ear. By using accessories such as a belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body, this mobile phone is certified the compliance with the Japanese technical regulations.

*1 The technical regulations are provided in the Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

*2 International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection

*3 ICES: International Committee on Electromagnetic Safety

*4 The value is under simultaneous transmission use conditions.

*5 The values of SAR and PD that the CRR values are calculated are as follows: For temporal region (near ear), SAR: 1.6170 W/kg, PD: 0.0841 mW/cm²; For body-worn, SAR: 0.4530 W/kg, PD: 0.5430 mW/cm².

WHO has announced that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

For more information about RF exposure information, see the following websites:

· Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)
<https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm>

· Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)
<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>
(Japanese)

· World Health Organization
<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>

· List of Specific Absorption Rates (SAR) for radio waves by smartphone/3G model

<https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/> (Japanese)

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2.0 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear is 0.31 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body. In this case, the highest tested SAR value is 0.92 W/kg* at the separation distance of 0.5 cm from the body. For electronic safety, maintain the separation distance with accessories containing no metal, that position handset a minimum of the above distance. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

* The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.

The highest SAR value as reported to the authorities for this phone model when tested for use by the ear is 0.82 W/kg, when worn on the body is 0.75 W/kg and when WiFi hotspot mode is 0.75 W/kg. For body-worn operation, this phone has been tested and meets the FCC RF exposure guidelines. Please use an accessory designated for this product or an accessory which contains no metal and which positions the handset a minimum of 1.0 cm from the body. For devices which include "WiFi hotspot" functionality, SAR measurements for the device operating in WiFi hotspot mode were taken using a separation distance of 1.0 cm. When using the device as charger, you need to put the phone on a flat surface and 20 cm separation distance from user during the charging mode.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of <https://www.fcc.gov/oet/ea/> after searching on FCC ID PY7-62883W.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at <https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>.

FCC Statement for the USA

FCC Statement for the USA

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference.
 - (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Any change or modification not expressly approved by Sony may void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

VCCIについて

VCCIについて

本機は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合しており、適合マークを画面に電子的に表示しています。

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

各種お手続き (My SoftBank)

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金/データ量の確認・プラン等各種変更ができます。

<https://u.softbank.jp/2HHEHkw>



カスタマーサポート

機種ごとの操作やサービス内容などのお困りごと・お問い合わせ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。

<https://u.softbank.jp/3i5JjAB>



[ソフトバンク](#) [カスタマーサポート](#) [検索](#)

Xperia 1 IV 取扱説明書 索引

あ

アプリが利用できない.....	308
アプリについて.....	204
アプリを追加/削除する.....	208

い

インターネットにアクセスできない.....	307
-----------------------	-----

お

お問い合わせ先.....	314
音設定.....	269
オプションサービス.....	86
音楽を聴く（ミュージック）.....	231
音声操作を利用する.....	217

か

海外でご利用になる前に.....	296
海外で電話をかける.....	298
各部の名称とはたらき.....	22
画面が固まったまま動かない.....	304
画面が暗い.....	303
画面が突然消える.....	304
画面設定.....	274
画面について.....	62
画面ロックを解除する.....	43
カレンダーを利用する.....	223
かんたんデータコピーを利用する.....	241

き

機内モードについて.....	51
基本的な操作のしくみ.....	48
緊急速報メールを利用する.....	214

く

クイック設定パネルを利用する.....	73
グループメッセージを利用する.....	135

こ

公式アカウントとは.....	156
公式アカウントを管理する.....	161
公式アカウントを検索する.....	157
公式アカウントを利用するには.....	160

さ

サイドセンスについて.....	56
-----------------	----

し

システムの設定.....	282
指紋認証ができない.....	305
指紋認証機能を利用する.....	218
写真／動画を管理する（フォト）.....	182
写真／動画を見る（フォト）.....	181
写真を加工する（フォト）.....	184
充電ができない／遅い.....	302
充電する.....	32
仕様.....	310
初期設定を行う.....	36

す

スタンプを利用する.....	139
ステータスバーについて.....	70
スマホはじめてガイドについて.....	46

せ

セキュリティの設定.....	276
----------------	-----

そ

その他の端末設定.....	285
その他のトラブル.....	308
ソフトウェアの更新について.....	59

た

ダウンロードしたファイルを利用する.....	242
タッチパネルの使いかた.....	48
端末設定について.....	262
端末設定の変更について.....	11
端末設定の変更について.....	18

つ

通知パネルを利用する.....	71
通話ができない.....	307
通話の設定をする.....	93

て

テザリングオプションを利用する.....	257
データ使用量の設定.....	263
データの保存について.....	240
電源が切れる.....	302
電源を入れる／切る.....	34
電卓で計算をする.....	221
電池の消費が早い.....	303
電話帳／通話履歴／お気に入りから電話をかける.....	84
電話帳データを保存する.....	105
電話帳データを読み込む.....	103
電話帳を利用する.....	94

電話番号について.....	92
電話をかける／受ける.....	78

と

搭載アプリの変更について.....	9
搭載アプリの変更について.....	16
時計／アラームを利用する.....	225
ドライブを利用する.....	242
取扱説明書について.....	4

は

パソコンとUSBで接続する.....	243
バックアップと復元.....	240
バックアップ／復元する.....	148
バッテリーの設定.....	268

ふ

+メッセージについて.....	108
+メッセージの設定をする.....	141
+メッセージ利用の準備を行う.....	109

へ

ベーシックモードで撮る.....	177
ベーシックモードの設定を行う.....	186

ほ

ほかの携帯電話からデータを取り込む.....	241
保証とアフターサービス.....	310
本機が温かい.....	305
本製品の電波防護への適合性について.....	311

ま

マナーモードについて.....	49
-----------------	----

め

メッセージを確認する.....	127
メッセージを送信する.....	120
メールの送信／受信ができない.....	306

も

文字を入力する.....	51
--------------	----

ら

ライトを点灯する.....	222
---------------	-----

れ

連絡先を利用する..... 114

A

Android™ 12からAndroid™ 13へバージョンアップする..... 6
 Android™ 13からAndroid™ 14へバージョンアップする... 14
 Android™ 13で変わる事..... 7
 Android™ 14で変わる事..... 15
 AUTO/P/S/Mモードで撮る..... 190

B

Bluetooth機能を利用する..... 252

C

Chromeを利用する..... 170
 Cinema Pro (Cinematography Pro) を利用する..... 200

E

eSIMについて..... 23

F

FCC Statement for the USA..... 313

G

Game enhancerを利用する..... 231
 Gmailを利用する..... 163
 Google アカウントを設定する..... 39
 Google 検索を利用する..... 221
 Google マップを利用する..... 215

M

My SoftBankを利用する..... 214

N

NFC/おサイフケータイ®を利用する..... 236

P

Photo Pro (カメラ) について..... 176

Q

QRコードを読み取る..... 189

R

RF Exposure Information of This Product..... 312

S

SDカードが利用できない..... 306
 SDカードについて..... 28
 SIMカードについて..... 27

V

VCCIについて..... 314
 Video Proを利用する..... 196

W

Wi-Fiで接続する..... 246

Y

YouTubeを利用する..... 230

Xperia 1 IV 取扱説明書

2024年1月 第3版

ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになった
ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：Xperia 1 IV
製造元：ソニー株式会社